

38	コピーリース料	
09_事務費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
		05_会議費 10_人件費
リース料	17,625	26438*8/12
	17,625	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)		

收受 平成 29 年 4 月 26 日
 決裁 平成 29 年 4 月 26 日
 処理 平成 29 年 4 月 27 日

整理番号*	2529	事業概要*	朝活		
使途項目*	09	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	朝活のコピーリース代(母体)				
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考		
	朝活	8,812	26,438 × 1/2 = 8,812		
	《合計》*	8,812			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

収受 平成29年1月10日
 決裁 平成29年1月16日
 処理 平成29年1月16日

再契約内容 リース

2016年12月 9日発行

契約番号 A038763213-000

ご契約者	上田英俊事務所
期 間	2016年12月 1日~2017年11月30日 (再リース 2回目)
金 額	年額 26,438円 (内消費税 1,958円) 再リース料金に保守料は含まれません。
お支払い	2017年 1月 4日 自動振替 <一括払い> ご指定引落口座 [REDACTED] [REDACTED] <small>口座番号の下3桁は、お客様情報保護のため「***」と表示しています。 お支払い予定日が休業日の場合、引き落としは翌銀行営業日になります。</small>
<p>■継続・終了手続きに関するお問合せ先■</p> <p>第三業務部 カスタマーセンター TEL: 06-4799-4400</p> <p>■変更に関するお問合せ先■</p> <p>第一業務部 中部支援センター TEL: 050-3819-5216</p>	

CAA1013542

物件情報

物件番号	1	数量	1
機種名	imagio MP C2801 SPF		
資産番号	610140		
設置場所	富山県下新川郡入善町 上田英俊事務所		

以上

物件番号		数量	
機種名			
資産番号			
設置場所			

物件番号		数量	
機種名			
資産番号			
設置場所			

物件番号		数量	
機種名			
資産番号			
設置場所			

領 収 証

リコーリース株



毎々格別のお引立てにあずかり厚くお礼申し上げます。
下記金額を正に領収させていただきましたこと、お知らせ申し上げます。

領 収 日	2017年 1月 20日
領 収 額	26,654 円

印紙税申告納
付につき江東西
税務署承認済

お支払方法	口座振替	
振替口座	[Redacted] 口座番号の13桁は、お客様情報保護のため「***」と表示しています。 ウイタ [®] イシユン	

領収明細書

契 約 番 号	請 求 期 間	回 数	金 額	消 費 税 等
A038763213-000	16.12.1~17.11.30	1	24,480	1,958
	再振替費用		200	16

続きは裏面をご覧ください。

127		01_調査研究費		01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
平成29年4月1日 から		現地視察			
平成 年 月 日 まで		(内容)		(備考)	
石川県七尾市		地元の行事、写真パ ナールに取材に情報発 信。現地視察			
鉄道・バス		宿泊料			
タクシー		食事代			
航空機		会費			
自家用車 @37 × 217 km =		8029			
リース車 @18 × km =		0			
有料道					
駐車場		計		8029	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 29 年 5 月 10 日
 決裁 平成 29 年 5 月 11 日
 処理 平成 29 年 5 月 12 日

県外・海外政務活動報告書

平成 29年 5月 10日

整理番号 127

会派・議員名 上田英俊

活動名称	現地視察
目的	地域振興のための情報発信の方法を現地視察
日程	平成 29年 4月 1日(土) ~ 平成 年 月 日()
場所 <small>〔国名・都市名、施設名、訪問先等〕</small>	石川県小浜市七尾町
相手方等 <small>〔主催者、対応者、参加者、同行者等〕</small>	—
行程・活動内容	<p>・ 七尾市の食文化の写真パネルをホームページに展示し、観光客へのアピールや地域情報発信のツール</p> <p>・ 利用客が減少し、閑散とした馬舎の活用、新たな創出による現地視察</p> <p>※ ホームページ参照 「上田英俊活動日誌」</p>

※日帰りの政務活動を含む。

128		01_調査研究費		01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
平成29年4月3日 から		資料収集			
平成 年 月 日 まで		(内容)		(備考)	
県庁図書室		H20年12月議会にて特 「医療問題」について会談 録収集			
鉄道・バス		宿泊料			
タクシー		食事代			
航空機		会費			
自家用車 @37 × 95 km = 3515					
リース車 @18 × km = 0					
有料道					
駐車場		計		3515	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 5 月 10 日
 決裁 平成 29 年 5 月 11 日
 処理 平成 29 年 5 月 12 日

申請番号	129	使途項目	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
平成29年4月4日	から	活動の種別	資料収集	
平成 年 月 日	まで	(内容)	(備考)	
県庁図書室		6月議会厚生環境委員会に 質問紙の収集 「危石」の匿名で、袋上		
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車	@37 × 45 km = 3515			
リース車	@18 × km = 0			
有料道				
駐車場		計		3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 29 年 5 月 10 日
 決裁 平成 29 年 5 月 11 日
 処理 平成 29 年 5 月 12 日

130	04	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
平成29年4月5日 から	要請	
平成 年 月 日 まで	(内容)	(備考)
富山市風光	8号バスハイツ桐山〜上町を 間についで、国交省富山朝 市庁舎に要請	
鉄道・バス		宿泊料
タクシー		食事代
航空機		会費
自家用車 @37 × 90 km = 3330		
リース車 @18 × km = 0		
有料道		
駐車場		計 3330
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)		

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキ口数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成29年 5月10日
 決裁 平成29年 5月11日
 処理 平成29年 5月12日

131		01_調査研究費		01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
平成29年4月10日 から		意見交換			
平成 年 月 日 まで		(内容) 埋容衛生組合新ツ支部 との意見交換		(備考)	
魚津市商工会事務所					
鉄道・バス		宿泊料			
タクシー		食事代			
航空機		会費			
自家用車 @37 × 40 km = 1480					
リース車 @18 × km = 0					
有料道					
駐車場		計		1480	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 5 月 10 日
 決裁 平成 29 年 5 月 11 日
 処理 平成 29 年 5 月 12 日

132		01_調査研究費		01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
平成29年4月12日 から		資料収集、意見交換			
平成 年 月 日 まで		(内容)		(備考)	
県庁図書館 他		「かんきょうお金の悩み」 貸出 生活者質問紙の収集			
鉄道・バス		宿泊料			
タクシー		食事代			
航空機		会費			
自家用車 @37 × 95 km = 3515					
リース車 @18 × km = 0					
有料道					
駐車場		計		3515	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 29年 5月 10日
 決裁 平成 29年 5月 11日
 処理 平成 29年 5月 12日

経費番号	133	用途	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
平成29年4月13日	から	活動の種別	しゅうけい	
平成 年 月 日	まで	(内容)	(備考)	
県庁		県教育庁児童みくろく教育についてしゅうけい		
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車	@37 × 95 km = 3515			
リース車	@18 × km = 0			
有料道				
駐車場		計		3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 29 年 5 月 10 日
 決裁 平成 29 年 5 月 11 日
 処理 平成 29 年 5 月 12 日

184		01_調査研究費		01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
平成29年4月14日 から		意見交換			
平成 年 月 日 まで		(内容)		(備考)	
同文省高山環 形沿道・皇方		4/11 北陸地方整備局で の要望活動で高山と皇方 沿道への報告			
鉄道・バス				宿泊料	
タクシー				食事代	
航空機				会費	
自家用車 @37 × 45 km = 3515					
リース車 @18 × km = 0					
有料道					
駐車場				計 3515	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 29 年 5 月 10 日
 決裁 平成 29 年 5 月 11 日
 処理 平成 29 年 5 月 12 日

経費番号 105		01_調査研究費		01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
平成29年4月11日 から		意見交換			
平成 年 月 日 まで		(内容)		(備考)	
島市		政調会正副議長会合 に、政調会、年間テーマ の決定			
鉄道・バス				宿泊料	
タクシー				食事代	
航空機				会費	
自家用車 @37 × 95 km =		3515			
リース車 @18 × km =		0			
有料道					
駐車場				計	
				3515	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成29年5月10日
 決裁 平成29年5月11日
 処理 平成29年5月12日

136 平成29年4月13日 から 平成 年 月 日 まで 東京永田所 “ 平河所	01_調査研究費 01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	意見交換 (内容) ・土地改良・農等関係等 等について、参事長陸自 進藤金田氏と意見交換 他	(備考)
鉄道・バス	23720	宿泊料	10300
タクシー 入道 → 甲府市庁舎	500	食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × km =	0		
リース車 @18 × km =	0		
有料道			
駐車場		計	34520
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)			

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。




(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成29年5月10日
 決裁 平成29年5月11日
 処理 平成29年5月12日

県外・海外政務活動報告書

平成29年5月10日

整理番号	186	会派・議員名	上田英俊	
活動名称	意見交換			
目的	土地改良・農水省予算心の情報収集			
日程	平成29年4月18日(火)～平成29年4月19日(水)			
場所 [国名・都市名、施設名、訪問先等]	参議院会館 砂防会館(全土連)			
相手方等 [主催者、対応者、参加者、同行者等]	名刺参照			
行程・活動内容				
○ 農山漁村交付金について		 <p>全国^{みどり}水土里ネット 国土改良部のアソシエイト</p> <p>専務理事 小林 祐一</p> <p>全国土地改良事業団体連合会 〒102-0093 東京都千代田区平河町2-7-4 砂防会館別館 4階</p> <p>電話 03-3234-5591 FAX 03-3234-5670 (直通) 03-3234-5636 E-mail: [redacted]</p>	○ H30年度予算について	
○ 農水省振替について			○ 小水力発電について	
○ 新規・モデル事業について			 <p>富山県首都圏本部</p> <p>本部長補佐 島 秀 昌</p> <p>〒102-0093 東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館13階 電話 03-5212-9030 FAX 03-5212-9029 E-mail: [redacted]</p>	
				

※日帰りの政務活動を含む。

領収書

平成29年4月17日 A No 117420

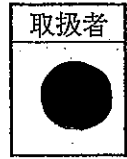
上田 英俊 様

金額	十	億	千	百	十	万	千	百	十	円
					¥	23	7	20		

ただし、①乗車券類(消費税及び地方消費税を含んでいます)
 ②ファンクラブ会員年会費
 ③クレジット扱い(No.)
 ④その他()
 上記の金額を領収しました。

収入印紙
(200円)
5万円未満不要
100万円超のものは
印紙税額一覧表による

あいの風とやま鉄道株式会社
発行箇所 入善駅



入善新幹線ライナー

No 15478



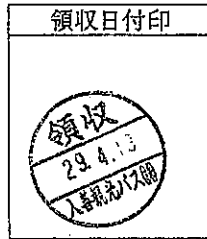
入善新幹線ライナー
領収証

¥500

上記金額正に領収いたしました

入善観光バス 株式会社
一般貸切観光バス 富山県知事登録旅行業第3-242号

〒939-0626 富山県下新川郡入善町入膳7019-44
TEL(0765)74-0533 FAX(0765)74-0573



入善観光バス 株式会社

領収書

No.164472

RECEIPT

上田 英俊 様

¥ 10,300 -

平成29年4月17日

上記の金額正に領収いたしました。

但し 御宿泊代と67



印紙税法第5条第1号の規定(例規第1の第17号文書)により収入印紙ははりません。



ホテル ルポール 翅

地方職員共済組合



東京都千代田区平河町
TEL03-3265-5361

187		01_調査研究費		01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
平成29年4月20日 から		香川42号			
平成 年 月 日 まで		(内容)		(備考)	
県庁図書室		5/2~3視察予定の「公的 病院再病」12212 豊岡市 他香川42号			
鉄道・バス				宿泊料	
タクシー				食事代	
航空機				会費	
自家用車 @37 × 95 km = 3515					
リース車 @18 × km = 0					
有料道					
駐車場				計 3515	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 29 年 5 月 10 日
 決裁 平成 29 年 5 月 11 日
 処理 平成 29 年 5 月 12 日

管理番号	138	経費項目	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
平成29年4月21日	から	活動の経緯	資料収集	
平成 年 月 日	まで	(内容)	(備考)	
県立図書館		「医所不足」について資料 収集		
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車	@37 × 45 km =			3515
リース車	@18 × km =		0	
有料道				
駐車場		計		3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成29年 5月10日
 決裁 平成29年 5月11日
 処理 平成29年 5月12日

報告番号	139	種別番号	02	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
平成29年4月22日	から	活動の種別	研修	
平成 年 月 日	まで	(内容)	(備考)	
富山市高志会館		土地改良事業について 研修		
鉄道・バス		宿泊料		
タクシー		食事代		
航空機		会費		
自家用車	@37 × 90 km = 3330			
リース車	@18 × km = 0			
有料道				
駐車場		計		3330
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 29 年 5 月 10 日
 決裁 平成 29 年 5 月 11 日
 処理 平成 29 年 5 月 12 日

140		01_調査研究費		01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
平成29年4月24日 から		活動の期間		意見交換	
平成 年 月 日 まで		(内容)		(備考)	
昇		労働雇用課と他と 雇用政策、について 意見交換			
鉄道・バス				宿泊料	
タクシー				食事代	
航空機				会費	
自家用車 @37 × 95 km = 3515					
リース車 @18 × km = 0					
有料道					
駐車場				計 3515	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 5 月 10 日
 決裁 平成 29 年 5 月 11 日
 処理 平成 29 年 5 月 12 日

報告番号	141	事業種別	01_調査研究費	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
開始日	平成29年4月26日	から	活動の概要	
終了日	平成29年4月27日	まで	意見交換	
活動の概要	新平河町地		(内容)	(備考)
			・治水石川市、社会資本整備 ・国土強じん化について 意見交換	
鉄道・バス	25460	宿泊料	10300	
タクシー	1450	食事代		
航空機		会費		
自家用車 @37 × km =	0			
リース車 @18 × km =	0			
有料道				
駐車場		計	37210	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 29 年 5 月 10 日
 決裁 平成 29 年 5 月 11 日
 処理 平成 29 年 5 月 12 日

領収書

平成29年4月25日 A No 117431

上田 英俊

様

金額	十	億	千	百	十	万	千	百	十	円
					¥	2	5	4	6	0

ただし、(1)乗車券類(消費税及び地方消費税を含んでいます。)
 2.ファンクラブ会員年会費
 3.クレジット扱い(No.)
 4.その他()
 上記の金額を領収しました。

収入印紙
(200円)
5万円未満不要
100万円超のものは
印紙税額一覧表による

あいの風とやま鉄道株式会社
発行箇所 入善駅



東京ウエスタン交通株式会社
No.017
領収書

2017年04月26日
車番 6077
運賃 1450円
運賃料金計 1450円
計 1450円

東京ウエスタン交通株式会社
お忘れ物、お気づきの点は
TEL 03-3389-2181
無線タクシーのご利用は
東京無線タクシー配車センター
TEL 03-3361-2111

領収書

No.164576

RECEIPT

上田 英俊

様

¥ 10,300 -

平成29年4月27日

上記の金額正に領収いたしました。

但し 御符清代として

受領係印



印紙税法第5条第1号の規定(9条第1号の第17号文印)により収入印紙はつきません。



ホテルルポール魏

地方職員共済組合
東京都千代田区平河町
TEL03-3265-5361



県外・海外政務活動報告書

平成29年5月10日

整理番号	141	会派・議員名	上田英俊
活動名称	意見交換		
目的	・ 砂防砂防市・社会資本整備・国土強じん化について 意見交換		
日程	平成29年4月26日(水)～平成29年4月27日(木)		
場所	・ 砂防市会館会議室 他		
相手方等	同行者(米原・中川学院) 相手先(徳島砂防協会会長・二階全土連会長)他		
行程・活動内容	<p>・ 社会資本整備・国土強じん化・災害対策について意見交換</p> <p>・ 県社会資本整備に係る意見交換(J号バイパス・東海北陸自動車道・能登自動車道)他</p>		

※日帰りの政務活動を含む。

142		01_調査研究費		01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
平成29年4月28日 から		意見交換会			
平成 年 月 日 まで		(内容)		(備考)	
豊前市		新川総合支援学校 振興会に意見交換			
鉄道・バス		宿泊料			
タクシー		食事代			
航空機		会費			
自家用車 @37 × 30 km = 1110					
リース車 @18 × km = 0					
有料道					
駐車場		計		1110	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 5 月 10 日
 決裁 平成 29 年 5 月 11 日
 処理 平成 29 年 5 月 12 日

143	資料購入費		
07_資料購入費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費
	04_要請陳情等活動費 09_事務費	05_会議費 10_人件費	
富山・毎日新聞			
資料購入費	6165		
	6165		
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)			

收受 平成 29 年 5 月 10 日
 決裁 平成 29 年 5 月 11 日
 処理 平成 29 年 5 月 12 日

領収証

17年 04月分 年 月 日 No. 025716

お名前 上田 英俊 様

ご住所 入善町入膳 5 5 3 5 7 区

繰越額

合計金額 3,072

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072



富山新聞販売 (株)

黒部センター入善支所
黒部市堀切新 3 3 6 - 6
TEL (0765) 52-5311
FAX (0765) 52-5221

集金担当



新規購読者の紹介で5千円分のギフトカード進呈。
『お友達紹介キャンペーン』実施中です。

領 収 証

入膳 5535

2017年 4月分

お問合せNo. 396

(1) 49.00集金

上田 英俊 (ヘアーサロン) 様

銘柄名	部数	金額	備考	合計金額
毎日新聞	1	3,093		3,093 円

お支払いにつきましては口座引き落とし
又はカード決済も可能です

北陸中日 朝日 毎日 産経新聞
村椿新聞店
代表 村椿 祐二
TEL 0765-72-4560



144	事務費
09_事務費	01_調査研究費 · 02_研修費 · 03_広聴広報費 · 04_要請陳情等活動費 · 05_会議費 06_資料作成費 · 07_資料購入費 · 08_事務所費 · 09_事務費 · 10_人件費
事務費 tel. fax代金 (50%以上)	
事務費	5504
	5504

《領収書貼付枠》 (原則、

電話料金等払込受領証

電話料金等払込受領証

に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。

ATMまたはゆうちょ銀行、郵便局でお支払いの場合は、背面の枚をお出しくたさい。上記以外でお支払いの場合は切り取りお出しくたさい。

西日本ご利用分

ご請求先氏名
上田 英俊 様

お客様番号
[REDACTED]

2017年 4月ご請求分
金額(円)
¥5,410-
2705

受取人
NTTファイナンス株式会社

お問合せ先 (無料)
0800-3335550

領収日 附印
207304
'17.4.14
ローソン入善
上野店
TEL
収入印紙貼付欄
(金融機関・CVS用)→お客様

ATMまたはゆうちょ銀行、郵便局でお支払いの場合は、背面の枚をお出しくたさい。上記以外でお支払いの場合は切り取りお出しくたさい。

西日本ご利用分

ご請求先氏名
上田 英俊 様

お客様番号
[REDACTED]

2017年 4月ご請求分
金額(円)
¥5,599-
2799

受取人
NTTファイナンス株式会社

お問合せ先 (無料)
0800-3335550

領収日 附印
207304
'17.4.14
ローソン入善
上野店
FAX
収入印紙貼付欄
(金融機関・CVS用)→お客様

收受 平成 29 年 5 月 10 日
 決裁 平成 29 年 5 月 11 日
 処理 平成 29 年 5 月 12 日

県議会議員上田英俊事務所の経費按分に関する覚書について

事務所経費について上田英俊後援会経費と上田英俊政務調査活動に係る経費を最大2分1に按分するものとする。

事務所賃借料・電気料・電話・FAX使用料・事務消耗品・その他

平成29年4月1日

甲 富山県下新川郡入善町入膳5535番地
富山県議会議員 上田 英 俊

乙 富山県下新川郡入善町上野1321-5
上田英俊後援会長

整理番号	314		使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年5月1日	から	活動の概要*	会談出席・意見交換	
	平成 年 月 日	まで	(内容)	(備考)	
場所	黒部市宇奈月温泉		1. 黒部峡谷鉄道入館で モニター出席、観光関係 事業者と意見交換		
経費の内容*			金額*	経費の内容*	
鉄道・バス				宿泊料	
タクシー				食事代	
航空機				会費	
自家用車	@37 ×	35 km =	1869		
リース車	@18 ×	km =			
有料道					
駐車場				計	1369
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
 主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 29 年 6 月 1 日
 決裁 平成 29 年 6 月 6 日
 処理 平成 29 年 6 月 6 日

平成29年 4月 吉日

富山県議会議員
上田 英俊 殿

一般社団法人 黒部・宇奈月温泉観光局
代表理事 川 端 康 夫
(公印省略)

黒部峡谷鉄道株式会社
代表取締役社長 小 橋 一 志
(公印省略)

黒部峡谷オープニングフェスティバル
黒部峡谷鉄道 営業運転開始祝賀会 開催について(ご案内)

謹啓 春爛漫の候、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より、当観光局ならびに黒部峡谷鉄道の事業運営に対しまして格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本年も黒部峡谷に雪解けが訪れ、峡谷のあちこちに春の息吹が感じられるようになり、黒部峡谷鉄道の営業運転再開に向け、現在、鋭意準備作業中でございます。

本年度は4月20日に「宇奈月駅～笹平駅間」、5月1日に「宇奈月駅～鐘釣駅間」の一部区間運転を開始し、5月5日には「宇奈月駅～檜平駅間」の全線運転開始を予定しております。

つきましては、黒部峡谷鉄道の本年度の営業運転開始を祝し、「黒部峡谷オープニングフェスティバル」並びに「黒部峡谷鉄道 営業運転開始祝賀会」を下記のとおり開催いたしますので、ご多用のところ誠に恐縮ではございますが、ご臨席を賜りますよう謹んでお願い申し上げます。

敬 白

記

日 時 平成29年 5月 1日 (月曜日)


黒部峡谷オープニングフェスティバル

午前 9時35分 ～ 場所：黒部峡谷鉄道 宇奈月駅

黒部峡谷鉄道 営業運転開始祝賀会

午前10時30分～ 場所：宇奈月国際会館セレネ 三階

当日は、9時10分より黒部峡谷鉄道 宇奈月駅前にて受付いたします。

問合先：黒部峡谷鉄道株式会社
総務部 総務課 
TEL：0765-62-1014

以 上

整理番号	315		使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成29年5月1日	から	活動の概要*	調査		
	平成 年 月 日	まで	(内容)	政治が危ない 貸出		
場所	県庁図書室		(備考)			
経費の内容*		金額*	経費の内容*		金額*	
鉄道・バス			宿泊料			
タクシー			食事代			
航空機			会費			
自家用車	@37 × 45 km =	3515				
リース車	@18 × km =					
有料道						
駐車場			計		3515	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)						

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 29 年 6 月 1 日
 決裁 平成 29 年 6 月 6 日
 処理 平成 29 年 6 月 6 日

整理番号	316		使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成29年5月2日	から	活動の概要*	(内容)		
	平成 年5月3日	まで				
場所	京都舞鶴市					
経費の内容*			金額*	経費の内容*		金額*
鉄道・バス				宿泊料		7400
タクシー				食事代		
航空機				会費		
自家用車 @37 × km =				上代		2106
リース車 @18 × km =				資料館見学代		300
有料道						
駐車場				計		9806
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)						

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 29 年 6 月 1 日
 決裁 平成 29 年 6 月 6 日
 処理 平成 29 年 6 月 6 日

領 収 書

上 田 様

平成29年5月2日

¥ 2,400-

但し 御宿泊代

上記金額正に領収致しました



ホテル
アマビレ舞鶴

〒625-0036 京都府舞鶴市字浜18番地(四条富士通角)
TEL (0773) 65-5000 (代) FAX (0773) 65-5008

2017年05月01日

領 収 書

一連No000060
領収No009665

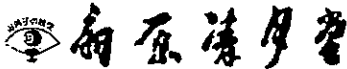
上田 英俊 様

¥2,106-

税抜金額
¥1,950-
消費税等
¥156-

(但し として
正に領収致しました)

収入印紙



富山県下新川郡入善町銀座
電話 (0765) 72-0267

印刷面を内側に折って保管願います



整理番号	316	会派・議員名	上田英俊
活動名称	視察・意見交換		
目的	<ul style="list-style-type: none"> ・公的病院の再編統合について ・平和・舞鶴行政について 		
日程	平成29年5月2日(火)～平成29年5月3日(水)		
場所 <small>(国名・都市名、施設名、訪問先等)</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・京都市舞鶴市役所 ・舞鶴引揚記念館 		
相手方等 <small>(主催者、対応者、参加者、同行者等)</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・山崎宗良 学長 ・藤岡 幸之 ※ 対応者以外は希望 		
<p>行程・活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地方公的病院による医療不足の現状・対策 ・高齢者社会における医療提供のあり方 ・周産期制度の今後について <p style="text-align: right;">等について意見交換</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1着22-1とC → 流杉22-1とCにて、両学長と合流後、舞鶴駅とC下車(料金は山崎宗良学長の自家用車) ・帰路は、舞鶴 → 流杉22-1とC 			

※日帰りの政務活動を含む。



舞鶴市議会
議長

Osami Ueno
上野 修身

〒625-8555
京都府舞鶴市北吸1044
TEL:0773-66-1060
FAX:0773-62-7666



総務課長

川崎 弘史

〒625-8555
舞鶴市字北吸一〇四四番地
TEL (0773) 66-1060
FAX (0773) 62-7666

舞鶴市議会事務局

舞鶴市議会事務局
総務課 調査係

係長 志摩 貴士

〒625-8555
京都府舞鶴市字北吸1044番地
TEL (0773) 66-1060
FAX (0773) 62-7666
E-mail: [REDACTED]

舞鶴市健康・子ども部
次長兼市民病院管理部次長

有本 与佐 男

〒625-8555
舞鶴市字北吸一〇四四番地
TEL (0773) 62-9897



冠島とオオミズナギドリ

舞鶴市健康・子ども部長
市民病院管理部理事

福田 豊明

〒625-8555 舞鶴市字北吸1044番地
TEL (0773) 66-1051
FAX (0773) 62-9897

E-mail: [REDACTED]

舞鶴市健康・子ども部
地域医療課長

Masatoshi Matsumoto
松本 真俊

〒625-8555
京都府舞鶴市字北吸 1044 番地
TEL : 0773-66-1051
FAX : 0773-62-9897
Email : [REDACTED]

整理番号	317	用途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年5月4日 から	活動の概要*	調査	
	平成 年 月 日 まで			
場所	小浜新市 副水市	(内容) ・ 船元事務所拠点での 道一巡り調査 ・ 「カモンパーク新浜」 ・ 「メルヘンよやべ」	(備考)	
経費の内容*		金額*	経費の内容*	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 181 km =	6697		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			計	6697
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 6 月 1 日
 決裁 平成 29 年 6 月 6 日
 処理 平成 29 年 6 月 6 日

整理番号	318		使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成29年5月8日	から	活動の概要*	意見交換		
	平成 年 月 日	まで				
場所	県庁		(内容)	(備考)		
			美しい湾クラブに於ける 総合政策局福島課長と 意見交換			
経費の内容*			金額*	経費の内容*		金額*
鉄道・バス				宿泊料		
タクシー				食事代		
航空機				会費		
自家用車	@37 × 95	km =	3515			
リース車	@18 ×	km =				
有料道						
駐車場				計		3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)						

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数(Km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 29年 6月 1日
 決裁 平成 29年 6月 6日
 処理 平成 29年 6月 6日

整理番号	519	使途項目*	04	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成29年5月10日	から	活動の概要* 厚労		
	平成 年 月 日	まで	(内容)	(備考)	
場所	厚労 国土省高山工事所		国土省高山工事所 所長・副所長に「工事所 バイパス整備」について		
経費の内容*		金額*	経費の内容*		金額*
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 95 km =	3515			
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場			計		3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 6 月 1 日
 決裁 平成 29 年 6 月 6 日
 処理 平成 29 年 6 月 6 日

整理番号	J20		使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年5月12日	から	活動の概要*	調査書	
	平成 年 月 日	まで	(内容)	(備考)	
場所	県庁地		定年後借出 勝手合に「お詫言済済		
経費の内容*			金額*	経費の内容*	
鉄道・バス				宿泊料	
タクシー				食事代	
航空機				会費	
自家用車	@37 × 95	km =	3515		
リース車	@18 ×	km =			
有料道					
駐車場				計	3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数(Km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 6 月 1 日
 決裁 平成 29 年 6 月 6 日
 処理 平成 29 年 6 月 6 日

「自衛隊富山地方協力本部睦友会総会」記念講演会・懇親会のご案内

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は、自衛隊富山地方協力本部睦友会の運営にあたり、格別のご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。

さて、この度、当会行事の一環として記念講演会を開催することになりました。講師には、富山市長 森 雅志 氏をお迎えいたしております。

なお講演会に引き続き懇親会を計画しております。

ご多用中とは存じますが、何卒ご臨席賜りますようお願い申し上げます。

謹白

平成二十九年四月吉日

自衛隊富山地方協力本部睦友会

会長

記

- 一 日 時 平成二十九年五月十二日(金) 一七〇〇～二〇〇〇
- 二 場 所 富山第一ホテル(富山市桜木町十番十号)
- 三 総 会 一七〇〇～一七三〇 総会(3階白鳳の間)
- 四 記念講演 一七四〇～一八四〇 (3階白鳳の間)
講師 富山市長 森 雅志 氏
演題 「未定」
- 五 懇親会 一八四〇～二〇〇〇 (3階飛鳥の間)

追伸

お手数ですが、ご出席の可否について五月八日(月)までに同封の葉書でご連絡を賜ります様お願いいたします。

連絡先

〒九三〇-〇八五六 富山市牛島新町六-二十四

自衛隊富山地方協力本部睦友会担当

電話 〇七六-四四一-三二七二

FAX 〇七六-四四一-三二七三

整理番号	321	使途項目*	04	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年5月15日	から	活動の概要*	要請
	平成 年 月 日	まで		
場所	県庁地	(内容)		(備考)
		入籍申請と同居者登録 工事への要請		
経費の内容*		金額*	経費の内容*	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 95 km =	7515		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			計	3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数(Km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 29 年 6 月 1 日
 決裁 平成 29 年 6 月 6 日
 処理 平成 29 年 6 月 6 日

整理番号	322	使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年5月16日 から	活動の概要*	調査等	
	平成 年 月 日 まで			
場所	県庁	(内容)	(備考)	
		・6月厚環委資料収集 ・月台会議		
経費の内容*		金額*	経費の内容*	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車 @37 × 95 km =		3515		
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場			計	3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(Km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成29年6月1日
 決裁 平成29年6月6日
 処理 平成29年6月6日

平成29年4月13日

富山県日台友好議員連盟 役員各位

富山県日台友好議員連盟
会長 中川 忠 昭

富山県日台友好議員連盟総会等の開催について

陽春の候、各位にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、平成29年度富山県日台友好議員連盟総会等を下記のとおり開催いたします。

また、この度、台北駐日経済文化代表処 代表（大使）謝長廷氏が富山県知事表敬訪問、立山黒部アルペンルート視察等のため初めて来県されることになりました。

ついては、これを機に「謝長廷氏を囲む会」を富山県日台親善協会と共催し、総会等と併せて実施いたしますので、ご出席くださいますようお願い申し上げます。

記

- 1 日時 平成29年5月16日（火）
（理事会）午後5時30分から午後6時00分 〇
（総会）午後6時00分から午後6時30分 〇
（囲む会）午後6時30分から午後8時40分 ×
- 2 場所 富山第一ホテル 2階『春日の間』（理事会）
3階『飛鳥の間』（総会）
3階『天平の間』（「囲む会」（懇親会））
- 3 議事 (1) 平成28年度事業実績報告及び平成28年度収支決算について
(2) 役員を選任について
(3) 平成29年度事業計画(案)及び平成29年度収支予算(案)について
(4) その他

※ 「「囲む会」(懇親会)」にご出席の方は、当日受付にて会費(10,000円)を徴収いたします。

【事務担当】
富山県議会事務局議事課議事係
廣
Tel: 076-444-8409 Fax: 076-444-8471
e-mail: [REDACTED]

整理番号	323	使途項目*	04	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成29年5月11日	から	活動の概要* 要望		
	平成 年 月 日	まで	(内容)	(備考)	
場所	国営省営新河川事務所		H30年度予算について国交省営新河川事務所へ要望		
経費の内容*		金額*	経費の内容*		金額*
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 28	km = 1036			
リース車	@18 ×	km =			
有料道					
駐車場			計		1036
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
 (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 6 月 1 日
 決裁 平成 29 年 6 月 6 日
 処理 平成 29 年 6 月 6 日

整理番号	324		使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年5月8日	から	活動の概要*	週為	
	平成 年 月 日	まで	(内容)	小中学校学校給食無料化への意見交換	
場所	群馬県渋川市		(備考)		
経費の内容*			金額*	経費の内容*	
鉄道・バス				宿泊料	
タクシー				食事代	
航空機				会費	
自家用車	@37 × 593	km =	21941	土産代	2106
リース車	@18 ×	km =			
有料道					
駐車場				計	24047
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					
領収証 上田英俊 様 No.					
金額 7 2106-					
但 29年5月18日 上記正に領収いたしました					
内 訳 税抜金額 消費税額等(%)					
鷹原清月堂 原 記 路 富山県下新川郡入善町入善549 TEL 0785(72)0267					
コケヨ ウケ-50					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(Km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 6 月 1 日
 決裁 平成 29 年 6 月 6 日
 処理 平成 29 年 6 月 6 日

整理番号	324	会派・議員名	上田 英俊
活動名称	調査		
目的	・小中学校給食無料化について調査		
日程	平成29年5月18日(木)～平成 年 月 日()		
場所	・群馬県渋川市役所		
〔国名・都市名、施設名、訪問先等〕			
相手方等	・山崎守良 専修 ・奥野 前子		
〔主催者、対応者、参加者、同行者等〕	※ 別紙参照		
行程・活動内容			
<p>・県内自治体では、小中学校給食無料化が進行中 と想定でき、群馬県渋川市では、30%補助→全額 補助と実施している。この制度の主旨や評価について 意見交換</p> <p>・入善22-1 ICにて、奥野・山崎専修と合流後、 渋川・伊香保 ICにて下車（柏倉専修は、この日家族同乗） 帰路は、沼田 IC → 入善22-1 IC</p>			

※日帰りの政務活動を含む。

議長 須田 勝
渋川市議会

市議会 群馬県渋川市石原八〇番地
〒377-8501 電話 (0279) 22-2483
自宅 群馬県渋川市赤城町大田一七八番地三
〒377-8501 電話 (0279) 22-2483
携帯



渋川市議会事務局

局長 石田清六

〒377-8501
群馬県渋川市石原80番地
TEL (0279) 22-2483
FAX (0279) 22-2329
E-mail [redacted]
URL <http://www.city.shibukawa.lg.jp>



渋川市議会事務局
議事係

主 幹

石田昌充

〒377-8501 群馬県渋川市石原80番地
電話 (0279) 22-2483
FAX (0279) 22-2329
E-mail [redacted]
URL <http://www.city.shibukawa.lg.jp>



渋川市教育委員会
教育部 学校給食課長

綿 貫 正

〒377-8501 群馬県渋川市石原80番地
電話 (0279) 22-0132(直通)
FAX (0279) 22-2132(共用)
E-mail [redacted]



渋川市教育委員会
教育部 学校給食課

課長補佐 新井隆幸

〒377-8501 群馬県渋川市石原80番地
電話 (0279) 22-0132(直通)
FAX (0279) 22-2132(共用)
E-mail [redacted]

整理番号	325		使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年5月19日	から	活動の概要*	意見交換	
	平成 年 月 日	まで	(内容)	(備考)	
場所	岩手県庁2F		、国交省北陸地方整備局長と意見交換		
経費の内容*		金額*	経費の内容*		金額*
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 95 km =	3515			
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場			計		3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成29年6月1日
 決裁 平成29年6月6日
 処理 平成29年6月6日

整理番号	326		使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年5月22日	から	活動の概要*	意見交換	
	平成 年 月 日	まで	(内容)	(備考)	
場所	県庁		県庁幹事室より1430分 県庁食堂で懇話会		
経費の内容*		金額*	経費の内容*		金額*
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 95 km =	3515			
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場			計		3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(Km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 29 年 6 月 1 日
 決裁 平成 29 年 6 月 6 日
 処理 平成 29 年 6 月 6 日

整理番号	327	使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年5月27日 から	活動の概要*	志望研修	
	平成29年5月28日 まで	(内容)	(備考)	
場所	新潟市 東京駅周辺	・30名程度国交省予算要請 (北陸地方整備局) ・資源エネルギー庁-意見交換 ・初防全修(冷夏予定)		
		経費の内容*	金額*	経費の内容*
鉄道・バス	(車庫変更車)	27930	宿泊料	1泊研修 12600
タクシー		570	食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × km =		乗合バス(聖地牙哥→入道)	500
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			計	41600
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(Km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成29年6月1日
 決裁 平成29年6月6日
 処理 平成29年6月6日

整理番号 327

会派・議員名 上田 英俊

活動名称	要望・意見交換
目的	・H30店舗入替関係要望 ・海防工務局の意見交換
日程	平成29年5月23日(火)～平成29年5月24日(水)
場所 <small>(国名・都市名、施設名、訪問先等)</small>	・新潟市国交省北陸地方整備局 ↓ ・藤木省源工務局
相手方等 <small>(主催者、対応者、参加者、同行者等)</small>	・世島町長・鬼原隆長 他 ・日比谷孝宏

行程・活動内容

- ・道路・海岸・河川等について中神局長に要望
- ・藤木省源工務局長と海洋浮原水にわたり意見交換
- ・新潟22-1とC → 新潟市 (岡の車歴で新潟)
- ・新潟駅 → 東京駅 (新幹線)
- ・東京 → 豊洲今月港(子) (〃)

※日帰りの政務活動を含む。

領 収 書

平成29年 5月 22日 A No 117503

上田 英俊

様

金 額	十	億	千	百	十	万	千	百	十	円
					¥	2	3	3	0	0

ただし、①乗車券類(消費税及び地方消費税を含んでいます。)
 ②ファンクラブ会員年会費
 ③クレジット扱い(No.)
 ④その他 ()
 上記の金額を領収しました。

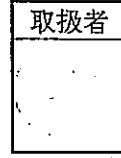
収入印紙
(200円)
5万円未満不要
100万円超のものは印紙税額一覧表による

あいの風とやま鉄道株式会社

発行箇所

入善駅 ㊤㊤

取扱者



領 収 証

2017年 5月24日

上田 様

金4,630円

ただし、変更差額代として、上記金額を受領しました。

印 紙 税 申 告 納
付 に つ き 波 谷
税 務 署 承 認 済

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

東日本旅客鉄道株式会社
有楽町802 No.000037



2017/05/23

赤坂見附 → 砂浜会館
領 収 書

現・チ・ク・割引 No.3248
 日付 '17年 05月 24日
 車番 108750 000
 メカ運賃 ¥570円
 合計 ¥570円
 上記の通り領収致しました



TEL03-3744-6101

無線タクシーのご用命は

TEL03-3643-6881

毎度御乗車ありがとうございました

お忘れ物、お気付きの点は当社へ

G P S コード

403-4044-298A

領 収 証

領収証名 上田 英俊 様

領収金額 ¥12,600-
(内消費税 ¥926-)

但し、ご宿泊代金として上記金額を現金で領収しました。

APA HOTELS & RESORTS

アパヴィラホテル<赤坂見附>

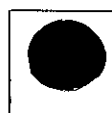
〒107-0052

東京都港区赤坂3丁目19-10

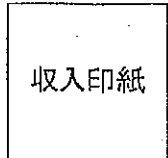
TEL:(03)3582-5111

FAX:(03)3582-5112

担当者



収入印紙



170523000342765

~~~~~

No 16137



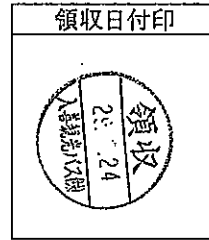
入善新幹線ライナー  
領収証

¥500

上記金額正に領収いたしました

入善観光バス 株式会社

一般貸切観光バス 富山県知事登録旅行業第3-242号  
〒939-0626 富山県下新川郡入善町入膳7019-44  
TEL(0765)74-0533 FAX(0765)74-0573



~~~~~



局長 中 神 陽 一
国土交通省 北陸地方整備局

〒九五〇一八八〇一
新潟市中央区美咲町一丁目一番一
TEL: (025) 280-8880(代表)
E-mail: [Redacted]



国土交通省

国土交通省 北陸地方整備局

河川部長 伊藤 和久

技術士 (建設部門)

〒950-8801 新潟市中央区美咲町1-1-1
新潟美咲合同庁舎1号館
TEL (025) 280-8880(代) FAX (025) 280-8956
E-mail: [Redacted]



経済産業省

省エネルギー・新エネルギー部長

藤 木 俊 光

〒100-0001 東京都千代田区霞が関一丁目三番一
経済産業省 資源エネルギー庁
電話 〇三三三三〇一七二五
FAX 〇三三三三〇一七六九八
E-mail: [Redacted]

整理番号	328	使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年5月25日	から	活動の概要* 意見交換	
	平成 年 月 日	まで		
場所	高山市 高岡市	(内容)		(備考)
		・市内自治体議会関係者 と29年度予算について 意見交換		
経費の内容*		金額*	経費の内容*	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 95 km =	3515		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			計	3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(Km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成29年6月1日
 決裁 平成29年6月6日
 処理 平成29年6月6日

平成 29 年 5 月 19 日

県連常任総務 各位

自由民主党富山県支部連合会
政務調査会長 武田 慎一

**平成 29 年度 県予算に対する要望書
(地域ブロック政調・政調 5 部会) の回答書について**

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、先にご案内いたしました「呉東ブロック、呉西ブロック政務調査会長会議」及び「政調 5 部会（友好団体との懇談会）」に使用する平成 29 年度県予算要望の回答書を事前に配布させていただきますので、ご一読下さいますようお願いいたします。

尚、配布しました回答書は現在校正中のものです。

記

【5 月 25 日（木）日程】

■地域支部 呉東ブロック政調会長会議

時 間：午前 10 時 00 分

場 所：富山第一ホテル 3 階「ASUKAの間」

■地域支部 呉西ブロック政調会長会議

日 時：午後 1 時 30 分

場 所：ホテルニューオータニ高岡 3 階「万葉の間」

【5 月 26 日（金）日程】

■政調 5 部会（友好団体との懇談会）

時 間：午前 9 時 30 分

場 所：富山県民会館 各会場

整理番号	329		使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成 29年5月26日	から	活動の概要*	意見交換	
	平成 年 月 日	まで	(内容)	(備考)	
場所	身方地		・宅建協会・産園協会の 意見交換 ・調査履歴(身方)の付せ		
経費の内容*		金額*	経費の内容*		金額*
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 95 km =	3515			
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場			計		3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数(Km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されず。

收受 平成 29年 6月 1日
 決裁 平成 29年 6月 6日
 処理 平成 29年 6月 6日

整理番号	330		使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年5月29日	から	活動の概要*	意見交換	
	平成 年 月 日	まで	(内容)	(備考)	
場所	長野県		「県立高松病院」について 長野県庁にて意見交換		
経費の内容*			金額*	経費の内容*	
鉄道・バス				宿泊料	
タクシー				食事代	
航空機				会費	
自家用車	@37 ×	298 km =	11026	士交代	2106
リース車	@18 ×	km =			
有料道			210		
駐車場				計	13342
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 29 年 6 月 1 日
 決裁 平成 29 年 6 月 6 日
 処理 平成 29 年 6 月 6 日

2017年05月29日

領 収 書

一連No000003
領収No009730

上田 英 俊 様

¥2,106-

(但し として
正に領収致しました)

収入印紙



長野県道路公社

富山県下新川郡入善町銀座
電話 (0765) 72-0267

印刷面を内側に折って保管願います

ご利用ありがとうございました

領 収 書
長野県道路公社
白馬長野有料道路
TEL 026-299-2791



長野県議会事務局
総務課庶務係

しあわせ
信州

担当係長

小 澤 利 彦

17年 5月29日 車種 普通

通行料金 ¥210-

現金 ¥210-

〒380-8570 長野市大字南長野字幅下 692-2
TEL: (026) 232-0111 (代表) 内線 4013 / (026) 235-7411 (直通)
FAX: (026) 235-7473 / E-mail: [REDACTED]

2214-L02-0299

料金所では一旦停止して下さい



長野県教育委員会事務局
高校教育課
高校改革推進係

しあわせ
信州

主任指導主事

山 越 弘

Yamakoshi Hiroshi

〒380-8570 長野市大字南長野字幅下 692-2
電 話 026-235-7452 高校改革推進係 (内線 4363)
FAX 026-235-7488
E-mail koko-kaikaku@pref.nagano.lg.jp (係)

(個人)



長野県教育委員会事務局
高校教育課
高校改革推進係

しあわせ
信州

主任指導主事

下 井 一 志

Shimoi kazushi

〒380-8570 長野市大字南長野字幅下 692-2
電 話 026-235-7452 高校改革推進係 (内線 4362)
FAX 026-235-7488
E-mail koko-kaikaku@pref.nagano.lg.jp (係)

(個人)

整理番号	380	会派・議員名	上田 英俊
活動名称	意見交換		
目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高校再編について調査 ・ 松本系更なる連絡と視察 		
日程	平成 29年 5月 29日 (月) ~ 平成 年 月 日 ()		
場所	長野県庁		
<small>〔国名・都市名、施設名、訪問先等〕</small>			
相手方等	引当答照		
<small>〔主催者、対応者、参加者、同行者等〕</small>			
行程・活動内容 <ul style="list-style-type: none"> ・ 生徒数減による[↑]県立高校再編, についてとアリンク ・ 高等学校設置条例について ・ 朝日IC → 糸魚川IC → 長野県庁 ・ 須坂IC → 朝日IC 			

※日帰りの政務活動を含む。

整理番号	331		使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年5月0日	から	活動の概要*	意見交換	
	平成 年 月 日	まで	(内容)	(備考)	
場所	朝日町アゼツラ ホール		防犯安全対策にかいて 意見交換		
経費の内容*			金額*	経費の内容*	
鉄道・バス				宿泊料	
タクシー				食事代	
航空機				会費	
自家用車	@37 ×	12 km =	484		
リース車	@18 ×	km =			
有料道					
駐車場				計	684
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(Km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。


(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成29年6月1日
 決裁 平成29年6月6日
 処理 平成29年6月6日



平成29年5月11日

富山県議会議員
上田 英俊 様

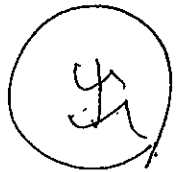
黒東防犯協会
会長 

平成29年度黒東防犯協会総会の開催について (案内)

新緑の候 貴殿にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。
日頃から、黒東地区の地域安全活動に格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。
さて、標記総会を下記により開催いたします。
つきましては、時節柄ご多忙のことと存じますが、ご出席下さいますようお願い申し上げます。

記

1. 日 時 平成29年5月30日 (火) 午後4時より
2. 場 所 あさひコミュニティーホールアゼリア 2階研修室
3. 議 事 (1) 平成28年度事業報告及び収支決算報告について
(2) 平成29年度事業計画 (案) 及び収支予算 (案) について



※総会への出欠につきましては、別紙 (出欠通知) により、5月23日 (火) までに事務局へ報告下さいますようお願い申し上げます。

事務担当：朝日町役場 総務政策課
黒東防犯協会事務局 荒尾
TEL 83-1100 (内線 226)
FAX83-1109

整理番号	332	使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年5月31日	から	活動の概要* 1周直	
	平成 年 月 日	まで		
場所	島方	(内容)	(備考)	
		・総合計画に係る1周直		
経費の内容*		金額*	経費の内容*	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 95 km =	3515		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			計	3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
 主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(Km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 29年 6月 1日
 決裁 平成 29年 6月 6日
 処理 平成 29年 6月 6日

整理番号	333	事業概要*	広報広報費		
用途項目*	03	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	05_会議費
				09_事務費	10_人件費
内容	ホームページ維持費(4月分)				
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考		
	広報広報費	8640			
	《合計》*	8640			

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収書		No.20170402
上田 英俊 様		
金額	¥8,640 円	
	但 e-politics.jp 4月分	
	2017年4月27日	
	上記正に領収いたしました	
内 訳	円	〒938-0045
税抜金額	円	富山県黒部市田家新277番地の5
消費税額(%)	円	株式会社トヨックスソフトウェア
		TEL 0765-54-1121

收受 平成 29 年 6 月 1 日
 決裁 平成 29 年 6 月 6 日
 処理 平成 29 年 6 月 6 日

整理番号	334	事業概要*	広聴広報費		
使途項目*	03	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	政治レポート No.5. No.6 郵送 (35冊) 内外				
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考		
	広聴広報費	6900			
	《合計》*	6900			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 平成 29 年 6 月 1 日
 決裁 平成 29 年 6 月 6 日
 処理 平成 29 年 6 月 6 日

領収書

第 450109-12 号

おなまえ	上田 英俊 様				<領収内訳>	
受領金額	円	千	百	十	元	現金
	0	6	9	0	0	小切手
	内消費税額					円
					円	証紙

<業務委託元等>

株式会社ゆうちょ銀行

株式会社かんぽ生命保険

郵便貯金・簡易生命保険管理機構

※ 金額欄を訂正しているものは無効です

お取引の内容	
郵便	切手・葉書・印紙・販売品の販売 郵便料金の収納 (前納) 計器予約金 受取人払 (着払) その他()
貯金	第一種定期 (① 92 円) × 25 (枚・個・通) 件
	(② 円) × (枚・個・通) 件
	(③ 円) × (枚・個・通) 件
	(④ 円) × (枚・個・通) 件
保険	2回目以降の保険料の払込み
物販等	店頭販売商品の販売 カタログ販売 その他()

上記の金額を、確かに領収いたしました。

平成 29 年 5 月 9 日

日本郵便株式会社
(所在地：東京都千代田区霞が関 1-3-2)

取扱郵便局 桐山簡易 郵便局

電話番号 0765-72-0463

受領者氏名 [REDACTED]

【郵便局】
収入印紙
課税相当額
以上貼付

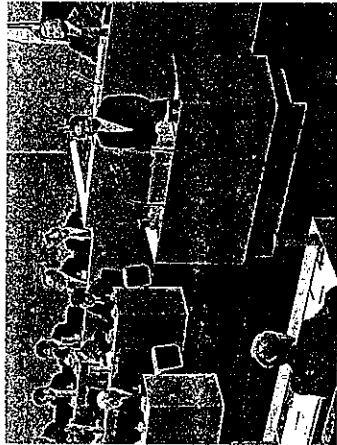
担当者
印

※ 裏面の「ご注意」欄をご確認ください。

第 450109-12 号

上田英俊 県政レポート

明日のために！ 未来のために！！ ⑤



一本会議場にて一般質問

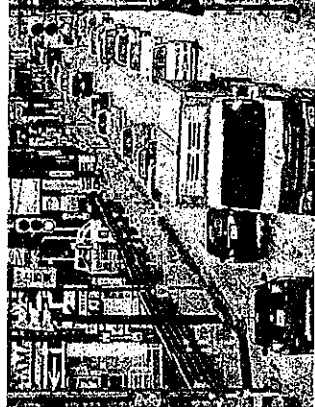
日一日と春の姿が見える季節となってきました。皆様方にはご健勝のことと拝察致します。おかげ様で元気で働かせて頂いております。任期も折り返しとなり、議会等の構成も変わり、常任委員会では、厚生部・生活環境文化部を所管する厚生環境委員会に、政務調査会では農林水産部に所属する事となり、自民党議員会幹事長に就任しました。より緊張感を持って課題に取り組みで参ります。

ご指導の程よろしくお願致します。

平成29年3月吉日

富山県議会議員 上田 英俊

《 県議会議員要望活動



一入善町上野東交差点の渋滞状況

一国道8号柗山～上野現道拡幅一》

地域の方々からの要望で圧倒的に多い項目は「道路整備」です。「スマートIC設置」「橋梁架替」「道路改良」「消雪設備新設・更新」「信号機設置」等に取り組みできました。特に「国道8号」は県東部・新川地域の産業・生活を支える大動脈であり、入善町上野～魚津市江口がバイパスとして供用開始となり、今後、入善町柗山～上野の現道拡幅の早期完成が求められます。町当局と連携を図り、当初予算だけでなく、補正予算の獲得を狙って、国土交通省富山河川国道事務所、新潟市の北陸地方整備局に、ありとあらゆる機会に要望を重ねています。

《えいしゅんの主張 - あいの風とやま鉄道 -》

あいの風とやま鉄道の入善駅で、北陸新幹線の切符を購入する事が出来ます。入善駅で切符を買う事で、JR西日本からあいの風とやま鉄道に「売上手数料」が入ります。

入善駅で切符を買う事が、あいの風とやま鉄道の経営を支えます！

一県議会一般質問一

3月3日、定例県議会にて、①雇用問題、②海洋深層水、③道路問題、④農業問題について質問しました。以下、質問、答弁の主旨を抜粋します。

《雇用問題》

県内の有効求人倍率は、1月には1.71倍となり、24年2ヶ月ぶりの高水準となっている。正社員の有効求人倍率は、1.30倍と高い水準が続いており、県内の雇用情勢は置及び質の両面から改善が続いているが、一方で人手不足とするとする企業も多くなっている。

石井知事

このため県では、首脳層等からの若者のUターンを推進するため、学生や保護者向けの就職セミナーや県内最大級の合同企業説明会の開催等に取り組みしてきた。来年度は新たに、県内企業へのインターンシップ参加を促進するため、首都圏等でのイベント出展や、コーディネーターを配置し、大学とのUターン就職に係る連携強化を行う。

このほか、女性や高齢者の潜在的労働力を活用するため、仕事と子育ての両立支援の一層の促進や、とやまシニア専門人材バンクによる就業支援強化などに取り組みしてきた。来年度新たに、働き方改革を推進するほか、シニア層と企業との交流会の開催やシニア層の就業意識の涵養のためにキャンペーンを実施する。

特に、製造業等については、産業振興と雇用創造に一体的に取り組みしてきたが、来年度は新たに、国の「地域活性化雇用創造プロジェクト」の採択を申請しており、県内中小・中堅企業が、新分野事業への進出に伴い、高度人材を正社員として雇い入れる場合の人的費の助成などを行うとともに、交流会も開催することとしている。

労働力不足による長時間労働等のため、過重労働等が懸念されるが、県内の労働環境の状況について、どう認識しているのか？

大平商工労働部長

毎月労働統計調査によれば、県内の事業所規模30人以上の労働者1人平均の年間所定外労働時間については、平成24年度以降増加傾向にある。

また、富山労働局によれば、過重労働に限る相談件数が平成24年度以降増加傾向にあるほか、県労働雇用課における労働相談を見ると、長時間労働に限るものが平成24年度以降増加傾向にあり、人手不足を理由にするものも見受けられる。

所定外労働時間や過重労働に関する相談件数が増加傾向にあることから、県内の労働環境は人手不足による影響が出ていると認識している。今後、労働者の健康確保を推進するため、所定外労働時間を削減し、長時間労働の是正に取り組みをまいりたい。

渋谷教育長

就職後3年以内の離職率は、高校では、平成15年卒業者の45.8%をピークに減少し、平成20年卒業者から30%前後で推移し、平成25年卒業者では29.7%という状況である。3割程度が卒業後3年以内に離職することは大きな課題であり、早い段階から勤労観・職業観を醸成することが大切であり、小学校では職業調べや仕事見学、中学校では14歳の挑戦、高校ではインターンシップを実施しており、富山経済同友会や富山県果樹電工業会のご協力により、小・中・高校生が企業の経営者から働くことの大切さを学ぶ取組も実施している。

また、今年度、キャリア教育アドバイザーが、336社から早期離職の有無やその原因、経緯などを聞き取り、生徒の意向や適正に応じた就職指導となるよう努めている。今後とも、働く意義や根拠強く仕事をすることの大切さ等を、組織的・体系的に指導するなど、キャリア教育を一層充実してまいりたい。

《裏面もごらんください》

〈海洋深層水〉

上田(英)議員

「海洋深層水ビジネス」において、平成12年の分水以降、「商品化企業数」「商品数」「分水量」「商品売上高」はどのように推移してきたのか？

大坪商工労働部長

深層水ビジネスの平成27年度末の状況は、「商品化企業数」・「商品数」については、160社、511品目となっており、10年前の平成18年3月末の1113社、327品目に比べ増加している。非水産分野の「分水量」については、平成27年度は2,492トンであり、10年前の平成17年度の2,353トンに比べ増加している。「商品売上高」については、平成17年度は約72億円で、平成27年度は約56億円となっている。

上田(英)議員

海洋深層水の分水増大による供給力不足の想定や、取水管の老朽化を考慮して、新たな取水管の設定、取水量の能力アップを図る設備更新に対する県や国の支援策が必要と考えるかどうか？

大坪商工労働部長

入善町の取水施設については、平成13年度に町が水産庁と県の補助事業を活用し整備し、施設の状態については、深層水の需要増を見込んでおり、また、施設の今後の老朽化も見据え、取水能力の高いポンプへの取替え工事を行うこととし、町の平成29年度予算案に計上されている。

上田(英)議員

海洋深層水を活用した「健康増進」や「バイオ」等の分野での新たな産業の創造と健康寿命の延伸という一石二鳥の効果を図るため、基礎・利用研究や利用企業開拓・販路拡大が必要と考えるが、今後どう展開していくのか？

石井知事

県では、深層水の科学的根拠の解明に向け、健康・医薬・バイオ分野の基礎研究に取り組んでおり、県立大学では、深層水から乳酸菌を抽出し、スピゲル菌アレルギの抑制効果の研究、食品研究所とともに、深層水の中から酵母、乳酸菌など有用菌の抽出・活用研究など、衛生研究所では、深層水の保湿・温浴効果の研究など、富山大学では、深層水の炎症を抑制する効果の確認、などに取り組んでいる。このほか、県内の民間企業において、現在、経済産業省のサポイン事業を活用し、再生医療用の細胞培養液の開発に取り組んでおり、研究成果が出ることを期待している。

県では、こうした基礎研究など、これまで55の研究に取り組み、15の研究が実用化・商品化に結びついている。健康・医薬品関連では、健康への効果が表示できる特定保健用食品である健康飲料、ミネラル、食物繊維を多く含んでいるパン、化粧品では、深層水の清浄性を活かした肌への負担の少ない洗浄水などがある。

また、海洋深層水の利用企業開拓・販路拡大については、富山県深層水協議会との連携のもと、展示商談会への出展、日本橋とやま館での商品販売、有楽町でのPR映像広告の放映のほか、県内において、深層水フォーラムの開催、海洋深層水利用学会全国大会を開催し、全国の研究者・事業者との交流・商談などに取り組んでいる。

〈道路問題〉

上田(英)議員

国道8号バイパスに関して、魚津市江口以南のバイパス区間の4車線化や入善町山〜上野間の現道拡幅の早急な整備が求められるが、平成28年度当初・補正予算での事業費額と、29年度以降の事業の方向性は？

加藤土木部長

国道8号の入善町山から魚津市江口間16.1kmについては、バイパス区間14kmが、平成27年3月までに暫定2車線で開通し、昨年度からは入善町内の現道拡幅区間2.1kmについて4車線化が重点的に進められている。今年度、用地買収が促進され、一部工事も着手されている。さらに、補正予算も措置され、入善町入膳地区の地下横断歩道工事が発注され、事業の進捗が図られている。

画からは、「来年度も引き続き入善町内の現道拡幅区間(桐山〜上野)の整備を推進することとしており、バイパス区間(入善町上野〜魚津市江口)の4車線化については、主要な交差点における混雑の状況や沿道の開発状況も踏まえ、検討していきたい」と聞いている。

上田(英)議員

県営豊幹農道として整備された新川中部地区について、黒部川に新しい橋梁を架けることが、投資効果をより向上させると考えるが、どのように関係者と組織化を図り、運動を展開し、働き掛けるのか効果的であるのか？

石井知事

豊幹農道「新川中部地区」は、黒部市山田地区から朝日町高島地区に至る総延長10.3kmの基幹農道であり、平成27年3月に全線開通したところである。

本事業は、北陸新幹線の工事で道路を活用することにより、コスト削減と工期短縮を図った。黒部川に橋梁を新設すると費用対効果が1.0を割り込み、採算基準を満たさないおそれがあることから、近接する主要地方道黒部朝日公園線の権蔵橋を利用するなど、既設県道等との接続により、本事業の費用対効果を高める等の工夫をすることで、ようやく事業化が実現した。

橋梁を新たに設置することは、相当な事業費を必要とすること、完成してから2年足らずしか経っていないことから、当面、難しい課題が多いと考えている。しかしながら、新幹線開業に伴い、利用客の増加、今後、当該地域の産業情勢やヒート・モノの動きの変化も見込まれることから、将来の地域全体の交通体系を見据え、中長期的な視点から研究を進めていくことが肝要だと考えている。

今後、関係市町等の関係機関が主体となって、交通実態やニーズの調査、事業制度に関する情報収集を行い、必要に応じて、県の農林振興センター等の関係機関も加えた勉強会等の場において、研究を重ねることも考えられる。

上田(英)議員

道路改良事業の実施により、消雪設備により対応してきた狭い道路が広がることで、結果として消雪から機械除雪への移行が想定され、道路改良と消雪の併用に係る指針も必要であり、今後どのように取り組むのか？

加藤土木部長

県管理道路の除雪については、機械による除排雪を基本としている。人家が連なると、消雪施設は、冬の安全で円滑な交通を確保する上で有効な施設であり、道路幅の狭い箇所における既設の消雪施設の取扱いについては、交通の安全性確保の観点や機械除雪が効率的に行えるかの観点なども十分踏まえ、個々の箇所毎に検討する。

〈農業問題〉

上田(英)議員

富山県農業を守り育てるためには、土地改良事業等の農業士木を支える技術者と専門的知識を有する農業普及指導員の存在が不可欠であり、体制を充実すべきと考えられるが、人数等の推移と今後の体制強化にどう取り組むのか？

伍嶋農林水産部長

職員数については、平成28年4月時点で、農業士木職員は163人、農業普及指導員は133人と、10年前と比べ、それぞれ44人、29人の減少となっている。

上田(英)議員

食のとやまブランドを拡大するため、海外輸出に意欲あるJAや生産者との連携を強化し進めるべきであり、これまでの取組みと成果及び今後どのような施策を展開していくのか？

伍嶋農林水産部長

県産農林水産物の輸出については、輸出用米への支援、東南アジアのバイヤー等を招聘しての県内商談会の開催、香港やシンガポールでの国際食品見本市等への出展支援に取り組みしてきた。見本市出展を契機に現地スーパーでの継続的な販路の開拓に至った事例が出てくるなど、一定の成果も表れている。

輸出を計画的・効果的に促進していくため、本年度、本年度、「富山県農林水産物等輸出促進協議会」に設置したワーキンググループにおいて、品別輸出促進方針の検討を行った。

新年度においては、香港のフードエキスポ出展に併せ、県産食材のプロモーションや商談会を新たに実施することにも、事業者が取り組む輸出向け商品の開発や商談後のフォローアップ、継続的な販売促進活動等への支援に取り組む。今後、事業者セミナーの開催等により、JAや生産者などの輸出に関する理解の拡大や意欲の喚起を図るとともに、意欲のある事業者の支援に努め、食のとやまブランドの海外展開を推進してまいりたい。

上田英俊事務所 ☎74-2526(お気軽にどうぞ) E-mail: ーホームページ更新中ー

※この「県政レポート」は自民党県議会議員会の政務調査活動の一環として発行しています。

(第3編 選挙区別)

あいの風8駅 JR切符販売

県議会は28日、経営企画（後藤副委員長）、教育委員（永盛副委員長）、厚生環境（西田弘彦委員長）、経済建設（尾崎富士夫委員長）、農林水産（河原不明委員長）の5委員会を開いた。県はあいの風とやま鉄道の8駅で取りこぼし切符販売の手数料収入が、年間約1億円に上ると見込まれた。4月からはクレジットカードでの購入も可能とするため、一度の売り上げ増加が期待される。

経営企画委で、上田英俊氏（自民）の質問に対し、橋本隆彦行在来線・広域交通対策班長が答えた。2015年3月、北陸新幹線開業と同時に営業始めたあいの風鉄道は、JR駅と併設する山駅以外では、計8駅（泊、入善、黒部、魚津、滑川、小杉、高岡、石動）の窓口でもJR切符を販売している。

ほしい。奉答は、あいの風とやま鉄道の8駅でクレジットカードでの購入も可能とするため、一度の売り上げ増加が期待される。

北日本新聞 平成29年3月24日

受託手数料2年で1億円

カードでも購入可能に

〈えいしゅんの主張〉

あいの風とやま鉄道の入善駅で、北陸新幹線の切符を購入する事が出来ます。入善駅で切符を買う事で、JR西日本からあいの風とやま鉄道に「売上手数料」が入ります。入善駅で切符を買う事が、あいの風とやま鉄道の経営を支えます！

県の枠超え消防応援

県議会議長 上田英俊氏

県議会は28日、経営企画（後藤副委員長）、農林水産（河原不明委員長）の2委員会を開いた。新潟県糸魚川市で昨年未だ発生した大規模火災を、あいの風とやま鉄道の8駅で取りこぼし切符販売の手数料収入が、年間約1億円に上ると見込まれた。4月からはクレジットカードでの購入も可能とするため、一度の売り上げ増加が期待される。

上田氏は「市町村や県の枠を超えた広域連携体制が必要ではないか」と指摘。消防課長は、糸魚川市と黒部消防組合（糸魚川市、滑川市、上町、舟橋町）を念頭に置きながら隣接していない地域間での広域協定締結や、様々な応援の在り方などについて検討していくと答えた。

北日本新聞 平成29年2月24日

深層水で健康に

知事「積極的に研究開発」

石井知事は、新産業の創出と国民の健康寿命の延伸に向け、深層水とミネラルを旨とし、今後には大きな可能性を期待している。科学的根拠の解明を促すと、健康・医療・スポーツ分野での積極的な研究開発に取り組みを進めると、上田英俊氏（自民）が取り上げた。

石井知事は、県ではこれまでに深層水に関する55の研究に取り組み、15の深層水養殖・加工施設に結び付いた。東京の男の子と店「日本橋とやま」で深層水加工して、いよいよこの深層水の販売に取り組みしている。今後健康食品の開発にも取り組んでいく予定だ。

深層水は、厚生医療の観点から、耳垢の除去にも効果が期待されている。県が「相言」大きな研究成果が出ることを期待している。

石井知事は、県ではこれまでに深層水に関する55の研究に取り組み、15の深層水養殖・加工施設に結び付いた。東京の男の子と店「日本橋とやま」で深層水加工して、いよいよこの深層水の販売に取り組みしている。今後健康食品の開発にも取り組んでいく予定だ。

平城29年3月4日 ▲富山新聞

富山政治

石井知事の発言を聞いて、あいの風とやま鉄道の8駅で取りこぼし切符販売の手数料収入が、年間約1億円に上ると見込まれた。4月からはクレジットカードでの購入も可能とするため、一度の売り上げ増加が期待される。

石井知事は、県ではこれまでに深層水に関する55の研究に取り組み、15の深層水養殖・加工施設に結び付いた。東京の男の子と店「日本橋とやま」で深層水加工して、いよいよこの深層水の販売に取り組みしている。今後健康食品の開発にも取り組んでいく予定だ。

※この「県政レポート」は自民党県議会議員会の政務調査活動の一環として発行しています。〈裏面もごらんください〉

えいしゅんの想い

—ホームページ更新中—

「出師表」 2017.03.14

県議会議員として、「道路整備」に真剣に取り組んできました。学生時代、永田町の議員会館で、政治の現場を見てきた。県西部の首長、県議が「御大」の指揮の下、道路ごとに、期成同盟会を立ち上げ、建設省や、予算の元締めの大蔵省に、波状攻撃を仕掛けていた。そして、結果が形となっていた。

県議会議員選挙に出馬する際に、県内の道路状況を「西高東低」と表現した。初当選後、「西高東低」を打破すべく、新川地域の県議に声をかけ、スクラムを組んで、「国道8号バイパス」の整備促進に向け、要望を繰り返した。8月末の概算要求締め切り前と、12月の予算案の閣議決定前とタイミングを計り、年に2回、毎年、新潟市の国土交通省北陸地方整備局に出向いた。その成果として、四十八ヶ瀬大橋を含む黒部市古御堂～入善町東狐は、約1年3ヶ月、東狐～上野は約3ヶ月、合計、入善町で1年6ヶ月、予定より早く事業が完了した。「道路は用地」である。町長、役場の理解を得て、地権者との事前交渉に熱心に取り組んで頂いたおかげである。

北陸新幹線開業と同時期に、ようやく、魚津～入善のバイパスが開通した。今後、課題も各市町異なるが、「まず入善町柗山～上野の現道拡幅が最優先！」という北陸地方整備局道路部長の有難い言葉を頂いた。

その言葉を受けて、アケセルをより踏み込む時だ。後は、地元の熱意と協力的体制である。要望、挨拶の理由を見つけて、具体的に働き掛ける時だ。28年度当初予算だけでなく、補正予算も、当初予算とほぼ同額の「箇所付け」を頂いた。理屈の上では1年早くなった事になる。先日、横殴りの雪の中、町長と新潟に出向いた。目標は、1年、2年と言わず、事業期間の半減だ！

「まだまだ海洋深層水」 2017.03.22

2人に1人が「がん」になる時代である。厚生労働省の医系技官と話をする機会があった。「がんは不治の病ではなく、慢性病です！」との発言に衝撃を受けた。科学の世界は日進月歩の世界である事を強く認識した。

その科学の力をもつても、全容の解明に莫大な時間、労力、そして、お金を要するのが「未知の水」と言われる「海洋深層水」である。

富山県は、「清浄性」、「富栄養性」、「低温安定性」を特徴とする深層水の研究・利活用のフロンティアとして、高知県とともに、先行してきた。「血液がサラサラになる!」、「味がまろやかになる!」、「肌がつっぱるようになる!」とマスコミに取り上げられ、「一発屋」として、ブームを興した。

しかし、ブームはすぐに去っていった。しかし、それは、深層水の評価、価値が下がった訳ではない。熱狂的なブームの時代には、自治体、民間企業が競って取水施設を整備したが、今日、「勝ち組」と「負け組」にハッキリと分けられた。県議会での質問のネタ収集に、深層水利活用の第一人者である県内企業を訪ねた。「医療・健康」分野で、粘り強く、深く研究している社長の熱い姿勢に感動すると同時に深層水には、まだまだ可能性ばかりある事を確信した。富山県では、主に企業による商業利用が目立つ。広く、県民に深層水の良さを体感してもらえないか? 「健康寿命日本一」を掲げる富山県だからこそ県民を巻き込む事業展開が必要ではないか?

科学的根拠を証明するには、演繹法と帰納法がある。帰納法的な証明として、県民を対象に、深層水の脱塩水を定期的に摂取する「モニター制度」の創設はどうだろうか? 血液成分等の「使用前・使用後」、「ビフォー・アフター」で大きな宣伝になると考えるが...

一 経営企画委員会報告一

県議会では、議員は必ず1つの常任委員会に所属し、任期の4年間で前期と後期に分けています。上田英俊は、前期の2年間で「知事政策局」・「経営管理部」・「観光地域振興局」を所管する経営企画委員会に所属していました。委員会は年4回の定例会議の定例会前と定例会中の年合計8回(県内・県外視察等は除く)開会されます。「議員の仕事は当局に質問すること!」をモットーに取り組んできました。

以下、8回の委員会での質問項目と答弁者を抜粋します。

平成27年

- 6月 8日 「あいの風とやま鉄道」について 〈総合交通政策室次長 (並行在来線担当)・知事政策局長〉
- 6月25日 「安全なまちづくり」について 〈防災危機管理課長〉
- 「救急業務」について 〈消防課長・知事政策局長〉
- 9月 8日 「富山ときと空港」について 〈総合交通政策室次長 (航空政策担当)〉
- 9月29日 「観光」について 〈観光課長・地域振興課長〉
- 「国の補正予算」について 〈財政課長〉
- 11月25日 「ふるさと納税」について 〈税務課長・経営管理部長〉
- 12月11日 「27年度補正予算」について 〈財政課長〉
- 「富山ときと空港国際線の状況」について 〈総合交通政策室次長 (航空政策担当)・国際課長〉
- 「県税・軽減税率」について 〈税務課長・経営管理部長〉

平成28年

- 2月24日 「首都圏本部」について 〈知事政策局長〉
- 3月23日 「あいの風とやま鉄道」について 〈総合交通政策室次長 (並行在来線担当)・知事政策局長〉
- 「予算案件」について
- 〈地域振興課長・知事政策局長 (教育振興担当)・富山マラソン推進班長・財政課長〉
- 6月 2日 「景気・経済動向」について 〈税務課長・財政課長・経営管理部長〉
- 6月20日 「あいの風とやま鉄道」について 〈並行在来線対策班長〉
- 9月 7日 「参議院選挙・選挙権」について 〈選挙管理委員会書記長〉
- 9月27日 「人事管理」について 〈人事課長・経営管理部長〉
- 11月21日 「知事のタウンミーティング」について 〈広報課長・経営管理部長〉
- 「外国人観光客の対応」について 〈国際観光班長・観光地域振興局長〉
- 12月12日 「あいの風とやま鉄道」について 〈知事政策局長〉
- 「ハローワークとの連携」について 〈地域振興課長〉
- 「観光振興策」について 〈観光課長・観光地域振興局長〉

平成29年

- 2月23日 「大規模火災対応」について 〈消防課長〉
- 「関西電力黒部ルート」について 〈観光地域振興局長〉
- 「宿泊税」について 〈知事政策局長〉
- 3月23日 「観光振興」について 〈観光地域振興局長〉
- 「あいの風とやま鉄道」について 〈並行在来線対策班長〉

※この「県政レポート」は自民党県議会議員会の政務調査活動の一環として発行しています。

整理番号	336	事業概要*	資料購入費		
使途項目*	07	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	新聞代金(富山・毎日)				
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考		
		6165			
	《合計》*	6165			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 平成 29 年 6 月 1 日
 決裁 平成 29 年 6 月 6 日
 処理 平成 29 年 6 月 6 日

領収証

17年 05月分 年 月 日 No. 025716

お名前 上田 英俊 様

ご住所 入善町入膳 5 5 3 5 7 区

繰越額

合計金額 3,072

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072



富山新聞販売 (株)

黒部センター入善支所
黒部市堀切新 3 3 6 - 6
TEL (0765) 52-5311
FAX (0765) 52-5221

集金担当

購読料のお支払いは①金融機関の口座から
②クレジットカードから③コンビニ払いもあります。

領収証

入膳 5535

2017年 5月分

お問合せNo. 396

(1) 49.00集金

上田 英俊 (ヘアーサロン) 様

銘柄名	部数	金額	備考
毎日新聞	1	3,093	

合計金額

3,093

お支払いにつきましては口座引き落とし
又はカード決済も可能です

北陸中日 朝日 毎日 産経新聞
村椿新聞店
代表 村椿 祐二
TEL 0765-72-4560

整理番号	337	事業概要*	電気使用料
使途項目*	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
		03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		05_会議費	08_事務所費
		09_事務費	10_人件費
内容	事務所 電気代4月分		
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
	電気代	3282	按分率:50%計上
	《合計》*		

《領収書貼付

付しきれない場合は、別紙に整理すること。》

電気料金振込依頼書兼領収書

受取人	北陸電力株式会社		
平成 年 月分	金額		円
29 4	6564		
振込人 (ご契約名)	上田 英俊 事務所	消費税率相当額(再掲) 円	486
お支払期日	5月26日	精算額(再掲) 円	

この用紙は、お支払遅延利息を申し受ける為の
 使用所記入欄に「上野」を記入してください。

契約金額 (円)	消費税率相当額 (円)
2111	486
合計	6564

北陸電力株式会社
 〒910-0120 石川県金沢市西丸の内2-23-1
 TEL 0120-7766453

● 印刷のみの金額を印したもので、お金の
 ● 本票に北陸電力が基金するものではありません。
 ● 裏面もご確認ください。

(お客様控え) 2485

收受 平成 29 年 6 月 1 日
 決裁 平成 29 年 6 月 6 日
 処理 平成 29 年 6 月 6 日

整理番号	208	事業概要*	電話使用料
使途項目*	09_事務費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
		03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
		05_会議費 10_人件費	
内容	事務所 電話・FAX (50%を計上)		
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
	事務所電話使用料	2678	5357*0.5
	事務所FAX使用料	2813	5627*0.5
	《合計》*	5,491	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書貼付) 電話料金等払込受領証 電話料金等払込受領証 付しきれない場合は、別紙に整理すること。

ATMまたは店頭にて銀行・郵便局で支払った場合は左欄の受取印を貼付してください。

電話料金等払込受領証
西日本ご利用分

ご請求先氏名
上田 英俊 様

事務所TEL

お客様番号
[REDACTED]

2017年 5月ご請求分
金額(円)
¥5,357-

受取人
NTTファイナンス株式会社

お問合せ先 (無料)
0800-3335550

領収日 附印
2017.5.16
上野店

収入印紙貼付欄
(金融機関・CVS用)→お客様

ATMまたは店頭にて銀行・郵便局で支払った場合は左欄の受取印を貼付してください。

電話料金等払込受領証
西日本ご利用分

ご請求先氏名
上田 英俊 様

FAX

お客様番号
[REDACTED]

2017年 5月ご請求分
金額(円)
¥5,627-

受取人
NTTファイナンス株式会社

お問合せ先 (無料)
0800-3335550

領収日 附印
2017.5.16
上野店

収入印紙貼付欄
(金融機関・CVS用)→お客様

収受 平成 29 年 6 月 1 日
 決裁 平成 29 年 6 月 6 日
 処理 平成 29 年 6 月 6 日

整理番号	609		使途項目*	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成29年5月1日	から	活動の概要*	(内容) 5月高速道路料	
	平成29年5月/日	まで			
場所					

経費の内容*	金額*	経費の内容*	金額*
鉄道・バス		宿泊料	
タクシー		食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × km =			
リース車 @18 × km =			
有料道	19,110		
駐車場		計	19,110

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

XXXXXXXXXX ETCスルーカード 上田 英俊 様			
《ショッピング取組 (国内)》			
2017	5/15	ETC 入善スマートー流杉PA	普通車 1,150 1回
2017	5/18	ETC 入善スマートー渋川伊香保	普通車 6,410 1回
2017	5/18	ETC 沼田 -入善スマートー	普通車 6,000 1回
2017	5/19	ETC 入善スマートー立山	普通車 1,000 1回
2017	5/29	ETC 朝日 -糸魚川	普通車 950 1回
2017	5/29	ETC 須坂長野東-朝日	普通車 3,600 1回
◆お支払小計			19,110
◆◆今回のお支払金額総合計			

●事務の都合上、ご利用分の請求月が遅れる場合があります ●ご利用日加盟店利用日ではなくJCB加盟店での依頼取扱日等
1回払い、2回=ショッピング2回払い、3=1=1回払い、4=ショッピング2回払い、3~24=ショッピング分割払いの回数、S1=ショッピング
●今回回数/今回のお支払いを表示 ●備考:イ/対象の利用に*印 ●QUICPayIDの上4桁(0100)は非表示 ●法人カ-

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 29 年 7 月 4 日
 決裁 平成 29 年 7 月 5 日
 処理 平成 29 年 7 月 5 日

整理番号	321	使途項目*	04	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成29年5月15日	から	活動の概要*		
	平成 年 月 日	まで	(内容) 要請 、入善町長への周知 工事への要請		
場所	県庁		(備考)		
経費の内容*		金額*	経費の内容*		金額*
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 95	km = 3515			
リース車	@18 ×	km =			
有料道					
駐車場			計		3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 29 年 6 月 1 日
 決裁 平成 29 年 6 月 6 日
 処理 平成 29 年 6 月 6 日

整理番号	324	使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年5月8日	から	活動の概要* 調査	
	平成 年 月 日	まで	(内容)	(備考)
場所	群馬県渋川市	小中学校学校給食無料化の意義を		
経費の内容*		金額*	経費の内容*	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 593 km =	21941	土庫代	2106
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			計	24047
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				
領収証 上田 英俊 様 No..... 金額 7 2,106- 但 29年 5月 18日 上記正に領収いたしました 内 訳 税抜金額 消費税額等(%) コクヨ ウケ-50				
			廣原 滑月堂 廣原 記 昭 山県下新川郡入善町入勝544 TEL 0785(72)0267	

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
 主な行程を記載すること。
 (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
 (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 6 月 1 日
 決裁 平成 29 年 6 月 6 日
 処理 平成 29 年 6 月 6 日

整理番号		325		使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成29年5月9日 から			活動の概要*	意見交換		
	平成 年 月 日 まで						
場所	岩山市クラシエラ2H			(内容)	、国交省北陸地方整備局 長ら. 出入機隊長との 意見交換		
経費の内容*				金額*	経費の内容*		金額*
鉄道・バス					宿泊料		
タクシー					食事代		
航空機					会費		
自家用車 @37 × 95 km =				3515			
リース車 @18 × km =							
有料道							
駐車場					計		3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)							

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 6 月 1 日
 決裁 平成 29 年 6 月 6 日
 処理 平成 29 年 6 月 6 日

整理番号	330		使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成29年5月29日	から	活動の概要*	豊野中学校		
	平成 年 月 日	まで	(内容)	(備考)		
場所	長野県		「 <u>「県立富岡高等学校」</u> 」にか 長野県に2名派遣			
経費の内容*			金額*	経費の内容*		
鉄道・バス				宿泊料		
タクシー				食事代		
航空機				会費		
自家用車	@37 ×	298 km =	11026	士旅代		2106
リース車	@18 ×	km =				
有料道			210			
駐車場				計		13342
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)						

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
 主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 29 年 6 月 1 日
 決裁 平成 29 年 6 月 6 日
 処理 平成 29 年 6 月 6 日

整理番号	610	使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成29年6月1日 から	活動の概要*	¥7合せ		
	平成 年 月 日 まで	(内容)	(備考)		
場所	東京	農業経営課へ「農垢除去」 について¥7合せ			
経費の内容*		金額*	経費の内容*		金額*
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車 @37 × 95 km =		3515			
リース車 @18 × km =					
有料道					
駐車場			計		3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 7 月 4 日
 決裁 平成 29 年 7 月 5 日
 処理 平成 29 年 7 月 5 日


整理番号	611	用途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年6月2日 から	活動の概要*	意見交換・現地視察	
	平成 年 月 日 まで	(内容)	(備考)	
場所	喜町上飯町 " 東飯	農業振興地域現地視察		
		消費工事等現地視察		
経費の内容*		金額*	経費の内容*	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 25 km =	925		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			計	925
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 7 月 4 日
 決裁 平成 29 年 7 月 5 日
 処理 平成 29 年 7 月 5 日

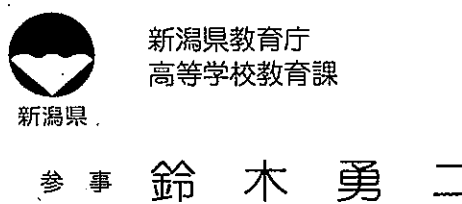
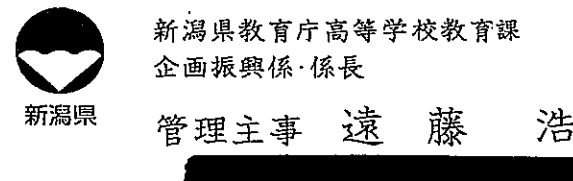
整理番号	612		用途項目*	D1		01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成29年6月2日 から		活動の概要*	意見交換			
	平成 年 月 日 まで		(内容)	(備考)			
場所	新潟県庁						
経費の内容*			金額*	経費の内容*			金額*
鉄道・バス				宿泊料			
タクシー				食事代			
航空機				会費			
自家用車 @37 × 396 km =			14652	みと産			2106
リース車 @18 × km =							
有料道							
駐車場				計			16758
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)							
2017年06月01日 領 収 書 一連No000033 上田 英俊 様 領収No009740 <hr/> ¥2,106- 税抜金額 (但し として 消費税込 正に領収致しました) ¥156-							
収入印紙		 富山県下新川郡入善町銀座 電話(0765)72-0267		印刷面を内側に折って保管願います			

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 7 月 4 日
 決裁 平成 29 年 7 月 5 日
 処理 平成 29 年 7 月 5 日

県外・海外政務活動報告書

平成29年7月3日

整理番号	612	会派・議員名	上田英俊
活動名称	意見交換		
目的	・ 県立高校再編の考案方・進め方について		
日程	平成29年6月2日(金) ~ 平成 年 月 日()		
場所	新潟県庁議会議場		
国名・都市名、 施設名、訪問先等			
相手方等	・ 名刺参照		
主催者、対応者、 参加者、同行者等			
行程・活動内容 <div style="text-align: center;">  <p>新潟県教育庁 高等学校教育課 参事 鈴木 勇二</p> <p>〒950-8570 新潟市中央区新光町4番地1 TEL 025-285-5511 (代表) 内線 3871 FAX 025-285-7998 E-mail [REDACTED]</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>新潟県教育庁 高等学校教育課 企画振興係 係長 管理主事 遠藤 浩</p> <p>〒950-8570 新潟市中央区新光町4番地1 電話 (025) 285-5511 (内線 3887) FAX (025) 285-7998 mail [REDACTED]</p> </div> <p>・ 県立高校再編の考案方・進め方について ・ 新潟県立国際情報高校の設置について</p>			

※日帰りの政務活動を含む。

整理番号	613	用途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年6月7日 から	活動の概要*	資料収集	
	平成 年 月 日 まで	(内容) 「教養としての社会経済」 貸出	(備考)	
場所	県立図書館			
経費の内容*		金額*	経費の内容*	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 95 km =	3515		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			計	3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 7 月 4 日
 決裁 平成 29 年 7 月 5 日
 処理 平成 29 年 7 月 5 日

整理番号	614		使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成29年6月8日	から	活動の概要*	打合せ		
	平成 年 月 日	まで	(内容)	(備考)		
場所	県庁		調直課と「高山湾未来創造調査会」設立について 打合せ			
経費の内容*			金額*	経費の内容*		金額*
鉄道・バス				宿泊料		
タクシー				食事代		
航空機				会費		
自家用車	@37 × 95	km =	3515			
リース車	@18 ×	km =				
有料道						
駐車場				計		3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)						

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成29年7月4日
 決裁 平成29年7月5日
 処理 平成29年7月5日

整理番号	615	使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年6月12日 から	活動の概要*	調査	
	平成 年 月 日 まで	(内容)	厚環委員会質問調査 「静岡県産業」について	
場所	新	(備考)		
経費の内容*		金額*	経費の内容*	金額*
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 95 km =	3515		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			計	3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成29年7月4日
 決裁 平成29年7月5日
 処理 平成29年7月5日

整理番号	616		使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年6月14日	から	活動の概要*	資料収集	
	平成 年 月 日	まで	(内容)	(備考)	
場所	東京		6/26 常任委員会質問に いり資料収集(救急医療)		
経費の内容*			金額*	経費の内容*	
鉄道・バス				宿泊料	
タクシー				食事代	
航空機				会費	
自家用車	@37 × 95	km =	3515		
リース車	@18 ×	km =			
有料道					
駐車場				計	3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 29 年 7 月 4 日
 決裁 平成 29 年 7 月 5 日
 処理 平成 29 年 7 月 5 日

整理番号	617		使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年6月16日	から	活動の概要*	調査・県政報告	
	平成 年 月 日	まで	(内容)	(備考)	
場所	県庁図書室		・社会経済についての調査 ・県選抜女性部会等 への県政報告(社会経済)		
	県庁ハイッ				
経費の内容*			金額*	経費の内容*	
鉄道・バス				宿泊料	
タクシー				食事代	
航空機				会費	
自家用車	@37 ×	125 km =	4625		
リース車	@18 ×	km =			
有料道					
駐車場				計	4625
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成29年7月4日
 決裁 平成29年7月5日
 処理 平成29年7月5日

整理番号	618	使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年6月1日 から	活動の概要*	打合せ	
	平成 年 月 日 まで	(内容)	(備考)	
場所	県庁	県民生活課 6/6 常任委 質問打合せ		
経費の内容*		金額*	経費の内容*	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 95 km =	3515		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			計	3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 7 月 4 日
 決裁 平成 29 年 7 月 5 日
 処理 平成 29 年 7 月 5 日

整理番号	619		使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年6月22日	から	活動の概要*	打合せ	
	平成 年 月 日	まで	(内容)	(備考)	
場所	東京		調査課と「高山湾米芽創造研究会」による打合せ		
経費の内容*		金額*	経費の内容*		金額*
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 95	km = 3515			
リース車	@18 ×	km =			
有料道					
駐車場			計		3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 29 年 7 月 4 日
 決裁 平成 29 年 7 月 5 日
 処理 平成 29 年 7 月 5 日

整理番号	620	用途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成29年6月23日	から	活動の概要*		
	平成 年 月 日	まで	(内容)		
場所	県庁	(備考) ・「特として」の他 ・学庁委員会打合せ (環境改善係)			
経費の内容*		金額*	経費の内容*		金額*
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 48 km =	1776			
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場			計		1776
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 7 月 4 日
 決裁 平成 29 年 7 月 5 日
 処理 平成 29 年 7 月 5 日

整理番号	621		用途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成 29 年 6 月 8 日	から	活動の概要*	資料収集	
	平成 年 月 日	まで	(内容)	(備考)	
場所	県庁		TPOが教える金融知識 塾		
経費の内容*			金額*	経費の内容*	
鉄道・バス				宿泊料	
タクシー				食事代	
航空機				会費	
自家用車 @37 × 95 km =			3515		
リース車 @18 × km =					
有料道					
駐車場				計	
				3515	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 7 月 4 日
 決裁 平成 29 年 7 月 5 日
 処理 平成 29 年 7 月 5 日

整理番号	622		使途項目*	01		01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成29年6月9日	から	活動の概要*	資料収集			
	平成 年 月 日	まで	(内容)	↑「村上アキム」賞出 (地域医療再生)		(備考)	
場所	県庁図書						
経費の内容*			金額*	経費の内容*			金額*
鉄道・バス				宿泊料			
タクシー				食事代			
航空機				会費			
自家用車	@37 × 95	km =	3515				
リース車	@18 ×	km =					
有料道							
駐車場				計			3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)							

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 7 月 4 日
 決裁 平成 29 年 7 月 5 日
 処理 平成 29 年 7 月 5 日

整理番号	623		用途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年6月30日	から	活動の概要*	調査	
	平成 年 月 日	まで	(内容)	(備考)	
場所	県庁図書		医療・環境政策について資料閲覧		
経費の内容*			金額*	経費の内容*	
鉄道・バス				宿泊料	
タクシー				食事代	
航空機				会費	
自家用車 @37 × 95 km =			3515		
リース車 @18 × km =					
有料道					
駐車場				計	
				3515	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 29 年 7 月 4 日
 決裁 平成 29 年 7 月 5 日
 処理 平成 29 年 7 月 5 日

整理番号	624	事業概要*	広聴広報費			
使途項目*	03	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費	05_会議費 10_人件費
内容	ホームページ維持費(5月分)					
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*		備考		
	広聴広報費	8640				
	《合計》*	8640				

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収書

No.20170502

上田 英俊 様

金額

¥8,640 円

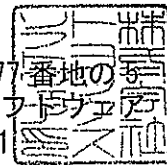
但 e-politics.jp 5月分

2017年5月29日

上記正に領収いたしました

内 訳 円
 税抜金額 円
 消費税額(%) 円

〒 938 - 0045
 富山県黒部市田家新 277 番地の
 株式会社トヨックスソフト
 TEL 0765 - 54 - 1121





收受 平成 29 年 7 月 4 日
 決裁 平成 29 年 7 月 5 日
 処理 平成 29 年 7 月 5 日

整理番号*	625	事業概要*	会議費		
使途項目*	05	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費			
内容	・ 6/16. 県政報告会会場費 (対外交流施設つとみ小館) " 着席代等 ※ 50%を折上. ・ 県政報告会 (社会資本整備<道路-防災林、小水力発電>県政高砂 産産等について) ・ 政治スタート No4、No6座席 ・ 約420%折上				
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考		
	会議費	72850			
	《合計》*	72850			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 平成 年 月 日
 決裁 平成 年 月 日
 処理 平成 年 月 日

納入通知書兼領収証書

財源コード 8012	納入者住所氏名																				
平成 29年度	上田 英俊		番地																		
一般会計	殿																				
款 使用料及び 手数料	項 使用料	目 商工使用料	節 商工使用料																		
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">金</td> <td style="width: 5%;">千</td> <td style="width: 5%;">百</td> <td style="width: 5%;">十</td> <td style="width: 10%;">万</td> <td style="width: 5%;">千</td> <td style="width: 5%;">百</td> <td style="width: 5%;">十</td> <td style="width: 10%;">円</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">〒</td> <td style="text-align: center;">94</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td style="text-align: center;">0</td> <td></td> </tr> </table>				金	千	百	十	万	千	百	十	円				〒	94	4	0	0	
金	千	百	十	万	千	百	十	円													
			〒	94	4	0	0														
但し 6/16 使用料として																					
上記の金額を平成 年 月 日までに 入善町収納機関へ納付して下さい。																					
平成 年 月 日																					
入 善 町 長																					
																					
上記の金額を領収しました。																					
発行課名	キラキラ商工観光課	(納入者用)																			

領 収 証

No. _____

29年6月19日

上田 英俊 様

金額

¥ 51,300-

但し 看板・地区札
上記の金額正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等 (%)


U ウィ アート スタジオ

代表 右 井 穰

富山県下新川郡入善町上野11417の3

TEL 0765-74-1076

FAX 0765-74-1076



2017年6月16日(金) 県政報告会・後援会総会ステージハンガー

上田 英 俊 県政報告会・後援会総会

寸法 w4550 x h600

仕様 木枠アルミ複合板インクジェット出力紙貼り付け

上海世界博覽會

7

福

福

福

福

福

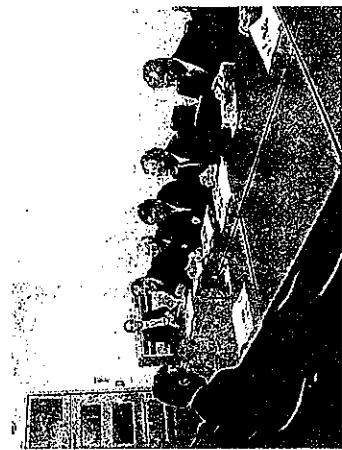
福

福

福

上田英俊 県政レポート

明日のために！
未来のために！ ④



一 予算査定役割を担う 財務省主計官に土地改良予算を要望

年齢を重ねると、月日の流れが早く感じられるようになり、今年も師走となりました。日頃より温かいご支援を賜りありがとうございます。おかげ様で、地元で、富山で、県外で働かせて頂いております。

「議員の仕事は質問する事！」「要求なき所に査定なし！」をモットーに、今日・明日だけでなく、後世からも評価される仕事の実現を目指して今後も精力的に直進する覚悟です。皆様方のご理解・ご協力をお願い申し上げます。

平成28年12月吉日
富山県議会議員 上田 英俊

《 県議会議員活動記録 一 予算要望 一 》

毎年12月に、政府の新年度予算案が決定します。予算獲得には「いつ?」「誰に?」という「タイミング」と「人的ネットワーク」が大切です。

道路・海岸・学校施設・土地改良・社会福祉施設等の社会資本の整備について、適切に「タイミング」で繰り返して「キーパーソン」に粘り強く要望する事こそ重要です。「要求なき所に査定なし!」上田英俊は着実に取り組んでいます。



浦山新小水力発電所について連絡かねひこ参議院議員 (農林水産省出身) に要望

偶数月の15日は「年金支給日」です。電話・郵便等を利用した「各種詐欺」にご注意を!

上田英俊事務所 ☎74-2526 (お気軽にどうぞ)
E-mail: [redacted]

※この「県政レポート」は自民党県議会議員会の政務調査活動の一環として発行しています。

えいしゅんの想い

「保険を掛ける」 2016.06.20

6月定例県議会の予算特別委員会で、「厚生労働行政」をテーマに質問し、「社会保険」を取り上げた。旧厚生省所管では、「医療・介護・年金」が主たる「社会保険」である。少し固い表現を使うと「「保険」とは、「負傷・疾病・障害・死亡・介護・出産」といった「保険事故」に備えて、「保険料」を納付した「被保険者等」にサービスを提供する。」といったところか。

「年金」と「医療・介護」保険では、制度とは別に、決定的に異なる点が1つある。「年金」は、「世代間扶養」という考え方に基づき、積み立て方式でなく、祖父母・父母の世代を働いた現役世代の保険料で賄うという形式で成り立っており、基本的に、25年間、保険料を納付する事で、自身の年金の受給権も発生する。厚生労働省からは、文句を付けられそうだが、保険料を支払った立場からすると「掛けた分だけ、もらわなければ損!」という発想も理解出来る。

一方、「医療・介護」は、余程の変わり者でない限り、「保険料を掛けているから、病気になるらぬと損!」とか「要介護が進行しないともっていない!」と考える者はいないであろう。つまり、「医療・介護」保険は、「掛け捨てが一番幸せ!」という事になる。ところが、ある。考え方を一歩進めて、「掛け捨てが一番幸せ!」だからといって、「掛け捨て」の保険料がドンドン値上がりし続ける事が唯一の正解とも思えない。「福祉の充実」を訴える事は美しく、簡単な事だが、忘れないうちに、確実に請求書が回ってくる。

「未来からの借金」 2016.09.22

中学3年生の時、学級担任であり、野球部の顧問でもあった先生から呼び出しを受けた。怒られる覚えはなく、まして褒められる記憶はもつとなく、「何だろう?」と考えながら職員室に向かった。話の内容は、「日本育英会の奨学金を申し込め!」というものだったのである。高校時代に奨学金の貸与を受けておくと、大学生になる時に、受給し易い旨の話であった。中学生の私には、「自分が大学に進学する!」という発想はなく、「遠い未来の話だな」という程度であった。後の話であるが、同級生の数名も同じ話を持ちかけられていたようだが、ピックアップされた生徒の基準が中学生では、よく理解出来なかった。自宅に帰り、両親に話をすると、それは「貧乏人の息子と見られたらだ!」と半分笑いながら言っていた。自分が生まれ育った家庭が、貧乏かどうかはわからないが、金持ち・資産家ではない事だけは確かであった。先生が生徒の未来を案じての「ありがたい」話であった。結局、奨学金を借りる事にしたのだが、高校時代の成績は甚だ芳しくなく、大学時代は奨学金を申し込まずに(め?)なかった。

奨学金とは、ありがたい制度で、明日の自分を担保に、自分の未来の財布から借金をして、現在の自分を支え、未来を拓き、社会人となった時に返済する「セルフ・メイド・マン」を創出するシステムである。

奨学金を取り巻く環境も大きく変化したが、「有利子」型の奨学金を「無利子」タイプに拡大し、雇用不安の中では、所得運動型の返済の適用拡大の方向を進める事が妥当であろう。返済不要の「給付型」の創設を主張する声もあるが、財源が「税金」であると仮定すれば、18才の社会人が汗を流して納めた税金が、勉学に励むとはいえ、18才の大学で学ぶ同級生が、ただでもらう事に違和感を禁じ得ない。

《裏面もごらんください》

一 予算特別委員会

予算特別委員会にて、「厚生労働行政」をテーマに「国民健康保険」、「介護保険」、「介護保険」、「障害保険」、「障害者福祉」、「雇用問題」等について質問しました。

国民健康保険の財政状況は厳しく、法定外繰入や繰上充用を行う自治体も多数にのぼるが、県内市町村国民健康保険の財政状況と、保険料の推移はどうか？

平成26年度の市町村別決算によると、単年度収支では、赤字が10団体、赤字が5団体あり、赤字団体の市町村が7団体、平成25年度は6団体と、減少している。また、実質収支は、財政状況は全体として改善傾向にある。これは、全市町村において、一般会計からの法定外繰入として、多額の繰入を実施した結果であり、財政運営はなお厳しい状況にある。

1人当たり保険料額については、平成29年度で92,132円であったものが、平成26年度で95,791円となっている。これは、1人当たり医療費が平成23年度では337,963円だったものが、平成26年度に359,684円と増加していることにより、1人当たり保険料額が上昇傾向となっている。

国民健康保険について都道府県単位化が予定され、今後「保険料格差の解消」や「保険料の統一」、「保険料の徴収」等について、市町村との協議が行われるが、具体的な協議内容、タイムテーブルをどう考えているのか？

国民健康保険制度は、平成30年度から、都道府県が財政運営の責任主体となり、安定的な財政運営や効率的な事業の確保等の役割を担い、制度を安定化するとされており、5月末に県、市町村、国民健康保険の担当課長等と協議をスタートさせた。今年度は、国民健康保険の見直し、保険料の標準的な算定方法、市町村が県に納付する納付金の算定方法について協議を進め、平成29年度には、国保運営方針を策定するほか、市町村ごとの標準保険料率の算定や納付金の額の決定を行い、これを受けて市町村が各々の実際の保険料率を決定することとなる。

国保運営方針の作成にあたっては、市町村の国保運営の現状をベースに、十分な意見調整を行う。

〈えいしゆんの視点〉

国民健康保険制度は、国民健康保険の中で医療保険の最後のセーフティネットである。昭和36年の発足時と被保険者の構図が大きく変化し、構造的に非常に弱く、財政支障が不可欠な現状である。広域化により、多少のスケールメリットはあるかもしれないが、大きく改善する事は考えにくい。医療・介護・年金等の社会保険制度の維持には、「予防は治療に勝る！」の発想で「健康寿命の延伸」こそ最優先課題である。

2025年問題を控え、特別養護老人ホームはどのように整備されてきたのか？また、待機者数はどのように推移しているのか？

特別養護老人ホームは、各市町村において、整備を進め、本県の特別養護老人ホームの定員は、介護保険制度が始まった平成12年4月の3,215人に対し、28年4月は5,921人と、約1.8倍に増加している。一方、待機者数については、平成16年の1,343人に対し、23年は2,094人となり、27年は2,073人となっている。

本県においては、介護保険施設の整備状況が、既に全国的にも高い水準にあり、介護保険給付費の増高等も考慮すると、今後の大幅な増床はなかなか厳しい。また、多くの県民が、住み慣れた自宅や地域で暮らしたいと考えていることから、要介護状態になっても可能な限り地域で暮らせるよう、訪問看護サービスや、小規模多機能型居宅介護、グループホームなどのサービス提供を一層充実させることが必要と考えている。

県内で介護保険サービスを受けている割合は被保険者のどの程度を占めており、保険料はどのように上昇してきたのか？

介護保険サービスを受けるためには、要介護、要支援の認定を受ける必要があるが、本県における65歳以上の第1号被保険者のうち、要介護・要支援の認定を受けている人数及びその割合は、介護保険制度開始当初の平成12年度は25,790人で10.9%であったが、26年度は57,786人で18.1%と増加している。全国平均でも、ほぼ同様の割合で増加している。

保険料は、第1期の県平均が月額2,921円だったのに対し、第6期では5,975円と、約2倍に上昇している。

上田(英)議員

どう取り組むのか？

石井知事

介護サービスの利用者が増加し、公費負担、保険料ともに増加し続けている。

このため、国の財政制度等審議会においても、負担能力に応じた公平な負担と給付の適正化が検討課題となっている。原則1割となっている介護保険サービス利用者の負担割合を、医療制度との均衡も踏まえて、65歳から74歳について、原則2割に見直すといったことなども議論されている。介護保険制度が将来にわたって安定したものとなるよう、保険料と国・地方の負担の在り方を含め、必要な制度の改善を図ることを国に要望してきている。

一方で、介護が必要な状態になるのを防ぐことも重要と考えており、県民の健康づくりとして、富山健康寿命日本一推進会議を新たに立ち上げ、「県民ウォークラリー推進プロジェクト」や、健康食育、憩いの減塩化などに取り組みほか、生きがいが対策として、「エイジレス社会リダー養成塾」や意欲ある人には働いてもらう「とやまシニア専門人材バンク」など、元気に高齢者にもっと働いてもらう、もっと活躍できる環境づくりも進めている。

県内の知的障害者について、高齢化が進行していると考え、人数と年齢構成はどのように変化してきたのか？

県内の知的障害者の数、療育手帳所持者の数であるが、平成10年度は4,799人、平成17年度は6,017人、平成27年度は7,592人と年々増加している。年齢構成区分で見ると、「18歳未満」では883人から1,581人と1.8倍、「18歳以上65歳未満」では332人から743人と2.2倍と、増加している。年齢構成の割合は、平成10年度と平成27年度の比較では、「18歳未満」は18.4%から20.8%へ、「18歳以上65歳未満」では74.7%から69.4%へ、「65歳以上」では6.9%から9.8%となっており、知的障害者においても、「65歳以上」の数及び構成割合は増加傾向にある。

上田(英)議員

知的障害者の生活環境を「措置」の時代の建築物から、「契約」制度に適した環境に改善すべきと考え、県としてどのように支援していくのか？

蔵畑厚生部長

障害福祉サービスは、平成15年4月に、「措置制度」から「契約制度」に移行した。障害福祉サービスのあり方についても、生活の質やプライバシーの配慮など居住環境を重視したものとなってきており、国の施設整備基準においても、居室定員の引き下げや1人当たり居室面積の拡大など、居住環境向上に向けた見直しが行われてきた。居室面積の拡充やバリアフリー化、4人部屋の解消や個室化とともに、自宅での暮らしに近い環境で個別にケアを行うユニークケアの導入等が進められてきている。

〈えいしゆんの視点〉

障害者福祉行政において、「措置」から「支援・契約」へとサービスの概念も大きく変化している。社会福祉法人「新川むつみ園」の政案に向け、厚生労働省・富山県と共に、着実に整備を図りたい！

上田(英)議員

高齢者の就業率が増加傾向にあると考えるが、現状をどう分析し、今後どのような役割を期待するのか？

大坪商工労働部長

シルバー人材センターは、臨時的・短期的又は軽易な業務を希望する高齢者に就業の機会を提供し、契約金額は平成23年度が約45億円に対し、平成27年度は約41億円、会員数は平成23年度が8,943人に対し、平成27年度は7,771人と、契約金額、会員数ともに減少傾向にある。この背景として、65歳までの継続雇用が進展し、企業を退職してシルバー人材センターで働く方が減少したこと、就業ニーズの変化や多様な働き方が考えられる。

しかし、70歳以上の会員数は増加傾向にあり、70歳あるいはそれを超える年齢まで働きたいと希望する方の受け皿となり得ること、果たす役割は引き続き大きいと考えている。こうした中、地域の企業、家庭等の仕事へのニーズを的確に把握するとともに、新たな職域や就業機会の開拓が求められる。県としても、運営費等の支援や、経済団体に対するシルバー人材センターの活用等の要請など、高齢者の活躍促進に努めたい。

※この「県政レポート」は自民党県議会議員の政務調査活動の一環として発行しています。

明日のために！ ⑥ 未来のために！

(第3報(動物愛護))

あいの風8駅 JR切符販売

県議会は28日、運営企画(後)岡部長委員、秋葉委員(永藤正人委員長、厚生環境(後)岡部長委員、経済建設(後)岡部長委員、農林水産(後)岡部長委員)の各委員を前に、あいの風の8駅とあいの風とやま鉄道の8駅で扱っているJR切符販売の取扱収入が、2年間で約1億円に上ると見込められた。4月からはスマートフォンでの購入も可能となるため、一層の売り上げ増加が期待される。

運営企画で、上田英俊氏(自民)の質問に対し、岡部長委員は、あいの風とやま鉄道は、JR駅と併走する山形駅以外では、計8駅(酒入、豊野、角巻、清川、少杉、高岡、石動)の窓口でもJR切符を販売している。

並行路線・広域交通対策委員は、19年4月1日年2月の11カ月間の販売手数料総額は4200万円で、前年度(15年4月1日年2月)は4800万と説明。駅のあいの風とやま鉄道と通じて、購入が楽になることを重視してきてきたという。上田氏は、PRの意義を強調した上で、「大株主の県民は、あいの風鐵道を知らず、年々上回る乗客数を求めて

愛の手教科2年で1億円

カードでも購入可能に

ほし。赤十字の委託で、切符収入、8駅で年間1億円も増えたいと目標を立てた。

北日本新聞
平成29年3月24日

〈えいしゆんの主張〉

あいの風とやま鉄道の入善駅で、北陸新幹線の切符を購入する事が出来ます。入善駅で切符を買う事で、JR西日本からあいの風とやま鉄道に「売上手教科」が入ります。入善駅で切符を買う事が、あいの風とやま鉄道の経営を支えます！

上田英俊事務所 ☎74-2526(お気軽にどうぞ)
E-mail: [redacted] 一ホームページ更新中—

※この「県政レポート」は自民党県議会議員会の政務調査活動の一環として発行しています。
(裏面もごらんください)

県の枠超え消防応援

県議会 県協定締結を検討

県議会は28日、運営企画(後)岡部長委員(永藤正人委員長、厚生環境(後)岡部長委員、経済建設(後)岡部長委員、農林水産(後)岡部長委員)の各委員を前に、あいの風とやま鉄道の8駅とあいの風とやま鉄道の8駅で扱っているJR切符販売の取扱収入が、2年間で約1億円に上ると見込められた。4月からはスマートフォンでの購入も可能となるため、一層の売り上げ増加が期待される。

2017年(平成29年)2月24日 金曜日

県による、赤川市、新川地域消防本部(黒部市、入善町、朝日町)や富山市、岐阜県飛騨市など、県境を跨る消防本部間では、費用負担や隊員の死傷時の補償の在り方などさまざまな協定を締結するケースが多い。ただ、隣り合っていない場合は、全国的にはほとんどないという。

上田氏は「市町村と県の枠を超えた広域連携体制が必要ではないか」と指摘。消防委員は、赤川市と黒部消防組合(津市、清川市、上市町、舟橋村)を念頭に置きながら「隣接していない地域間での応援協定締結や、適切な協議の在り方などについて研究していく」と意見を述べた。

北日本新聞
平成29年2月24日

深層水で健康に

知事「積極的に研究開発」

石井知事は、県民生活の健康寿命の延伸に向け、深層水から抽出したミネラル豊富な「日本産」の「深層水」を商品として取り扱っている。55の研究に取り組み、大分県に拠点を置く「深層水」の抽出と販売に関する研究開発に取り組んでいる。大分県知事は、昨年、大分県に拠点を置く「深層水」の抽出と販売に関する研究開発に取り組んでいる。大分県知事は、昨年、大分県に拠点を置く「深層水」の抽出と販売に関する研究開発に取り組んでいる。

大分県知事は、昨年、大分県に拠点を置く「深層水」の抽出と販売に関する研究開発に取り組んでいる。大分県知事は、昨年、大分県に拠点を置く「深層水」の抽出と販売に関する研究開発に取り組んでいる。

富山新聞
平成29年3月4日

富山政治

石井知事の発言について、これに対し石井知事は「深層水」の抽出と販売に関する研究開発に取り組んでいる。大分県知事は、昨年、大分県に拠点を置く「深層水」の抽出と販売に関する研究開発に取り組んでいる。

一 経営企画委員会報告

県議会では、議員は必ず1つの常任委員会に所属し、任期の4年間を前期と後期に分けています。上田英俊は、前期の2年間で「知事政策局」・「経営管理部」・「観光地域振興局」を所管する経営企画委員会に所属してまいりました。委員会は年4回の定例会議の定例会前と定例会中の年合計8回(県内・県外視察等は除く)開会されます。「議員の仕事は当局に質問すること!!」をモットーに取り組みました。

以下、8回の委員会での質問項目と答弁者を抜粋します。

平成27年

- 6月 8日 「あいの風とやま鉄道」について (総合交通政策室次長 (並行在来線担当)・知事政策局長)
- 6月25日 「安全なまちづくり」について (防災危機管理課長)
- 9月 8日 「救急業務」について (消防課長・知事政策局長)
- 9月29日 「富山さきと空海」について (総合交通政策室次長 (航空政策担当))
- 11月25日 「観光」について (観光課長・地域振興課長)
- 12月11日 「国の補正予算」について (財政課長)
- 12月11日 「ふるさと納税」について (税務課長・経営管理部長)
- 12月11日 「27年度補正予算」について (財政課長)
- 12月11日 「富山さきと空海国際線の状況」について (総合交通政策室次長 (航空政策担当)・国際課長)
- 12月11日 「県税・軽減税率」について (税務課長・経営管理部長)

平成28年

- 2月24日 「首都圏本部」について (知事政策局課長)
- 3月23日 「あいの風とやま鉄道」について (総合交通政策室次長 (並行在来線担当)・知事政策局長)
- 3月23日 「予算案件」について (知事政策局長)
- 6月 2日 「地域振興課長・知事政策局長 (教育振興担当)・富山マラソン推進班長・財政課長
- 6月20日 「景気・経済動向」について (税務課長・財政課長・経営管理部長)
- 9月 7日 「あいの風とやま鉄道」について (並行在来線対策班長)
- 9月27日 「参議院選挙・選挙権」について (選挙管理委員会書記長)
- 11月21日 「人事管理」について (人事課長・経営管理部長)
- 12月12日 「知事のタウンミーティング」について (広報課長・経営管理部長)
- 12月12日 「外国人観光客の対応」について (国際観光班長・観光地域振興局長)
- 12月12日 「あいの風とやま鉄道」について (知事政策局長)
- 12月12日 「ハローワークとの連携」について (地域振興課長)
- 12月12日 「観光振興策」について (観光課長・観光地域振興局長)

平成29年

- 2月23日 「大規模火災対応」について (消防課長)
- 3月23日 「関西電力黒部ルート」について (観光地域振興局長)
- 3月23日 「宿泊税」について (知事政策局長)
- 3月23日 「観光振興」について (観光地域振興局長)
- 3月23日 「あいの風とやま鉄道」について (並行在来線対策班長)

※この「県政レポート」は自民党県議会議員会の政務調査活動の一環として発行しています。

えいしゅんの想い

「出師表」 2017.03.14

県議会議員として、「道路整備」に真剣に取り組んできた。学生時代、永田町の議員会館で、政治の現場を見てきた。県西部の首長、県議が「御大」の指揮の下、道路ごとに、期成同盟会を立ち上げ、建設省や、予算の元締めの大蔵省に、波状攻撃を仕掛けていた。そして、結果が形となっていた。

県議会議員選挙に出馬する際に、県内の道路状況を「西高東低」と表現した。初当選後、「西高東低」を打破すべく、新川地域の県議に声をかけ、スクラムを組んで、「国道6号バイパス」の整備促進に向け、要望を繰り返した。8月末の概算要求締め切り前と、12月の予算案の閣議決定前とタイミングを計り、年に2回、毎年、新潟市の国土交通省北陸地方整備局に出向いた。その成果として、四十八ヶ瀬大橋を含む黒部市古御堂～入善町東狐は、約1年3ヶ月、東狐～上野は約3ヶ月、合計、入善町で1年6ヶ月、予定より早く早く事業が完了した。「道路は用地」である。町長、役場の理解を得て、地権者との事前交渉に熱心に取り組んで頂いたおかげである。

北陸新幹線開業と同時期に、ようやく、魚津～入善のバイパスが開通した。今後、課題も各市町異なるが、「まず入善町山～上野の現道拡幅が最優先!」という北陸地方整備局道路部長の有難い言葉を頂いた。

その言葉を受けて、アクセルをより踏み込む時だ。後は、地元の熱意と協力体制である。要望、挨拶の理由を見つけて、具体的に働き掛ける時だ。28年度当初予算だけでなく、補正予算も、当初予算とほぼ同額の「箇所付け」を頂いた。理屈の上では1年早くなった事になる。先日、横殴りの雪の中、町長と新潟に出向いた。目標は、1年、2年と言わず、事業期間の半減だ!

「まだまだ海洋深層水」 2017.03.22

2人に1人が「がん」になる時代である。厚生労働省の医系技官と話をする機会があった。「がんは不治の病ではなく、慢性病です!」との発言に衝撃を受けた。科学の世界は日進月歩の世界である事を強く認識した。

その科学の力をもつてしても、全容の解明に莫大な時間、労力、そして、お金を要するのが「未知の水」と言われる「海洋深層水」である。

富山県は、「清浄性」、「富栄養性」、「低温安定性」を特徴とする深層水の研究・利活用プロロントランナーとして、高知県とともに、先行してきた。「血液がサラサラになる!」、「味がまるやかになる!」、「肌がつべつべになる!」とマスコミに取り上げられ、「一発屋」として、プームを興した。

しかし、プームはすぐに去っていった。しかし、それは、深層水の価値、価値が下がった訳ではない。熱狂的なプームの時代には、自治体、民間企業が競って取水施設を整備したが、今日、「勝ち組」と「負け組」にハッキリと分けられた。県議会での質問のネタ収集に、深層水利活用の第一人者である県内企業を訪ねた。「医療・健康」分野で、粘り強く、深く研究している社長の熱い姿勢に感動すると同時に深層水には、まだまだ可能性はありある事を確信した。富山県では、主に企業による商業利用が目立つ。広く、県民に深層水の良さを体感してもらえないか?「健康寿命日本一」を掲げる富山県だからこそ県民を巻き込む事業展開が必要ではないか?

科学的根拠を証明するには、検閲法と帰納法がある。帰納法的な証明として、県民を対象に、深層水の脱塩水を定期的に摂取する「モニター制度」の創設はどうだろうか?血液成分等の「使用前・使用後」、「ピフオー・アフター」で大きな宣伝になると考えますが...

整理番号	626	事業概要*	資料購入費		
使途項目*	07	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費
内容	新聞代金(6月分) 毎日・富山新聞				
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考		
	資料購入費	6165			
	《合計》*	6165			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 平成 29 年 7 月 4 日
 決裁 平成 29 年 7 月 5 日
 処理 平成 29 年 7 月 5 日

領収証

17年 06月分 年 月 日 No. 025716

お名前 上田 英俊 様

ご住所 入善町入膳 5 5 3 5 7 区

繰越額

合計金額 3,072

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072



富山新聞販売 (株)

黒部センター入善支所
 黒部市堀切新 3 3 6 - 6
 TEL (0765) 52-5311
 FAX (0765) 52-5221

集金担当

購読料のお支払いは①金融機関の口座から
 ②クレジットカードから③コンビニ払いもあります。

領収証

入膳 5535

2017年 6月分

お問合せNo. 396

(1) 49.00集金

上田 英俊 (ヘアーサロン) 様

銘柄名	部数	金額	備考	合計金額
毎日新聞	1	3,093		3,093 円

お支払いにつきましては口座引き落とし
 又はカード決済も可能です

北陸中日 朝日 毎日 産経新聞
 村椿新聞店
 代表 村椿 祐二
 TEL 0765-72-4560



整理番号*	627	事業概要*	電気使用料
使途項目*	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
		03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
		05_会議費 10_人件費	
内容	事務所 電気代5月分		

上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
	電気代	2460	按分率:50%計上
	《合計》*	2460	

《領収書貼

貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。

電気料金振込依頼書兼領収書

受取人	北陸電力株式会社		
平成	29	5	金額
			4920
振込人 (ご契約名)	上田 英俊 事務所		消費税等相当額(再掲) 円
			364
お支払期日	6月26日		精算額(再掲) 円

この日を過ぎますと延滞利息を申し受けます。

ご使用場所 入善町 上野 1321-5

お客さま番号 [REDACTED] 計算区 23

契約	金額 (円)	消費税等相当額 (再掲) (円)
211	4920	364
合計	4920	364

北陸電力株式会社
お客さまサービスセンター
TEL 0120-776453

- 収納印のないもの、金額を訂正したものは無効です。
- 本票により集金人が集金することはありません。
- 裏面もご覧ください。

上記金額を領収いたしました。
領収 附 印
2017.07.15
上田 英俊
消費税等相当額を
除く以上印紙貼付
(お客さま控)2485

収受 平成 29 年 7 月 4 日
決裁 平成 29 年 7 月 5 日
処理 平成 29 年 7 月 5 日

整理番号	628	事業概要*	郵送		
使途項目*	09	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費
				05_会議費	10_人件費
内容	携帯tel使用料(4月分) *50%を計上				
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考		
	郵送	3168			
	《合計》*	3168			

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

料金領収証 RECEIPT FOR SERVICES

2017年4月ご請求分

上田 英俊 様

KDDIをご利用いただきまして誠にありがとうございます。
右記KDDI料金を 4月25日ご指定の口座から
振替させていただきました。

ご請求コード CUSTOMER CODE	
領収金額 AMOUNT RECEIVED	6,336円
うち消費税等 TAX	482円
金融機関名 FINANCIAL INSTITUTION	*****
支店名 BRANCH	*****
口座番号 ACCOUNT NUMBER	*****

KDDI株式会社
〒163-8003 東京都新宿区西新宿1丁目22番2号 KDDIビル

印紙税申告納
付につき新宿
税務署承認済

收受 平成 29 年 7 月 4 日
決裁 平成 29 年 7 月 5 日
処理 平成 29 年 7 月 5 日

整理番号	629	事業概要*	電話使用料
使途項目*	09_事務費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
		03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
		05_会議費 10_人件費	
内容	事務所 電話・FAX (50%を計上)		
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
	事務所電話使用料	2686	5373*0.5 /
	事務所FAX使用料	2786	5572*0.5
	《合計》*	5472	

《領収書貼付枠》 (原則、電話料金等払込受領証) 電話料金等払込受領証 貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。

※またはゆうちょ銀行・郵便局でお支払の場合は、右面をお出しください。上記以外でお支払の場合は切り取りをお願いします。

電話料金等払込受領証
西日本ご利用分

ご請求先氏名
上田 英俊 様

お客様番号
[REDACTED]

2017年 6月ご請求分
金額(円)
¥5,373-

受取人
NTTファイナンス株式会社

お問合せ先 (無料)
0800-3335550

領収書貼付欄
2017.6.15
上野店

収入印紙貼付欄
(金融機関・CVS用)→お客様

電話料金等払込受領証
西日本ご利用分

ご請求先氏名
上田 英俊 様

お客様番号
[REDACTED]

2017年 6月ご請求分
金額(円)
¥5,572-
GAX

受取人
NTTファイナンス株式会社

お問合せ先 (無料)
0800-3335550

領収書貼付欄
2017.6.15
上野店

収入印紙貼付欄
(金融機関・CVS用)→お客様

收受 平成 29 年 7 月 4 日
 決裁 平成 29 年 7 月 5 日
 処理 平成 29 年 7 月 5 日

整理番号	890		使途項目*	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費																																																	
活動期間	平成29年6月/日	から	活動の概要*																																																		
	平成29年6月30日	まで	(内容) -6月ETC代金	(備考)																																																	
場所																																																					
経費の内容*			金額*	経費の内容*																																																	
鉄道・バス				宿泊料																																																	
タクシー				食事代																																																	
航空機				会費																																																	
自家用車	@37 ×	km =																																																			
リース車	@18 ×	km =																																																			
有料道			10,780																																																		
駐車場				計	10,780																																																
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)																																																					
<table border="1"> <tr> <td colspan="6">XXXXXXXXXX ETCスルーカード 上田 英俊 様</td> </tr> <tr> <td colspan="6">《ショッピング取組(国内)》</td> </tr> <tr> <td>2017</td> <td>6</td> <td>2</td> <td>ETC 朝日</td> <td>-新潟西第一</td> <td>普通車 ✓</td> <td>4630</td> <td>1回</td> <td>/</td> </tr> <tr> <td>2017</td> <td>6</td> <td>2</td> <td>ETC 新潟西第一</td> <td>-朝日</td> <td>普通車 ✓</td> <td>4630</td> <td>1回</td> <td>/</td> </tr> <tr> <td>2017</td> <td>6</td> <td>16</td> <td>ETC 富山西</td> <td>-入善スマー</td> <td>普通車 ✓</td> <td>1520</td> <td>1回</td> <td>/</td> </tr> <tr> <td colspan="6">◆お支払小計</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">3件 10,780</p>						XXXXXXXXXX ETCスルーカード 上田 英俊 様						《ショッピング取組(国内)》						2017	6	2	ETC 朝日	-新潟西第一	普通車 ✓	4630	1回	/	2017	6	2	ETC 新潟西第一	-朝日	普通車 ✓	4630	1回	/	2017	6	16	ETC 富山西	-入善スマー	普通車 ✓	1520	1回	/	◆お支払小計								
XXXXXXXXXX ETCスルーカード 上田 英俊 様																																																					
《ショッピング取組(国内)》																																																					
2017	6	2	ETC 朝日	-新潟西第一	普通車 ✓	4630	1回	/																																													
2017	6	2	ETC 新潟西第一	-朝日	普通車 ✓	4630	1回	/																																													
2017	6	16	ETC 富山西	-入善スマー	普通車 ✓	1520	1回	/																																													
◆お支払小計																																																					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(Km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 8 月 2 日
 決裁 平成 29 年 8 月 4 日
 処理 平成 29 年 8 月 4 日

整理番号	612		用途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年6月2日	から	活動の概要*	意見交換	
	平成 年 月 日	まで	(内容)	(備考)	
場所	新潟県庁				
経費の内容*		金額*	経費の内容*		金額*
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 396 km =	14652	お土産		2106
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場			計		16758
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					
<p>2017年06月01日</p> <h1>領 収 書</h1> <p>上田 英俊 様</p> <h2>¥2,106-</h2> <p>(但し として 正に領収致しました)</p> <p>収入印紙</p> <p>富山県下新川郡入善町銀座 電話 (0765) 72-0267</p> <p>印刷面を内側に折って保管願います</p>					

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 7 月 4 日
 決裁 平成 29 年 7 月 5 日
 処理 平成 29 年 7 月 5 日

整理番号	617		使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成29年6月16日	から	活動の概要*	調査・県政報告		
	平成 年 月 日	まで				
場所	県庁図書室 県羽ハイッ		(内容)	(備考)		
			・社会福祉について調査 ・県議会女性部会 について県政報告(社会福祉)			
経費の内容*			金額*	経費の内容*		金額*
鉄道・バス				宿泊料		
タクシー				食事代		
航空機				会費		
自家用車 @37 × 125 km =			4625			
リース車 @18 × km =						
有料道						
駐車場				計		4625
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)						

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は、主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成29年7月4日
 決裁 平成29年7月5日
 処理 平成29年7月5日

整理番号	891	用途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成29年7月1日 から	活動の概要*	温泉		
	平成 年 月 日 まで		(内容)	(備考)	
場所	滑川市	滑川市 海洋浮原水死水 施設「アサキヤット」及び 「道-死」温泉			
経費の内容*		金額*	経費の内容*		金額*
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 56 km =	2072			
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場			計		2072
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成29年8月2日
 決裁 平成29年8月4日
 処理 平成29年8月4日

整理番号	892	用途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成29年7月2日	から	活動の概要* 意見交換		
	平成 年 月 日	まで	(内容)	(備考)	
場所	高山	奥野孝美・経営コンサル タントと意見交換			
経費の内容*		金額*	経費の内容*		金額*
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 95 km =	3515			
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場			計		3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 29 年 8 月 2 日
 決裁 平成 29 年 8 月 4 日
 処理 平成 29 年 8 月 4 日

整理番号	893	用途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成29年7月4日 から	活動の概要*	意見交換		
	平成 年 月 日 まで		(内容)	(備考)	
場所	駅	・宮本厚成氏の学生会本部等 について意見交換			
経費の内容*		金額*	経費の内容*		金額*
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車 @37. × 95 km =		3515			
リース車 @18 × km =					
有料道					
駐車場			計		3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
 主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 8 月 2 日
 決裁 平成 29 年 8 月 4 日
 処理 平成 29 年 8 月 4 日

整理番号	894		使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年7月6日	から	活動の概要*	意見交換	
	平成 年 月 日	まで	(内容)	前内厚生会館・意見交換	
場所	島方		(備考)		
経費の内容*			金額*	経費の内容*	
鉄道・バス				宿泊料	
タクシー				食事代	
航空機				会費	
自家用車 @37 × 95 km =			3515		
リース車 @18 × km =					
有料道					
駐車場				計	
				3515	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 8 月 2 日
 決裁 平成 29 年 8 月 4 日
 処理 平成 29 年 8 月 4 日

整理番号	895	使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年3月3日 から	活動の概要*	1月迄	
	平成 年 月 日 まで			
場所	母方	(内容)	(備考)	
		調査相手方の意見交換 (雇用調整促進協議会12.12)		
経費の内容*		金額*	経費の内容*	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 95 km =	3515		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			計	3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 8 月 2 日
 決裁 平成 29 年 8 月 4 日
 処理 平成 29 年 8 月 4 日

整理番号	896		用途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成29年7月7日	から	活動の概要*	意見交換		
	平成 年7月8日	まで	(内容)	(備考)		
場所	新永内町		・参議院議員 山岡淳司 遊存金月子 町上信太郎 朝日カステラ工場 予算内			
	" 他					
経費の内容*			金額*	経費の内容*		金額*
鉄道・バス			23720	宿泊料		11800
タクシー				食事代		
航空機				会費		
自家用車 @37 × km =				車検費		500
リース車 @18 × km =						
有料道						
駐車場				計		36020
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)						

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
 主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 8 月 2 日
 決裁 平成 29 年 8 月 7 日
 処理 平成 29 年 8 月 4 日

領収書

平成29年7月6日 A No 117640

上田 英俊 様

金額	十	億	千	百	十	万	千	百	十	円
					¥	2	3	7	2	0

ただし、①乗車券類(消費税及び地方消費税を含んでいます)
 ②ファンクラブ会員年会費
 ③クレジット扱い(No.)
 ④その他()
 上記の金額を領収しました。

収入印紙
 (200円)
 5万円未満不要
 100万円超のものは
 印紙税額一覧表による

あいの風とやま鉄道株式会社
 発行箇所 入善駅(あ)②

取扱者

領収書

No.165939

RECEIPT

ウエダ エイシユン 様

¥ 11,800-

平成29年7月8日

上記の金額正に領収いたしました。
但し

受領係印

印紙税法第5条第1号の規定(別表第1の第17号文書)により収入印紙はつきません。

地方職員共済組合
 ホテルルポール 魏
 東京都千代田区平河町
 TEL03-3265-5361

㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯㊰㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷

No 16952



入善新幹線ライナー
 領収証

¥500

上記金額正に領収いたしました

入善観光バス 株式会社

一般貸切観光バス 富山県知事登録旅行業第3-242号
 〒939-0626 富山県下新川郡入善町入膳7019-44
 TEL(0765)74-0533 FAX(0765)74-0573

領収日付印

㊦㊧㊨㊩㊪㊫㊬㊭㊮㊯㊰㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷

県外・海外政務活動報告書

平成 29 年 8 月 2 日

整理番号 896

会派・議員名 上田 英俊

活動名称	洞窟・OPリンゴ
目的	
日程	平成 29 年 7 月 3 日 (金) ~ 平成 29 年 7 月 8 日 (土)
場所	参院控室会館
〔国名・都市名、施設名、訪問先等〕	
相手方等	山月15号参院控室 QJ△)客室△) 進在会△)参院控室△)△)
〔主催者、対応者、参加者、同行者等〕	
行程・活動内容	
<ul style="list-style-type: none"> 29年在補正予算について JA改革について 土地の売却等、豊山源好交付金について R8バイパスの経路について 	

※日帰りの政務活動を含む。

整理番号	897	使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年7月10日 から	活動の概要*	1泊道	
	平成 年 月 日 まで			
場所	倉野平110-1-1	(内容)	(備考)	
		有効求人倍率1.2 1泊道		
経費の内容*		金額*	経費の内容*	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車 @37 × 41 km =		1510		
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場			計	
			1510	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 8 月 2 日
 決裁 平成 29 年 8 月 4 日
 処理 平成 29 年 8 月 4 日

整理番号	898	使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年3月11日 から	活動の概要*	(内容) - 教職員研修 - 国土交通省宮山河川事務所にて意見交換 (備考)	
	平成 年 月 日 まで			
場所	宮山河川事務所			
経費の内容*		金額*	経費の内容*	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車 @37 × 95 km =		3515		
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場			計 3515	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29年 8月 2日
 決裁 平成 29年 8月 4日
 処理 平成 29年 8月 4日

整理番号	899	用途項目*	04	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成29年7月2日	から	活動の概要*		
	平成 年 月 日	まで	(内容) 要請		
場所	新潟市	・R8 湯里川バイパス 新門山～上野町 付近 予備調査 也			(備考)
経費の内容*		金額*	経費の内容*		金額*
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 457 km =	16909			
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場			計		16909
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
 主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29年 8月 4日
 決裁 平成 29年 8月 4日
 処理 平成 29年 8月 4日

県外・海外政務活動報告書

平成 29 年 8 月 2 日


整理番号	899	会派・議員名	上田 英俊
活動名称	野守地		
目的	野守地		
日程	平成 29 年 7 月 12 日 (水) ~ 平成 年 月 日 ()		
場所 <small>〔 国名・都市名、施設名、訪問先等 〕</small>	・ 国土交通省北陸地方整備局 ・ 水尾病室診療所		
相手方等 <small>〔 主催者、対応者、参加者、同行者等 〕</small>	・ 名刺交換		
行程・活動内容 ・ 29名産補正予算案 (R8) 兼 野守地バスターミナル ~ 上野町理道抗院			



局長

小 俣 篤

国土交通省 北陸地方整備局

〒九五〇一八八〇一
 新潟市中央区美咲町一丁目一番一号
 TEL: (025) 2801880(代表)
 E-mail: 

※日帰りの政務活動を含む。

整理番号	900		使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年7月13日	から	活動の概要*	1月返	
	平成 年 月 日	まで	(内容)	(備考)	
場所	8方同業		2/2 12月 下世代交流 不登校、特別支援学校 24名		
経費の内容*			金額*	経費の内容*	
鉄道・バス				宿泊料	
タクシー				食事代	
航空機				会費	
自家用車	@37 × 95	km =	3515		
リース車	@18 ×	km =			
有料道					
駐車場				計	3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 8 月 2 日
 決裁 平成 29 年 8 月 4 日
 処理 平成 29 年 8 月 4 日

整理番号	901	用途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成29年7月14日 から	活動の概要*	1月返		
	平成 年 月 日 まで	(内容)	(備考)		
場所	伊予市庁舎	選挙対策少人数で宇都 2ヶ月間の現地調査			
経費の内容*		金額*	経費の内容*		金額*
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車 @37 × 44 km =		1628			
リース車 @18 × km =					
有料道					
駐車場			計		1628
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 29 年 8 月 2 日
 決裁 平成 29 年 8 月 4 日
 処理 平成 29 年 8 月 4 日

整理番号	902	用途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年3月14日 から	活動の概要*	意見交換 (内容) ・国土省高山工務部 へ報告 ・地方の社会実務関係	
	平成 年 月 日 まで			
場所	伊予 地			
経費の内容*		金額*	経費の内容*	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 95 km =	3515		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			計	3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 29 年 8 月 2 日
 決裁 平成 29 年 8 月 4 日
 処理 平成 29 年 8 月 4 日

整理番号	903	使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年7月8日 から	活動の概要* (内容)	各療院令 、海峯、道路等令	
	平成 年 月 日 まで			
場所	朝日町小111号			
経費の内容*		金額*	経費の内容*	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車 @37 × 45 km =		1665		
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場			計	
			1665	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 29 年 8 月 2 日
 決裁 平成 29 年 8 月 4 日
 処理 平成 29 年 8 月 4 日

平成29年6月6日

新川県議会議員連盟
富山県議会議員 上田英俊 殿

魚津・朝日間湾岸道路建設促進期成同盟会
会長

魚津・朝日間湾岸道路建設促進期成同盟会
第26回通常総会の開催について（ご案内）

時下、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

本同盟会の事業推進につきましては、日頃から格別のご支援、ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

この度、標記の通常総会を下記のとおり開催いたしますので、ご多用の折とは存じますが、ご出席賜りますようお願い申し上げます。

なお、出欠につきましては、お手数ですが同封の返信用葉書にて6月30日（金）までにご連絡いただきますようお願いいたします。

記

1 日時 平成29年7月18日（火） 午前9時00分より

2 会場 下新川郡朝日町湯ノ瀬1番地
小川温泉元湯 ホテルおがわ
電話 0765-84-8111

18:00

（事務担当）朝日町建設課 狩谷
電話 0765-83-1100 内線 241

整理番号	904	使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年7月9日 から	活動の概要*	1)月直	
	平成 年 月 日 まで	(内容)	社会経済について1)月直	
場所	身立図書	(備考)		
経費の内容*		金額*	経費の内容*	金額*
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 95 km =	3515		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			計	3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
 主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 29 年 8 月 2 日
 決裁 平成 29 年 8 月 4 日
 処理 平成 29 年 8 月 4 日

整理番号	905	用途項目*	0 /	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年7月4日 から	活動の概要*	意見交換	
	平成 年 月 日 まで			
場所	県庁	(内容)	(備考)	
		山本庁長官の御挨拶 と意見交換		
経費の内容*		金額*	経費の内容*	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 95 km =	3515		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			計	3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成29年8月2日
 決裁 平成29年8月4日
 処理 平成29年8月4日

整理番号	906	使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成29年7月24日	から	活動の概要* 調査・意見交換		
	平成 年 月 日	まで	(内容)	(備考)	
場所	新大塚		調査 ・ 斜向労使協会等との 意見交換		
経費の内容*		金額*	経費の内容*		金額*
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 45 km =	3518			
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場			計		3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成29年8月2日
 決裁 平成29年8月4日
 処理 平成29年8月4日

整理番号	907	用途項目*	04	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年7月26日	から	活動の概要* 意見交換	
	平成 年 月 日	まで	(内容)	(備考)
場所	島	H30 高岡商工学校行事 への意見交換		
経費の内容*		金額*	経費の内容*	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 45 km =	3515		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			計	3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 29 年 8 月 2 日
 決裁 平成 29 年 8 月 4 日
 処理 平成 29 年 8 月 4 日

整理番号	908	用途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年7月26日 から	活動の概要* (内容)		(備考)
	平成 年 月 日 まで			
場所	尾伊予ホテルのら ミーティング	大規模研修会 意見交換		
経費の内容*		金額*	経費の内容*	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 36 km =	1332		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			計	
			1332	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 8 月 2 日
 決裁 平成 29 年 8 月 4 日
 処理 平成 29 年 8 月 4 日

平成29年 7月 5日

富山県議会議員

上 田 英 俊 殿

朝日・魚津間林道建設促進協議会
会長 XXXXXXXXXX

朝日・魚津間林道建設促進協議会第23回総会
の開催について(ご案内)

初夏の候 貴殿には益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃、当協議会の運営並びに事業の促進に関しまして、深いご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当協議会の平成28年度の決算並びに平成29年度の事業計画(案)等を併せてご審議いただく時期となりました。

つきましては、下記のとおり総会を開催いたしますので、公私ご多用の折とは存じますが、ご出席賜りますようご案内申し上げます。

記

1. 日時 平成29年 7月 26日(水) 午後3時15分より
2. 場所 ホテルグランミラージュ
魚津市吉島 1-1-20 電話(0765)24-4411
3. 議題 (1) 平成28年度事業報告について
(2) 平成28年度収支決算について
(3) 平成29年度事業計画(案)について
(4) 平成29年度収支予算(案)について
(5) 役員を選任について

※ お手数ですが、準備の都合がありますので、同封のはがきにて7月18日(火)までに出席のご連絡をお願いします。

事務担当：朝日町役場 農林水産課 坂藤
TEL：0765-83-1100 (内236)
FAX：0765-83-1109

整理番号	909	使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年7月27日	から	活動の概要* 7月27日	
	平成 年 月 日	まで	(内容)	(備考)
場所	島本	厚生環境委員会等 について1泊		
経費の内容*		金額*	経費の内容*	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 95 km =	3515		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			計	3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 8 月 2 日
 決裁 平成 29 年 8 月 4 日
 処理 平成 29 年 8 月 4 日

整理番号	910	使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年7月31日 から	活動の概要*	2月直	
	平成 年 月 日 まで			
場所	(島方 国連会)	(内容)	(備考)	
		・厚生労働省常任委員 12月会(9月1日会) ・厚生労働省延伸にか		
経費の内容*		金額*	経費の内容*	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車 @37 × 95 km =		3515		
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場			計	
			3515	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 29 年 8 月 2 日
 決裁 平成 29 年 8 月 4 日
 処理 平成 29 年 8 月 4 日

整理番号	911	事業概要*	広報広報費			
使途項目*	03	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費	05_会議費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費	10_人件費
内容	ホームページ維持費					
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考			
	広報広報費	8640				
	《合計》*	8640				

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収書

No.20170602

上田 英俊 様

金額

¥8,640円

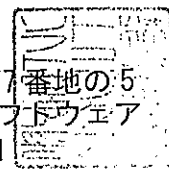
但 e-politics.jp 6月分

2017年6月27日

上記正に領収いたしました

内 訳 円
 税抜金額 円
 消費税額(%) 円

〒938-0045
 富山県黒部市田家新277番地の5
 株式会社トヨックスソフトウェア
 TEL 0765-54-1121



收受 平成 29 年 8 月 2 日
 決裁 平成 29 年 8 月 4 日
 処理 平成 29 年 8 月 4 日

整理番号	912	事業概要*	電気使用料
使途項目*	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
		03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
		05_会議費 10_人件費	
内容	事務所 電気代6月分		
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
	電気代	3178	按分率:50%計上
		《合計》*	

《領収書貼

貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。》

電気料金振込依頼書兼領収書

受取人	北陸電力株式会社		
平成 年 月分	金額		円
29 6	6357		
振込人 (ご契約名)	上田 英俊 事務所	様	消費税等相当額(再掲) 円
			470
お支払期日			精算額(再掲) 円
7月27日			

この日を過ぎますと延滞利息を申し受けます。
 使用場所 入善町 止野 1-3-21-5

お客さま番号 [REDACTED] 計算区 23

契約	金額 (円)	消費税等相当額 (再掲) (円)
211	6357	470
合計	6357	470

北陸電力株式会社
 お客さまサービスセンター
 0120-776453

207304
 上記金額を領収いたしました。
 7.7.14
 領収日 附印
 入善 止野店
 5万円(消費税等相当額を除く)以上印紙貼付
 (お客さま控)2485

- 収納印のないもの、金額を訂正したものは無効です。
- 本票により集金人が「お客さまサービスセンター」にありません。
- 裏面もご覧。

收受 平成 29 年 8 月 2 日
 決裁 平成 29 年 8 月 4 日
 処理 平成 29 年 8 月 4 日

整理番号	913	事業概要*	電話使用料
使途項目*	09_事務費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
		03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
		05_会議費 10_人件費	
内容	事務所 電話・FAX (50%を計上)		
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額 (円) *	備考
	事務所電話使用料	2630	5260*0.5 /
	事務所FAX使用料	2823	5646*0.5
	《合計》*	5453	

《領収書貼付枠》 (原則、電話料金等払込受領証に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

ATMまたはゆうちょ銀行・郵便局でお支払いの場合は、左側の枚をお出しください。上記以外でお支払いの場合は切り取りしないでください。

電話料金等払込受領証
西日本ご利用分

ご請求先氏名
上田 英俊 様

電話

お客様番号
[REDACTED]

2017年 7月ご請求分
金額(円)
¥5,260-

受取人
NTTファイナンス株式

お問合せ先 (無料)
0800-3335550

領収日 附印
検収③
207304
17.7.14
一ツ入善
上野店

収入印紙貼付欄
(金融機関・CVS用)→お客様

電話料金等払込受領証
西日本ご利用分

ご請求先氏名
上田 英俊 様

FAX

お客様番号
[REDACTED]

2017年 7月ご請求分
金額(円)
¥5,646-

受取人
NTTファイナンス株式

お問合せ先 (無料)
0800-3335550

領収日 附印
検収③
207304
17.7.14
一ツ入善
上野店

収入印紙貼付欄
(金融機関・CVS用)→お客様

收受 平成 29 年 8 月 2 日
 決裁 平成 29 年 8 月 4 日
 処理 平成 29 年 8 月 4 日

整理番号	1274	使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費																																																	
活動期間	平成29年7月/日 から	活動の概要*	(内容)	(備考)																																																	
	平成29年7月3日/日 まで																																																				
場所		高速ETC代金(7月分)																																																			
経費の内容*		金額*	経費の内容*		金額*																																																
鉄道・バス			宿泊料																																																		
タクシー			食事代																																																		
航空機			会費																																																		
自家用車	@37 × km =																																																				
リース車	@18 × km =																																																				
有料道		9,750 /																																																			
駐車場			計		9,750																																																
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)																																																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th>ご利用日</th> <th colspan="2">ご利用先など</th> <th>ご利用金額(円)</th> <th>支払回数</th> <th>今回</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>XXXXXXXXXX</td> <td>【OS】北陸カード 上田 英俊 様</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="2">《ショッピング取組(国内)》</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="2">◆お支払小計</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>XXXXXXXXXX</td> <td>ETCスルーカード 上田 英俊 様</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="2">《ショッピング取組(国内)》</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>2017/7/12</td> <td>ETC 朝日</td> <td>-豊栄新潟東 普通車</td> <td>5040</td> <td>1回</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2017/7/12</td> <td>ETC 新潟西第一</td> <td>-入善スマー 普通車</td> <td>4710</td> <td>1回</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						ご利用日	ご利用先など		ご利用金額(円)	支払回数	今回		XXXXXXXXXX	【OS】北陸カード 上田 英俊 様					《ショッピング取組(国内)》						◆お支払小計						XXXXXXXXXX	ETCスルーカード 上田 英俊 様					《ショッピング取組(国内)》					2017/7/12	ETC 朝日	-豊栄新潟東 普通車	5040	1回		2017/7/12	ETC 新潟西第一	-入善スマー 普通車	4710	1回	
ご利用日	ご利用先など		ご利用金額(円)	支払回数	今回																																																
	XXXXXXXXXX	【OS】北陸カード 上田 英俊 様																																																			
	《ショッピング取組(国内)》																																																				
	◆お支払小計																																																				
	XXXXXXXXXX	ETCスルーカード 上田 英俊 様																																																			
	《ショッピング取組(国内)》																																																				
2017/7/12	ETC 朝日	-豊栄新潟東 普通車	5040	1回																																																	
2017/7/12	ETC 新潟西第一	-入善スマー 普通車	4710	1回																																																	

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(Km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 9 月 7 日
 決裁 平成 29 年 9 月 8 日
 処理 平成 29 年 9 月 8 日

整理番号	899	用途項目*	04	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年7月2日	から	活動の概要* 要請	
	平成 年 月 日	まで	(内容)	(備考)
場所	新浪江	R8 伊勢ヶ浜ICから 新浪江～上野町まで 予備調査 他		
経費の内容*		金額*	経費の内容*	金額*
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 457 km =	16909		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			計	16909
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。


(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 8 月 4 日
 決裁 平成 29 年 8 月 4 日
 処理 平成 29 年 8 月 4 日

県外・海外政務活動報告書

平成 29 年 8 月 2 日

整理番号	899	会派・議員名	上田 英俊
活動名称	. 宇治 池		
目的	. 宇治 池		
日程	平成 29 年 7 月 12 日 (水) ~ 平成 年 月 日 ()		
場所 <small>(国名・都市名、施設名、訪問先等)</small>	. 国土交通省北陸地方整備局 . 水尾病室4号館		
相手方等 <small>(主催者、対応者、参加者、同行者等)</small>	. 石野孝広		
<p>行程・活動内容</p> <p>129年度補正予算案 (R8) 兼 宇治 池 への 訪問 ~ 上野 理道 氏 宛</p> <div style="text-align: right;">  <p>局長 小 俣 篤</p> <p>国土交通省 北陸地方整備局</p> <p>〒九五〇一八八〇一 新潟市中央区美咲町一丁目一番一号 TEL: (025) 28018880 代表 E-mail: [Redacted]</p> </div>			

※日帰りの政務活動を含む。

整理番号	1295	使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年8月2日 から	活動の概要*	長野県 (内容) ・長野県庁 ・国議室にてシンポジウム	
	平成 年 月 日 まで			
場所	県庁図書室			
経費の内容*		金額*	経費の内容*	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車 @37 × 95 km =		3515		
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場			計	3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成29年9月7日
 決裁 平成29年9月8日
 処理 平成29年9月8日

整理番号	1276	使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年8月2日 から	活動の概要*	会度出席	
	平成 年 月 日 まで			
場所	魚津市新川駅前	(内容)	(備考)	
		・教育委員会主催「宮崎再 病 患 者 見 学 会 出 席		
経費の内容*		金額*	経費の内容*	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車 @37 × 40 km =		1480		
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場			計	
			1480	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は、主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 9 月 7 日
 決裁 平成 29 年 9 月 8 日
 処理 平成 29 年 9 月 8 日

平成29年7月21日

富山県議会議員 各位

富山県教育委員会
教育長 渋谷 克人

高校再編に関する第2回意見交換会の開催について

高校再編につきましては、現在、富山県総合教育会議において検討・協議されており、本年5月30日までの議論の概要を県民の方々にご説明し、ご意見をいただくための意見交換会を、去る7月6日から10日までの間に、県内4地区において開催いたしました。その後、7月18日に総合教育会議が開催されましたので、その議論の概要を県民の方々にご説明し、ご意見をいただくため、第2回の意見交換会を下記の日程で開催いたしますのでお知らせします。

記

- 1 富山地区
(日 時) 平成29年7月31日(月) 午後7時から
(場 所) 富山県民会館 304号室(富山市新総曲輪4-18)
- 2 新川地区
(日 時) 平成29年8月2日(水) 午後7時から
(場 所) 新川文化ホール 小ホール(魚津市宮津110)
- 3 高岡地区
(日 時) 平成29年8月5日(土) 午後1時30分から
(場 所) 高岡エクール エクールホール(高岡市問屋町65)
- 4 砺波地区
(日 時) 平成29年8月11日(金・祝) 午後1時30分から
(場 所) 砺波市文化会館 大ホール(砺波市花園町1-32)

(事務担当 富山県教育委員会県立学校課教育改革推進班)

TEL076-444-3429

整理番号		1277		使途項目*		01		01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成29年8月3日		から		活動の概要*				
	平成 年 月 日		まで		(内容) 全送土庫				
場所	魚津市ホテルグランド シーレジ				(備考)				
					朝日清川町国産バスバス 建設促進同盟会土庫				
経費の内容*			金額*		経費の内容*			金額*	
鉄道・バス					宿泊料				
タクシー					食事代				
航空機					会費				
自家用車 @37 × 38 km =			1406						
リース車 @18 × km =									
有料道									
駐車場					計			1406	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)									

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成29年9月7日
 決裁 平成29年9月8日
 処理 平成29年9月8日

平成 29 年 7 月 吉日

富山県議会議員

上田 英俊 様

朝日滑川間国道・バイパス建設促進期成同盟会
会 長 魚津市長 村 椿 昇

平成 29 年度 第 37 回通常総会の開催について

時下、貴職にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

また、日頃より当期成同盟会に対し多大のご協力とご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、平成 29 年度第 37 回通常総会を下記により開催いたしますので、ご多用のこととは存じますが、ご臨席を賜りたく略儀ながら書中をもってお願い申し上げます。

なお、誠にお手数ですが準備の都合がございますので、ご出席の有無について同封の葉書にて、7 月 20 日（木）まで返信いただきたく併せてお願い申し上げます。

記

1. 開催日時 平成 29 年 8 月 3 日（木） 午後 2 時から
2. 場 所 ホテルグランミラージュ
魚津市吉島一丁目 1 番 20 号（0765-24-4411）
3. 議 題
(1) 平成 28 年度事業報告、決算報告について
(2) 平成 29 年度事業計画(案)、予算(案)について
(3) 役員改選
(4) その他

事務担当：魚津市産業建設部建設課 村崎
朝日滑川間国道・バイパス建設促進期成同盟会
電 話 (0765) 23-1089
ファックス (0765) 23-1169

平成29年7月吉日

富山県議会議員
上田英俊様

朝日滑川間国道・バイパス
建設促進期成同盟会
会長 魚津市長 村椿 晃

祝辞のお願い

拝啓

盛夏の候、貴台におかれましては、ますます御清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別の御懇情を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、第37回朝日滑川間国道・バイパス建設促進期成同盟会総会を、各方面より多大な御支援御協力を得て8月3日（木）に開催する運びとなりました。

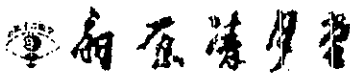

つきましては、公務ご多用中誠に恐縮でございますが、ご祝辞を賜りたく略儀ながら書中をもってお願い申し上げます。

敬具

記

1. 日 時 平成29年8月3日（木）
（午後2時から）
2. 場 所 ホテルグランミラージュ
魚津市吉島一丁目1番20号
電話：0765-24-4411

事務担当：魚津市産業建設部建設課 村崎
朝日滑川間国道・バイパス建設促進期成同盟会
電話 (0765) 23-1089
ファックス (0765) 23-1169

整理番号	1278	使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成29年8月4日 から	活動の概要*	7月迄		
	平成 年 月 日 まで		(内容)	(備考)	
場所	長野県阿智町	、東上線沿線の沿線について とアリス・ロ			
経費の内容*		金額*	経費の内容*		金額*
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 630 km =	23310	と産付		2106
リース車	@18 × km =		酒蔵開拓平和記念館		500
有料道					
駐車場			計		25916
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					
 <p>富山県下新川郡入善町銀座 電話(0765)72-0267</p> <p>2017-08-03 11:52 000073</p> <p>洋菓子 1,950 外税対象 1,950 消費税等 8.0% 156 合計 ¥2,106 お預り ¥5,000 お釣 ¥2,894</p>		 <p>満蒙開拓平和記念館 今伝えなければならぬ満蒙開拓の歴史 平和への願い 入館券◎一般 500円</p>			

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(Km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29年 9月 7日
 決裁 平成 29年 9月 8日
 処理 平成 29年 9月 8日

整理番号 1278

会派・議員名 上田 英俊

活動名称	調査
目的	公立高校の在り方について
日程	平成 29 年 8 月 4 日 (金) ~ 平成 年 月 日 ()
場所 <small>〔国名・都市名、施設名、訪問先等〕</small>	長野県阿智高校 病室開拓記念館
相手方等 <small>〔主催者、対応者、参加者、同行者等〕</small>	山崎宗宏 理事長 相手を 2 名 参加
<p>行程・活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 生徒減少期における公立高校の在り方について 村教育長・高校長と意見交換 飯峰下・病室開拓記念館 上信越自動車道 ~ 上信越自動車道 (更埴とみどり間) ~ 長野自動車道 	

※日帰りの政務活動を含む。

 阿智村教育委員会

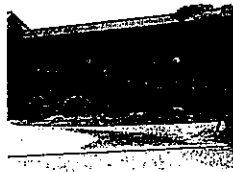
教育長 黒柳 紀春
Kuroyanagi Toshiharu

〒395-0303
長野県下伊那郡阿智村駒場483
TEL.0265-45-1231
FAX.0265-45-2126
E-mail :

<http://www.vill.achi.nagano.jp/>

Photo by Masahito Hasebe


教育目標
社会に有為な人材を
育成し、地域の期待に
応える学校づくり



長野県阿智高等学校

校長
Hiraide Tamotsu

平 出 保

〒395-0301
長野県下伊那郡阿智村春日2840
TEL : 0265-43-2242
FAX : 0265-45-1158
e-mail : 




しあわせ
信州

教頭

長野県阿智高等学校

Chashiro keiji

茶 城 啓 二

〒395-0301 長野県下伊那郡阿智村春日 2,840
電 話 : 0265-43-2242 F A X : 0265-45-1158
携帯番号 : 070-6664-1400
E-Mail : 




しあわせ
信州

事務長

長野県阿智高等学校

Ka na da sho zo

金 田 章 三

〒395-0301 長野県下伊那郡阿智村春日 2,840
電 話 : 0265-43-2242 F A X : 0265-45-1158
E-Mail : 

整理番号	1279	用途項目*	04	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成29年8月8日	から	活動の概要*		
	平成 年 月 日	まで	(内容) 要望		
場所	県庁	(備考) 博覧会・公団建設等 について、経営者層へ教育 に要望			
経費の内容*		金額*	経費の内容*		金額*
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 95	km = 3515			
リース車	@18 ×	km =			
有料道					
駐車場			計		3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
 主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 9 月 7 日
 決裁 平成 29 年 9 月 8 日
 処理 平成 29 年 9 月 8 日

整理番号	1280	使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成29年8月9日	から	活動の概要* 意見交換		
	平成 年 月 日	まで	(内容)	(備考)	
場所	- 身代		加藤と本郷長・山本院長等 石原らと意見交換		
経費の内容*		金額*	経費の内容*		金額*
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 95	km = 3515			
リース車	@18 ×	km =			
有料道					
駐車場			計		3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数.(Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 9 月 7 日
 決裁 平成 29 年 9 月 8 日
 処理 平成 29 年 9 月 8 日

整理番号	1281		使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年8月10日	から	活動の概要*	意見交換	
	平成 年 月 日	まで	(内容)	(備考)	
場所	県庁		上木閣僚3名について送 路療養協会理事者と 意見交換		
経費の内容*		金額*	経費の内容*		金額*
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 95	km = 3515			
リース車	@18 ×	km =			
有料道					
駐車場			計		3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 9 月 7 日
 決裁 平成 29 年 9 月 8 日
 処理 平成 29 年 9 月 8 日

整理番号	1282	使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年8月10日 から	活動の概要*	全国大会出席	
	平成 年 月 日 まで			
場所	栃木県那須町	(内容)	(備考)	
		第2回全国大会出席 1泊2日	山崎車に同乗	
経費の内容*		金額*	金額*	
鉄道・バス			宿泊料	11016
タクシー			食事代 8/9、8/11朝	3,000
航空機			会費	
自家用車 @37 × km =				
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場			計	14016
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				
<p>領収証</p> <p>上田 英俊様 No. _____</p> <p>〒14016</p> <p>但 領収代 662</p> <p>29年8月11日 上記正に領収いたしました</p> <p>内訳</p> <p>税抜金額 _____</p> <p>消費税額等(%) _____</p> <p>〒325-0301 栃木県那須郡那須町大字湯木274番地 有限会社 中藤屋旅館 代表取締役 廣川 辰也</p> <p>コクヨ ウケ-87</p>				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(Km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29年 8月 7日
 決裁 平成 29年 9月 8日
 処理 平成 29年 9月 8日

県外・海外政務活動報告書

平成 29 年 9 月 1 日

整理番号	1282	会派・議員名	上田 英俊
活動名称	全度出席		
目的	全岡山の月大会計整ル出席		
日程	平成 29 年 8 月 10 日 (木) ~ 平成 29 年 8 月 11 日 (金)		
場所	松本県那須町		
〔国名・都市名、施設名、訪問先等〕			
相手方等	山崎宗良県庁		
〔主催者、対応者、参加者、同行者等〕			
行程・活動内容	<p>16青月・祝月・本・山・月。第2回全岡大会 に出席し、岡山県庁那須町へ1日同道。</p>		

※日帰りの政務活動を含む。



山と共に
～人と自然がつながる社会へ～

第2回「山の日」記念全国大会 in 那須 2017



御案内状

案内番号	562		
所属・座席区分	富山県議会・全国山の日協議会		
氏名	上田 英俊 様		
御出席案内行事	日時	行事名/会場	出席案内区分
	8月10日(木) 16:30~17:30 受付 15:30~16:30	レセプション 会場:エピナール那須 (那須町高久丙1)	
	8月11日(金・祝) 9:15~12:00 受付 8:00~9:00	記念式典・シンポジウム 会場:那須町文化センター (那須町寺子乙 2567-10)	○
	8月11日(金・祝) 11:00~19:00	歓迎フェスティバル 会場:余笹川ふれあい公園 (那須町文化センター近接)	御都合がよろしければお立ち寄りください。 (事前申込不要)

- 大会参加にあたり、本状を必ずお持ちください。
- 受付終了時間間際は混雑が予想されますので、余裕をもってお早めに御来場ください。

第2回「山の日」記念全国大会実行委員会
会長(栃木県知事) 福田 富一



整理番号	1283	用途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年8月2日 から	活動の概要*	調査	
	平成 年 月 日 まで			
場所	立山の三ツ峠	(内容)	(備考)	
		立山の常盤土地改定 による小水力発電視察		
経費の内容*		金額*	経費の内容*	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 98 km =	3626		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			計	3626
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 9 月 7 日
 決裁 平成 29 年 9 月 8 日
 処理 平成 29 年 9 月 8 日

整理番号	1284	使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年8月13日 から	活動の概要*	3泊5日	
	平成 年 月 日 まで			
場所	魚津	(内容)	(備考)	
		魚津市川崎小学校 発着時間@視察		
経費の内容*		金額*	経費の内容*	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車 @37 × 58 km =		2146		
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場			計	2146
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 29年 9 月 7 日
 決裁 平成 29年 9 月 8 日
 処理 平成 29年 9 月 8 日

整理番号	1285	用途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年8月15日	から	活動の概要* 道子4名	
	平成 年 月 日	まで	(内容)	(備考)
場所	身元同電	教員への記念品 購入		
経費の内容*		金額*	経費の内容*	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 95 km =	3515		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			計	3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 9 月 7 日
 決裁 平成 29 年 9 月 8 日
 処理 平成 29 年 9 月 8 日

整理番号	1286	用途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年8月17日	から	活動の概要* 意見交換	
	平成 年 月 日	まで	(内容)	(備考)
場所	県庁	知事・経常部会 意見交換		
経費の内容*		金額*	経費の内容*	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 95 km =	3515		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			計	3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 9 月 7 日
 決裁 平成 29 年 9 月 8 日
 処理 平成 29 年 9 月 8 日

整理番号	1287	使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年8月21日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要*	調査	
場所	東京市内 （「霞が関」）	(内容)	・虫喰除害メンバーへの研修 ・各議員の虫喰除害研修 ・田畑政治家の虫喰除害研修 (備考)	
経費の内容*		金額*	経費の内容*	金額*
鉄道・バス			宿泊料	1泊朝食 10,000
タクシー			食事代	1,000
航空機			会費	
自家用車	@37 × km =			
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			計	11,000
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

領 収 書

№ 093272

平成 29 年 8 月 22 日

上田英俊 殿

¥ 11,000 -

収 入
印 紙

但し 8/21 ~ 東京行 宿泊代として、宿泊10,000円、朝食1,000円)
上記の金額正に領収致しました。



係 員
●

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 9 月 7 日
 決裁 平成 29 年 9 月 8 日
 処理 平成 29 年 9 月 8 日

県外・海外政務活動報告書

平成 29 年 9 月 1 日

整理番号 1287

会派・議員名 上田 英俊

活動名称	韓国訪問
目的	農水産物の産地視察
日程	平成 29 年 8 月 21 日 (月) ~ 平成 29 年 8 月 22 日 (火)
場所 <small>〔国名・都市名、施設名、訪問先等〕</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 蔚山金日成総合空港事務所 ・ 農水産物産地 ・ 蔚山省政府庁舎
相手方等 <small>〔主催者、対応者、参加者、同行者等〕</small>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 蔚山金日成総合空港事務所 ・ 蔚山省政府庁舎農水産物課長他 ・ 田畑厚政副知事

行程・活動内容

- ・ 各地改良事業について 韓国訪問
- ・ 米政策について "
- ・ 農産物産地行政について "

※日帰りの政務活動を含む。

整理番号	1288	使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年8月25日 から 平成 年 月 日 まで	活動の概要*	資料収集	
場所	島新図書館	(内容)	新しい図書おしこみ Lン>ハ	
経費の内容*		金額*	経費の内容*	金額*
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 95 km =	3515		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			計	3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 29 年 9 月 7 日
 決裁 平成 29 年 9 月 8 日
 処理 平成 29 年 9 月 8 日

整理番号	1289	使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年8月7日	から	活動の概要* 土地視察	
	平成 年 月 日	まで	(内容)	(備考)
場所	高岡市	新高岡駅視察 (新幹線ギャラリーモック)		
経費の内容*		金額*	経費の内容*	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 124 km =	4588		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			計	4588
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 9 月 7 日
 決裁 平成 29 年 9 月 8 日
 処理 平成 29 年 9 月 8 日

整理番号	1290	使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年8月28日	から	活動の概要* 打合せ	
	平成 年 月 日	まで	(内容)	(備考)
場所	県庁	府内問題調査会にか ついての調査打合せ		
経費の内容*		金額*	経費の内容*	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 95 km =	3515		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			計	3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
 主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成29年9月7日
 決裁 平成29年9月8日
 処理 平成29年9月8日

整理番号	1291	用途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年8月30日	から	活動の概要* 意見交換	
	平成 年 月 日	まで	(内容)	(備考)
場所	県庁	・9月補正予算、高松再編についての意見交換		
経費の内容*		金額*	経費の内容*	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 95 km =	3515		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			計	3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 29 年 9 月 1 日
 決裁 平成 29 年 9 月 8 日
 処理 平成 29 年 9 月 8 日

整理番号	1292	使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年8月31日	から	活動の概要* 勉強会	
	平成 年 月 日	まで	(内容)	(備考)
場所	身延会館	31き区とりにいり勉強会		
経費の内容*		金額*	経費の内容*	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 95 km =	3515		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			計	3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 9 月 7 日
 決裁 平成 29 年 9 月 8 日
 処理 平成 29 年 9 月 8 日

整理番号	1293	事業概要*	たむたむ報			
使途項目*	03	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費	05_会議費 10_人件費
内容	ホームページ維持費(7月8月分)					
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考			
	たむたむ報	117,280				
	《合計》*	117,280				
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)						

收受 平成 29 年 9 月 7 日
 決裁 平成 29 年 9 月 8 日
 処理 平成 29 年 9 月 8 日

領収書

No.20170702

上田 英俊 様

金額

¥8,640 円

但 e-politics.jp 7月分

2017年7月27日

上記正に領収いたしました

内 訳	円
税抜金額	円
消費税額(%)	円

〒938-0045
 富山県黒部市田家新277番地の5
 株式会社トヨックスソフトウェア
 TEL 0765-54-1121



領収書

No.20170802

上田 英俊 様

金額

¥8,640 円

但 e-politics.jp 8月分

2017年8月28日

上記正に領収いたしました

内 訳	円
税抜金額	円
消費税額(%)	円

〒938-0045
 富山県黒部市田家新277番地の5
 株式会社トヨックスソフトウェア
 TEL 0765-54-1121



整理番号	1294	事業概要*	資料購入費		
使途項目*	07	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	新聞代金(宮山・毎月)7月・8月分				
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考		
	資料購入費	12,330			
	《合計》*	12,330			

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収証

入膳 5535

2017年7月分

お問合せNo. 396

(1) 49.00集金

上田英俊(ヘアサロン)様

品名	数量	金額	備考	合計金額
毎日新聞	1	3,093		3,093円

お支払いにつきましては口座引き落とし
又はカード決済も可能です

北陸中日朝日毎日産経新聞
村椿新聞店
代表 村椿祐二
TEL 0765-72-4560

收受 平成29年9月7日
決裁 平成29年9月8日
処理 平成29年9月8日

領収証

2017年 8月分

入膳 5535

お問合せNo. 396

(1) 49.00集金

上田 英俊 (ヘアーサロン) 様

銘柄名	部数	金額	備考	合計金額
毎日新聞	1	3,093		3,093 円

お支払いにつきましては口座引き落とし
又はカード決済も可能です

北陸中日 朝日 毎日 産経新聞
村椿新聞店
代表 村椿 祐二
TEL 0765-72-4560

領収証

17年 07月分 年 月 日 No. 025716

お名前 上田 英俊 様

ご住所 入善町入膳 5 5 3 5 7 区

繰越額

合計金額

3,072

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072



富山新聞販売 (株)

黒部センター入善支所

黒部市堀切新 3 3 6 - 6

TEL (0765) 52-5311

FAX (0765) 52-5221

集金担当

購読料のお支払いは①金融機関の口座から
②クレジットカードから③コンビニ払いもあります。

領収証

17年 08月分 年 月 日 No. 025716

お名前 上田 英俊 様

ご住所 入善町入膳 5 5 3 5 7 区

繰越額

合計金額

3,072

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072



富山新聞販売 (株)

黒部センター入善支所

黒部市堀切新 3 3 6 - 6

TEL (0765) 52-5311

FAX (0765) 52-5221

集金担当

購読料のお支払いは①金融機関の口座から
②クレジットカードから③コンビニ払いもあります。

整理番号	1295	事業概要*	電気使用料
使途項目*	08_事務所費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費	
内容	事務所 電気代7月分		
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
	電気代	3685	按分率:50%計上
		《合計》*	

《領収書貼付》

占付しきれない場合は、別紙に整理すること。

電気料金振込依頼書兼領収書

受取人	北陸電力株式会社		
平成 年 月分	29	7	円
金額			7 3 7 0
振込人 (ご契約名)	上田 英俊 事務所		消費税等相当額(再掲) 円 545
お支払期日	8月28日		精算額(再掲) 円
この日を過ぎますと延滞利息を申し受けます。			
ご使用場所 入善町 上野 1-3-21-5			
お客さま番号 [REDACTED] 計算区 23			
契約金額 (円)	7370	消費税等相当額 (再掲) (円)	545
合計	7370		545

北陸電力株式会社

お客さまサービスセンター

TEL 0120-776453

- 取納印のないもの、金額を訂正したものは無効です。
- 本票により集金人が集金することはありません。
- 裏面もご覧ください。



5万円(消費税等相当額を除く)以上印紙貼付

(お客さま控)2485

収受 平成 29 年 9 月 7 日
 決裁 平成 29 年 9 月 8 日
 処理 平成 29 年 9 月 8 日

整理番号	1296	事業概要*	郵送費								
使途項目*	09	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費	05_会議費	06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費	10_人件費
内容	携帯料金用外 (50%を引く)										
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考								
	郵送費	3177									
	《合計》*	3177									

料金領収証 RECEIPT FOR SERVICES

2017年 6月ご請求分

上田 英俊 様

KDDIをご利用いただきまして誠にありがとうございます。
右記KDDI料金を 6月26日ご指定の口座から
振替させていただきます。

ご請求コード	CUSTOMER CODE	
領収金額	AMOUNT RECEIVED	6,355円
うち消費税等	TAX	483円
金融機関名	FINANCIAL INSTITUTION	*****
支店名	BRANCH	*****
口座番号	ACCOUNT NUMBER	*****

KDDI株式会社
〒163-8003 東京都新宿区西新宿4丁目12番2号 KDDIビル

印紙税申告納
付につき新宿
税務署承認済

收受 平成 29 年 9 月 7 日
決裁 平成 29 年 9 月 8 日
処理 平成 29 年 9 月 8 日

整理番号	1297	事業概要*	電話使用料
使途項目*	09_事務費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
		03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
		05_会議費 10_人件費	
内容	事務所 電話・FAX (50%を計上) 8月請求分		
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
	事務所電話使用料	2811	5622*0.5 /
	事務所FAX使用料	2823	5646*0.5 /
	《合計》*	5634	

《領収書貼付枠》 (原則、電話料金等払込受領証 5付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

ATMまたはゆうちょ銀行・郵便局でお支払いの場合は、金額2枚をお出しください。上記以外でお支払いの場合は、領収書の取得を必ず行ってください。

電話料金等払込受領証
西日本ご利用分

ご請求先氏名
上田 英俊 様

お客様番号
[REDACTED]

2017年 8月ご請求分

金額(円)
¥5,622-

受取人
NTTファイナンス株式会社

お問合せ先 (無料)
0800-3335550

2017.8.15
上野店
FAX
収入印紙貼付欄
(金融機関・CVS用)→お客様

ATMまたはゆうちょ銀行・郵便局でお支払いの場合は、金額2枚をお出しください。上記以外でお支払いの場合は、領収書の取得を必ず行ってください。

電話料金等払込受領証
西日本ご利用分

ご請求先氏名
上田 英俊 様

お客様番号
[REDACTED]

2017年 8月ご請求分

金額(円)
¥5,646-

受取人
NTTファイナンス株式会社

お問合せ先 (無料)
0800-3335550

2017.8.15
上野店
FAX
収入印紙貼付欄
(金融機関・CVS用)→お客様

收受 平成 29 年 9 月 7 日
 決裁 平成 29 年 9 月 8 日
 処理 平成 29 年 9 月 8 日

整理番号	1533	使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費																																																	
活動期間	平成29年8月1日	から	活動の概要*																																																		
	平成29年8月31日	まで	(内容)	(備考)																																																	
場所	・8月高麗代金																																																				
経費の内容*		金額*	経費の内容*		金額*																																																
鉄道・バス			宿泊料																																																		
タクシー			食事代																																																		
航空機			会費																																																		
自家用車 @37 × km =																																																					
リース車 @18 × km =																																																					
有料道		15030																																																			
駐車場			計		15,030																																																
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)																																																					
<table border="1"> <tr> <td colspan="3">[REDACTED] XXX ETCスルーカード 上田 英俊 様</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="6">《ショッピング取組 (国内)》</td> </tr> <tr> <td>2017</td> <td>8</td> <td>4 ETC</td> <td>入善スマー</td> <td>飯田山本</td> <td>普通車</td> <td>6850</td> <td>1回</td> <td>/</td> </tr> <tr> <td>2017</td> <td>8</td> <td>4 ETC</td> <td>飯田山本</td> <td>-入善スマー</td> <td>普通車</td> <td>6850</td> <td>1回</td> <td>/</td> </tr> <tr> <td>2017</td> <td>8</td> <td>10 ETC</td> <td>富山</td> <td>-入善スマー</td> <td>普通車</td> <td>1330</td> <td>1回</td> <td>/</td> </tr> <tr> <td colspan="6">◆お支払小計</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>						[REDACTED] XXX ETCスルーカード 上田 英俊 様						《ショッピング取組 (国内)》						2017	8	4 ETC	入善スマー	飯田山本	普通車	6850	1回	/	2017	8	4 ETC	飯田山本	-入善スマー	普通車	6850	1回	/	2017	8	10 ETC	富山	-入善スマー	普通車	1330	1回	/	◆お支払小計								
[REDACTED] XXX ETCスルーカード 上田 英俊 様																																																					
《ショッピング取組 (国内)》																																																					
2017	8	4 ETC	入善スマー	飯田山本	普通車	6850	1回	/																																													
2017	8	4 ETC	飯田山本	-入善スマー	普通車	6850	1回	/																																													
2017	8	10 ETC	富山	-入善スマー	普通車	1330	1回	/																																													
◆お支払小計																																																					
<p>・8/4 下野高麗代</p> <p>・8/10 道路施設等予算切り上げ</p>																																																					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 29年 10月 4日
 決裁 平成 29年 10月 5日
 処理 平成 29年 10月 5日

整理番号	1278	用途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年8月4日 から	活動の概要* (内容)	7月5日 、東北方面の産物について と下りにする	
	平成 年 月 日 まで			
場所	長野県下田町			
経費の内容*		金額*	経費の内容*	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 630 km =	23310	と産物	
リース車	@18 × km =		活葉開拓平和記念館	
有料道				
駐車場			計	
			25916	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				
<p>富山県下新川郡入道町銀座 電話 (0765) 72-0267</p> <p>2017-08-03 11:52 000073</p> <p>洋菓子 1,950 外税対象 1,950 消費税等 8.0% 156 合計 2,106 お預り 5,000 お約 2,894</p>				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 9 月 7 日
 決裁 平成 29 年 9 月 8 日
 処理 平成 29 年 9 月 8 日

整理番号	1281		使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成29年8月10日	から	活動の概要*	意見交換		
	平成 年 月 日	まで	(内容)	(備考)		
場所	県庁		・土木関係者等について「道 路整備協会」等と 意見交換			
経費の内容*			金額*	経費の内容*		金額*
鉄道・バス				宿泊料		
タクシー				食事代		
航空機				会費		
自家用車	@37 × 95	km =	2515			
リース車	@18 ×	km =				
有料道						
駐車場				計		3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)						

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 29 年 9 月 7 日
 決裁 平成 29 年 9 月 8 日
 処理 平成 29 年 9 月 8 日

整理番号	1534		使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成 29 年 9 月 5 日	から	活動の概要*	意見交換	
	平成 29 年 9 月 6 日	まで	(内容)	補正予算等について 意見交換	
場所	東京市庁舎		(備考)		
経費の内容*			金額*	経費の内容*	金額*
鉄道・バス			30920	宿泊料	1泊朝食 10300
タクシー				食事代	
航空機				会費	
自家用車 @37 × km =					
リース車 @18 × km =					
有料道					
駐車場				計	41220
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
 主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 29 年 10 月 4 日
 決裁 平成 29 年 10 月 5 日
 処理 平成 29 年 10 月 5 日

領収書 上田 英俊 様

領収年月日 2017.-9.-3

金額 ¥30,920-

上記金額確かに領収いたしました。

購入内容 JR乗車券類発行

原券番号 -20009

あいの風とやま鉄道株式会社

入善駅発行 72-00830

印紙税申告納
付につき富山
税務署承認済

領 収 書

No.167055

RECEIPT

上田 英俊 様

¥ 10,300.-

平成 29 年 9 月 6 日

上記の金額正に領収いたしました。

但し

御宿泊代として

受領係印



印紙税法第6条第
1号の規定（例示
第1の第17号文
書）により収入印
紙ははりません。

地方職員共済組合



ホテル ルポール 麹

東京都千代田区平河町
TEL03-3265-5361



県外・海外政務活動報告書

平成29年10月4日

整理番号	1534	会派・議員名	上田 英俊
活動名称	意見交換		
目的	・ H29補正予算見直しについて) 意見交換 ・ 経済対策 " ")		
日程	平成29年9月5日(火) ~ 平成29年9月6日(水)		
場所 <small>〔国名・都市名、施設名、訪問先等〕</small>	・ 永田町参議院議員会館 ・ 国会		
相手方等 <small>〔主催者、対応者、参加者、同行者等〕</small>	・ 片山さつき参議院議員 (会館) ・ 官本周司 " (国会内)		
<p>行程・活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ H29年度補正予算の見直しについて。 ・ 2020オリンピック・パラリンピック事前合宿、 ・ 商工会関連予算見直しについて。 <p>上田 俊彦 幹事長 黒部 卓 参議院議員 温泉 ← → 東京</p> <div style="text-align: right;">  <p>参議院議員 (全国比例区) 片山 さつき 自民党政調会長代理 (経済産業・環境・国土強靱化・オリンピックビック)</p> <p>〒100-8962 東京都千代田区永田町二丁目1-11 参議院議員会館四二〇号室 電話(〇三)六五五〇一〇四二〇 FAX(〇三)六五五一一〇四二〇</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>参議院政審会長代理 一億総活躍推進本部事務局長 地方創生実行統合本部副本部長 国際情報検討委員長代行 資源・エネルギー戦略調査会副会長 再生可能エネルギー普及拡大委員長 環境・温暖化対策調査会副会長 金融調査会副会長</p> </div>			

※日帰りの政務活動を含む。

整理番号	1525	使途項目*	04	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成 29 年 9 月 11 日 から	活動の概要*	要請	
	平成 年 月 日 まで			
場所	県庁	(内容)	(備考)	
		総合計画について県当局に申し入れ		
経費の内容*		金額*	経費の内容*	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車 @37 × 95 km =		3515		
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場			計	3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキ口数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 10 月 4 日
 決裁 平成 29 年 10 月 5 日
 処理 平成 29 年 10 月 5 日

整理番号	1536	使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成 29 年 9 月 15 日 から	活動の概要*	調査	
	平成 29 年 9 月 16 日 まで			
場所	長野県	(内容)	(備考)	
		・ 県立立科高校 ・ 道と川の取組窓		
経費の内容*		金額*	経費の内容*	金額*
鉄道・バス			宿泊料	1泊2食 12030
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 435 km =	16095	土産代	2106
リース車	@18 × km =			
有料道		210		
駐車場			計	30441
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 29 年 10 月 4 日
 決裁 平成 29 年 10 月 5 日
 処理 平成 29 年 10 月 5 日

領収証紙

上田 英俊 様 No. 170916

170916

科目 平井寺有料

項番

小切手

手形

消費税額等(%)

平成29年9月16日 上記正に領収が完了しました

収入印紙

(Handwritten signature)

ご利用ありがとうございます。



領収書
長野県道路公社

料金所 年月日 料金 車種
平井寺有料 17/09/16 ¥210 2078

料金所では一旦停車して下さい。

2017年09月15日

領収書

一連No000014
領収No009997

上田 英俊 様

¥2,106-

税抜金額
¥1,950-
消費税等
¥156-

(但し 菓子代 として
正に領収致しました)

収入印紙



長野県道路公社

富山県下新川郡入善町銀座
電話 (0765) 72-0267

印刷面を内側に折って保管願います

整理番号	1536	会派・議員名	上田 英俊
活動名称	とアリス		
目的	<ul style="list-style-type: none"> ・高専再編に伴う小規模校の在り方 ・道と川の道と田 (シンガーポイント) 		
日程	平成29年9月15日(金)～平成29年9月16日(土)		
場所	<ul style="list-style-type: none"> ・長野県立科高専 ・道と川の道と田 		
相手方等	別紙添付		
〔国名・都市名、施設名、訪問先等〕 〔主催者、対応者、参加者、同行者等〕			
行程・活動内容 <ul style="list-style-type: none"> ・小規模校存続について ・市町村と県立高専の在り方について ・地域振興推進関係について 北陸自動車道 ↔ 上信越自動車道 入善スマートIC			

※日帰りの政務活動を含む。



立科町教育長

宮坂 晃

〒384-2305
長野県北佐久郡立科町役場
TEL: 0267-56-2311
FAX: 0267-56-2310

地域と共に智慧と勇気をはぐくむ
長野県蓼科高等学校

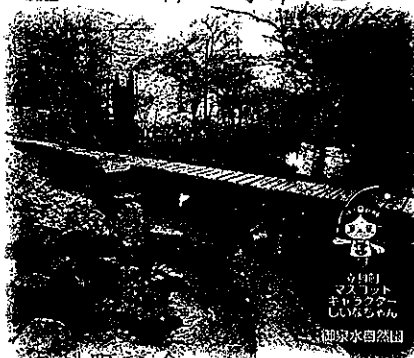


教頭 栗山 嘉章

Kuriyama Yoshiaki

〒384-2305 北佐久郡立科町大字芦田3652
電話: 0267-56-1489 (教務室)
0267-56-1015 (代表)
FAX: 0267-51-3006
E-mail: [REDACTED]

いつも新しい季節の色



立科町議会
議会事務局

伊藤 百合子

〒384-2305
長野県北佐久郡立科町大字芦田 2532
TEL(0267)88-8413 FAX(0267)56-2310
<http://www.tateshina.nagano.jp/>

整理番号	1537	使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成29年9月17日 から	活動の概要*	資料収集		
	平成 年 月 日 まで				(内容)
場所	富山県新津 ブティックなかつ	社会経済についての 資料収集			
経費の内容*		金額*	経費の内容*		金額*
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 92 km =	3404			
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場			計		3404
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
 主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 29 年 10 月 4 日
 決裁 平成 29 年 10 月 5 日
 処理 平成 29 年 10 月 5 日

整理番号	1538	使途項目*	04	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成 29 年 9 月 20 日 から	活動の概要*	要望		
	平成 年 月 日 まで	(内容)	(備考)		
場所	厚市	土地改良院について要望の事 等に要望、対応等			
経費の内容*		金額*	経費の内容*		金額*
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 95 km =	3515			
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場			計		3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 10 月 4 日
 決裁 平成 29 年 10 月 5 日
 処理 平成 29 年 10 月 5 日

整理番号	1539	事業概要*	(07) 資料購入費		
使途項目*	07	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費
				05_会議費	10_人件費
内容	毎月・高山新聞(9月分)				
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考		
	資料購入費	6165			
	《合計》*	6165	1		
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 平成 29 年 10 月 4 日
 決裁 平成 29 年 10 月 5 日
 処理 平成 29 年 10 月 5 日

領収証

入膳 5535
 上田 英俊 (ヘアースalon) 様

2017年 9月分
 お問合せNo. 396
 (1) 49.00集金

銘柄名	部数	金額	備考	合計金額
毎日新聞	1	3,093		3,093 円

お支払いにつきましては口座引き落とし
 又はカード決済も可能です

北陸中日 朝日 毎日 産経新聞
 村椿新聞店
 代表 村椿 祐二
 TEL 0765-72-4560

領収証

17年 09月分 年 月 日 No. 025716

お名前 上田 英俊 様

ご住所 入善町入膳 5535 7区

繰越額

合計金額 3,072

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072

富山新聞販売 (株)
 黒部センター入善支所
 黒部市堀切新336-6
 TEL (0765) 52-5311
 FAX (0765) 52-5221

集金担当

購読料のお支払いは①金融機関の口座から
 ②クレジットカードから③コンビニ払いもあります。

整理番号*	1540	事業概要*	電気使用料
使途項目*	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
		03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
		05_会議費 10_人件費	
内容	事務所 電気代8月分		
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考*
	電気代	3924	按分率:50%計上
	《合計》*	3924	

《領収書貼付

貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。》

電気料金振込依頼書兼領収書

受取人	北陸電力株式会社		
平成 年 月 分	金額		円
29 8		7 8 4 8	
振込人 (ご契約名)	上田 英俊 事務所	消費税等相当額(再掲) 円	581
お支払期日	9月27日	積算額(再掲) 円	
この日を過ぎますと延滞利息を申し受けま			
使用場所: 大野町 1-5			
支店番号: [REDACTED] 地区: 23			
契約金	金額	消費税等相当額	
2111	7848	581	
合計	7848	581	
北陸電力株式会社			
〒0120-776453			
0: 収納印のないものは無効です。			
0: 本票により集金人が集金すると成りません。			
0: 裏面もご確認ください。			
5万円(消費税等相当額を除く)以上印紙貼付			

收受 平成 29 年 10 月 4 日
 決裁 平成 29 年 10 月 5 日
 処理 平成 29 年 10 月 5 日

整理番号	1541	事業概要*	電話使用料
使途項目*	09_事務費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費	
内容	事務所 電話・FAX (50%を計上) 9月請求分		
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
	事務所電話使用料	2616	5232*0.5 /
	事務所FAX使用料	2796	5592*0.5
	《合計》*	5412	

《領収書貼付枠》 (原典)	電話料金等払込受領証 西日本ご利用分 ご請求先氏名 上田 英俊 様 お客様番号 2017年 9月ご請求分 金額(円) ¥5,232- 受取人 NTTファイナンス株式会社 お問合せ先 (無料) 0800-3335550 207304 17.9.15 一ツ入善 上野店 TEL 収入印紙貼付欄 (金融機関・CVS用)→お客様	電話料金等払込受領証 西日本ご利用分 ご請求先氏名 上田 英俊 様 お客様番号 2017年 9月ご請求分 金額(円) ¥5,592- 受取人 NTTファイナンス株式会社 お問合せ先 (無料) 0800-3335550 207304 17.9.15 一ツ入善 上野店 FAX 収入印紙貼付欄 (金融機関・CVS用)→お客様	内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。
			收受 平成 29 年 10 月 9 日 決裁 平成 29 年 10 月 5 日 処理 平成 29 年 10 月 5 日

整理番号	1781		使途項目*	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費																																									
活動期間	平成29年9月1日	から	活動の概要*	(内容) ETC返還代金 (9月分)																																									
	平成29年9月30日	まで				(備考)																																							
場所																																													
経費の内容*			金額*	経費の内容*																																									
鉄道・バス				宿泊料																																									
タクシー				食事代																																									
航空機				会費																																									
自家用車 @37 × km =																																													
リース車 @18 × km =																																													
有料道			6,280																																										
駐車場				計																																									
				6,280																																									
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)																																													
<table border="1"> <tr> <td colspan="6">XXXXXXXXXX ETCスルーカード 上田 英俊 様</td> </tr> <tr> <td colspan="6">《ショッピング取組(国内)》</td> </tr> <tr> <td>2017</td> <td>9/15</td> <td>ETC還元超入善スマー</td> <td>- 東部湯の丸</td> <td>普通</td> <td>1950 1回</td> <td>1950</td> </tr> <tr> <td>2017</td> <td>9/16</td> <td>ETC特割坂城</td> <td>- 入善スマー</td> <td>普通車</td> <td>3000 1回</td> <td>3000</td> </tr> <tr> <td>2017</td> <td>9/28</td> <td>ETC 富山</td> <td>- 入善スマー</td> <td>普通車</td> <td>1330 1回</td> <td>1330</td> </tr> <tr> <td colspan="5">◆お支払小計</td> <td></td> <td>6280</td> </tr> </table>						XXXXXXXXXX ETCスルーカード 上田 英俊 様						《ショッピング取組(国内)》						2017	9/15	ETC還元超入善スマー	- 東部湯の丸	普通	1950 1回	1950	2017	9/16	ETC特割坂城	- 入善スマー	普通車	3000 1回	3000	2017	9/28	ETC 富山	- 入善スマー	普通車	1330 1回	1330	◆お支払小計						6280
XXXXXXXXXX ETCスルーカード 上田 英俊 様																																													
《ショッピング取組(国内)》																																													
2017	9/15	ETC還元超入善スマー	- 東部湯の丸	普通	1950 1回	1950																																							
2017	9/16	ETC特割坂城	- 入善スマー	普通車	3000 1回	3000																																							
2017	9/28	ETC 富山	- 入善スマー	普通車	1330 1回	1330																																							
◆お支払小計						6280																																							

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(Km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 11 月 8 日
 決裁 平成 29 年 11 月 9 日
 処理 平成 29 年 11 月 9 日

整理番号	1536		使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成 29 年 9 月 15 日	から	活動の概要*	調査	
	平成 29 年 9 月 16 日	まで	(内容)	(備考)	
場所	長野県		立科高校 道と川の交差点		
経費の内容*			金額*	経費の内容*	金額*
鉄道・バス				宿泊料	1泊2食 12030
タクシー				食事代	
航空機				会費	
自家用車	@37 ×	435 km =	16095	と燃料	2106
リース車	@18 ×	km =			
有料道			210		
駐車場				計	30441
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 10 月 4 日
 決裁 平成 29 年 10 月 5 日
 処理 平成 29 年 10 月 5 日

整理番号	1538	使途項目*	04	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成 29 年 9 月 28 日 から	活動の概要*	要望	
	平成 年 月 日 まで			
場所	母市	(内容) 土地改良院について要望の件 等に要望、対応等	(備考)	
経費の内容*		金額*	経費の内容*	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車 @37 × 95 km =		3515		
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場			計 3515	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 10 月 4 日

決裁 平成 29 年 10 月 5 日

処理 平成 29 年 10 月 5 日

整理番号	1782	使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成29年10月2日	から	資料収集		
	平成 年 月 日	まで	(内容)	(備考)	
場所	県立図書館		「2025年の日本破綻か 復活か」貸出		
経費の内容*		金額*	経費の内容*		金額*
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 95 km =	3515			
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場			計	3515	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成29年11月8日
 決裁 平成29年11月9日
 処理 平成29年11月9日

整理番号	1783	使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年10月3日 から	活動の概要*	資料収集	
	平成 年 月 日 まで	(内容)	(備考)	
場所	豊前国庫	瀬島龍三「日本の証言」		
経費の内容*		金額*	経費の内容*	金額*
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 95 km =	3515		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			計	3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 29 年 11 月 8 日
 決裁 平成 29 年 11 月 9 日
 処理 平成 29 年 11 月 9 日

整理番号	1784	使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年10月4日	から	活動の概要* 調査	
	平成 年 月 日	まで	(内容)	(備考)
場所	県庁	宮任委員会質問項目収録 (医療)について		
経費の内容*		金額*	経費の内容*	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 95 km =	3515		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			計	3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 29 年 11 月 8 日

決裁 平成 29 年 11 月 9 日

処理 平成 29 年 11 月 9 日

整理番号	1785	使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年10月5日	から	活動の概要* 意見交換	
	平成 年 月 日	まで	(内容)	(備考)
場所	県庁	教育長と「高政再編」 についての意見交換		
経費の内容*		金額*	経費の内容*	金額*
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 95 km =	3515		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			計	3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成29年11月8日
 決裁 平成29年11月9日
 処理 平成29年11月9日

整理番号	1786	使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年10月6日 から	活動の概要*	意見交換	
	平成 年 月 日 まで	(内容)	(備考)	
場所	新	加藤土木学院とTセロ具 屋、についての意見交換		
経費の内容*		金額*	経費の内容*	金額*
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 95 km =	3515		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			計	3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 11 月 8 日

決裁 平成 29 年 11 月 9 日

処理 平成 29 年 11 月 9 日

整理番号	1787	使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年10月11日	から	活動の概要* 意見交換	
	平成 年 月 日	まで	(内容)	(備考)
場所	新	県村整備課長 「水利権」に係る意見交換		
経費の内容*		金額*	経費の内容*	金額*
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車 @37 × 05 km =		3515		
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場			計	3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 29 年 11 月 8 日

決裁 平成 29 年 11 月 9 日

処理 平成 29 年 11 月 9 日

整理番号	1788	使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年10月12日	から	活動の概要* 意見交換	
	平成 年 月 日	まで	(内容)	(備考)
場所	県庁	河川課長と「水利権」について意見交換		
経費の内容*		金額*	経費の内容*	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 95 km =	3515		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			計	3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 29 年 11 月 8 日
 決裁 平成 29 年 11 月 9 日
 処理 平成 29 年 11 月 9 日

整理番号	1789	使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成29年10月13日	から	活動の概要*		
	平成 年 月 日	まで	(内容) 活動の概要* 資料収集 (備考)		
場所	県庁図書館		Tビルのお茶会の社会 は境、貸出		
経費の内容*		金額*	経費の内容*		金額*
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 95	km = 3515			
リース車	@18 ×	km =			
有料道					
駐車場			計		3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 11 月 8 日

決裁 平成 29 年 11 月 9 日

処理 平成 29 年 11 月 9 日

整理番号	1790	用途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年10月16日	から	活動の概要* 調査	
	平成 年 月 日	まで		
場所	島村	(内容)		(備考)
		「医療・病院開設」について調査		
経費の内容*		金額*	経費の内容*	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 95 km =	3515		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			計	3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成29年11月8日

決裁 平成29年11月9日

処理 平成29年11月9日

整理番号	1791	使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年10月10日	から	資料収集	
	平成 年 月 日	まで	(内容)	(備考)
場所	県立図書館	「ルポ」執筆新時代 貸出		
経費の内容*		金額*	経費の内容*	金額*
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 95 km =	3515		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			計	3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 11 月 8 日
 決裁 平成 29 年 11 月 9 日
 処理 平成 29 年 11 月 9 日

整理番号	1772	使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年10月20日	から	活動の概要* 意見交換	
	平成 年 月 日	まで		
場所	県庁	(内容)	(備考)	
		304号県庁算について ヒアリング等		
経費の内容*		金額*	経費の内容*	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 95 km =	3515		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			計	3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 29 年 11 月 8 日
 決裁 平成 29 年 11 月 9 日
 処理 平成 29 年 11 月 9 日

整理番号	1793	使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年10月24日	から	活動の概要*	
	平成 年 月 日	まで	(内容) 医療政策班員より ヒアリング	
場所	島市	(備考)		
経費の内容*		金額*	経費の内容*	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 95 km =	3515		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			計	3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 11 月 8 日
 決裁 平成 29 年 11 月 9 日
 処理 平成 29 年 11 月 9 日

整理番号	1794	使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成29年10月26日	から	活動の概要*		
	平成 年 月 日	まで	(内容) 富山湾未来創造周遊会 に2回参加して12km		
場所	富山		(備考)		
経費の内容*		金額*	経費の内容*		金額*
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 45 km =	3515			
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場			計		3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 29 年 11 月 8 日
 決裁 平成 29 年 11 月 9 日
 処理 平成 29 年 11 月 9 日

整理番号	1795	使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成29年10月31日	から	活動の概要*		
	平成 年 月 日	まで	(内容)		
場所	息方	T消いたおか朝日所 登出		(備考)	
経費の内容*		金額*	経費の内容*		金額*
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 95 km =	3515			
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場			計		3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 29 年 11 月 8 日
 決裁 平成 29 年 11 月 9 日
 処理 平成 29 年 11 月 9 日

整理番号	1796	事業概要*	決算報告			
使途項目*	03	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費	05_会議費 10_人件費
内容	ホムペーシ維持費 (9月分)					
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額 (円) *	備考			
		8640				
	《合計》*	8640				

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収書		No.20170902
上田 英俊 様		
金額	¥8,640 円	
	但 e-politics.jp 9月分	
	2017年9月27日	
	上記正に領収いたしました	
内 訳	円	〒938-0045
税抜金額	円	富山県黒部市田家新277番地の5
消費税額(%)	円	株式会社トヨックスノ
		TEL 0765-54-112

収受 平成 29 年 11 月 8 日
 決裁 平成 29 年 11 月 9 日
 処理 平成 29 年 11 月 9 日

整理番号	1797	事業概要*	資料購入費		
使途項目*	07	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費			
内容	宮山・毎日新聞				
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考		
	資料購入費	6165			
	《合計》*	6165			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 平成 29 年 11 月 8 日
 決裁 平成 29 年 11 月 9 日
 処理 平成 29 年 11 月 9 日

領収証

17年 10月分 年 月 日 No. 025716

お名前 上田 英俊 様

ご住所 入善町入膳 5 5 3 5 7 区

繰越額

合計金額 3,072

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072



富山新聞販売 (株)

黒部センター入善支所
黒部市堀切新 3 3 6 - 6
TEL (0765) 52-5311
FAX (0765) 52-5221

集金担当

購読料のお支払いは①金融機関の口座から
②クレジットカードから③コンビニ払いもあります。

領収証

入膳 5535

2017年10月分

お問合せNo. 396

(1) 49.00集金

上田 英俊 (ヘアーサロン) 様

銘柄名	部数	金額	備考	合計金額
毎日新聞	1	3,093		3,093 円

お支払いにつきましては口座引き落とし
又はカード決済も可能です

北陸中日 朝日 毎日 産経新聞
村椿新聞店
代表 村椿 祐二
TEL 0765-72-4560



整理番号	1798	事業概要*	電気使用料
使途項目*	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
		03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
		05_会議費 10_人件費	
内容	事務所 電気代9月分		
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
	電気代	2752	按分率:50%計上
	《合計》*	2752	

《領収書貼付》

貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。

電気料金振込依頼書兼領収書

受取人	北陸電力株式会社		
平成 年 月 日	金額	5,505	円
振込人 (ご契約名)	上田 英俊 事務所	407	円
お支払期日	10月26日		円

支払額	5,505	円
消費税等相当額	407	円
合計	5,912	円

北陸電力株式会社
〒901-2077 石川県野矢町4-5-3

領収日 10.17

消費税率 10%

消費税等相当額 407円

印 野矢町 (消費税率) 2485

收受 平成 29 年 11 月 8 日
 決裁 平成 29 年 11 月 9 日
 処理 平成 29 年 11 月 9 日

整理番号	1799	事業概要*	専修費		
使途項目*	09	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費
				05_会議費	10_人件費
内容	携帯料 使用料 (50%を以て)				
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考		
	専修費	3171			
	《合計》*	3171			

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

料金領収証 RECEIPT FOR SERVICES

2017年 8月ご請求分

上田 英俊 様

KDDIをご利用いただきまして誠にありがとうございます。
右記KDDI料金を 8月25日ご指定の口座から
振替させていただきました。

ご請求コード CUSTOMER CODE	
領収金額 AMOUNT RECEIVED	6,343円
うち消費税等 TAX	482円

KDDI株式会社
〒163-8003 東京都新宿区西新宿2丁目22番1号 KDDIビル

印紙税申告納
付につき新宿
税務署承認済

金融機関名 FINANCIAL INSTITUTION	*****
支店名 BRANCH	*****
口座番号 ACCOUNT NUMBER	*****

收受 平成 29 年 11 月 8 日
決裁 平成 29 年 11 月 9 日
処理 平成 29 年 11 月 9 日

整理番号	1800	事業概要*	電話使用料
使途項目*	09_事務費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
		03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
		05_会議費 10_人件費	
内容	事務所 電話・FAX (50%を計上) 10月請求分		
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
	事務所電話使用料	2716	5433*0.5 /
	事務所FAX使用料	2791	5582*0.5
	《合計》*	5507	

《領収書貼付枠》 (原則) 電話料金等払込受領証 / 電話料金等払込受領証 等に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。

ATMまたはゆうちょ銀行郵便局で支払いは、左側の枠をお出しください。上記以外で支払う場合は切り取りをお願いします。

電話料金等払込受領証

西日本ご利用分

ご請求先氏名
上田 英俊 様

TEL

お客様番号
[REDACTED]

2017年10月ご請求分
金額(円)
¥5,433-

受取人
NTTファイナンス株式会社

お問合せ先 (無料)
0800-3335550

領収日 附印
検収③
207304
17.10.17
一ツ子入善
上野店
収入印紙貼付欄
(金融機関・CVS用)→お客様

ATMまたはゆうちょ銀行郵便局で支払いは、左側の枠をお出しください。上記以外で支払う場合は切り取りをお願いします。

電話料金等払込受領証

西日本ご利用分

ご請求先氏名
上田 英俊 様

FAX

お客様番号
[REDACTED]

2017年10月ご請求分
金額(円)
¥5,582-

受取人
NTTファイナンス株式会社

お問合せ先 (無料)
0800-3335550

領収日 附印
検収③
207304
17.10.17
一ツ子入善
上野店
収入印紙貼付欄
(金融機関・CVS用)→お客様

收受 平成 29 年 11 月 8 日
 決裁 平成 29 年 11 月 9 日
 処理 平成 29 年 11 月 9 日

整理番号	1997	使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成29年11月6日 から	活動の概要*	意見交換		
	平成 年 月 日 まで	(内容)	(備考)		
場所	県庁	調査課とH&S部門について打ち合わせ			
経費の内容*		金額*	経費の内容*		金額*
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車 @37 × 95 km =		3515			
リース車 @18 × km =					
有料道					
駐車場			計		3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 12 月 1 日
 決裁 平成 29 年 12 月 1 日
 処理 平成 29 年 12 月 4 日

整理番号	1998	使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年11月7日 から	活動の概要*	意見交換	
	平成 年 月 日 まで	(内容)	(備考)	
場所	期日所留場他	、中山間PT会堂他 、現地視察		
経費の内容*		金額*	経費の内容*	金額*
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車 @37 × 10 km =		370		
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場			計	370
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 12 月 1 日
 決裁 平成 29 年 12 月 1 日
 処理 平成 29 年 12 月 4 日

整理番号	1999	用途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年11月8日	から	活動の概要* 調査	
	平成 年 月 日	まで	(内容)	(備考)
場所	県庁	と地22室について調査 (代表者同)		
経費の内容*		金額*	経費の内容*	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 95 km =	3515		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			計	3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 12 月 1 日
 決裁 平成 29 年 12 月 1 日
 処理 平成 29 年 12 月 4 日

整理番号	2000		使途項目*	04	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年11月9日	から	活動の概要*	要望活動 (内容) ・上野区役所、下新川 海岸について要望活動 (備考)	
	平成 年11月10日	まで			
場所	東京都内町・露ヶ川				
経費の内容*		金額*	経費の内容*		金額*
鉄道・バス			宿泊料		12100
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車 @37 × km =			※友南青は、他から支給		
リース車 @18 × km =					
有料道					
駐車場			計		12100

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領 収 書

RECEIPT

No.168163

ウエダ エイシェン 様


¥ 12,610-

平成29年 11月 10日

上記の金額正に領収いたしました。

目録 宿泊代として

受領印



印刷部法第5条第1号の規定 (別表第1の第17号文) により収入印紙ははりません。

地方職員共済組合

ホテルルポール麹

東京都千代田区平河町2-2-1

TEL03-3265-5361

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成29年12月1日
 決裁 平成29年12月1日
 処理 平成29年12月4日

県外・海外政務活動報告書

平成29年12月1日

整理番号 2000

会派・議員名 上田英俊

活動名称	西清活動
目的	・補正・当初予算要望
日程	平成29年11月9日(木)～平成29年11月10日(金)
場所 <small>(国名・都市名、施設名、訪問先等)</small>	・永田町庁舎会議 ・飯沼省・豊水省・国文省 ・岸田政調会長
相手方等 <small>(主催者、対応者、参加者、同行者等)</small>	・飯沼省主幹官(主査) ・豊水省地与者 ・国文省 “ * 岸田政調同行
<p>行程・活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・上池田宿元29年度補正予算、30年度当初予算を飯沼省・豊水省・岸田之雄政調会長へ要望 ・下新川海岸護国神社、直轄海岸警備隊へ参観 	

※日帰りの政務活動を含む。

整理番号	2001		用途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年11月13日	から	活動の概要*	1週	
	平成 年 月 日	まで	(内容)	(備考)	
場所	県庁		厚生新カミ対策室から 資料1週		
経費の内容*			金額*	経費の内容*	
鉄道・バス				宿泊料	
タクシー				食事代	
航空機				会費	
自家用車 @37 × 95 km =			3515		
リース車 @18 × km =					
有料道					
駐車場				計	3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
 主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 12 月 1 日
 決裁 平成 29 年 12 月 1 日
 処理 平成 29 年 12 月 4 日

整理番号	2002		用途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年11月13日	から	活動の概要*	講演	
	平成 年 月 日	まで	(内容)	(備考)	
場所	黒部市常春月温泉		・黒部市常春月温泉 ・黒部市常春月温泉 ・黒部市常春月温泉		
経費の内容*		金額*	経費の内容*		金額*
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 40	km = 1480			
リース車	@18 ×	km =			
有料道					
駐車場			計		1480
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 12 月 1 日
 決裁 平成 29 年 12 月 1 日
 処理 平成 29 年 12 月 4 日

整理番号	2025		使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年11月14日	から	活動の概要*	委員交換	
	平成 年 月 日	まで	(内容)	・教育長と高校長編々 ついで委員交換	
場所	島本		(備考)		
経費の内容*			金額*	経費の内容*	
鉄道・バス				宿泊料	
タクシー				食事代	
航空機				会費	
自家用車 @37 × 95 km =			3515		
リース車 @18 × km =					
有料道					
駐車場				計	3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成29年12月1日
 決裁 平成29年12月1日
 処理 平成29年12月4日

整理番号	2004		使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年11月15日	から	活動の概要*	意見交換	
	平成 年 月 日	まで	(内容)	(備考)	
場所	県庁他		県庁地区協会と意見交換後、現地視察		
経費の内容*			金額*	経費の内容*	
鉄道・バス				宿泊料	
タクシー				食事代	
航空機				会費	
自家用車 @37 × 95 km =			3515		
リース車 @18 × km =					
有料道					
駐車場				計	3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 29 年 12 月 1 日
 決裁 平成 29 年 12 月 1 日
 処理 平成 29 年 12 月 4 日

社富齒発第599号

平成29年11月1日

自由民主党富山県支部連合会
政務調査会長 武田 慎一 様

一般社団法人富山県歯科医師会

会長 山崎 安仁

平成30年度県予算に対する要望及び歯科総合センター・
歯科総合学院視察並びに懇親会の開催について

謹啓 秋涼の候ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は会務運営に関し格別なるご指導ご鞭撻を賜り厚くお礼申し上げます。

つきましては、平成30年度県予算に対する要望内容についてご懇談賜り、
富山県歯科保健医療総合センター及び富山歯科総合学院のご視察下さいますよ
うお願いします。

また、本会役員との懇親会を併せて開催させて頂きたいと存じますのでご多
用のこととは存じますが、是非ご出席を賜りますよう何卒よろしくお願い申し
上げます。

記

平成30年度県予算に対する要望及び歯科総合センター・歯科総合学院視察

日 時 平成29年11月15日(水) 午後1時

場 所 富山県歯科医師会館

自民党富山県議会議員会役員と富山県歯科医師会役員との懇親会

日 時 平成29年11月15日(水) 午後6時

場 所 「五万石本店」

一般社団法人 富山県歯科医師会事務局
(担当 XXXXXXXXXX)

〒930-0887 富山市五福字五味原2741-2
TEL 076-432-4466 / FAX 076-442-4013

整理番号	2005		使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成29年11月16日	から	活動の概要*	意見交換		
	平成 年 月 日	まで				
場所	見方		(内容)	(備考)		
			・県建設委員会と 意見交換			
経費の内容*			金額*	経費の内容*		金額*
鉄道・バス				宿泊料		
タクシー				食事代		
航空機				会費		
自家用車 @37 × 95 km =			3515			
リース車 @18 × km =						
有料道						
駐車場				計		3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)						

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
 主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 12 月 1 日
 決裁 平成 29 年 12 月 1 日
 処理 平成 29 年 12 月 4 日

整理番号	2006		使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年11月21日	から	活動の概要*	意見交換	
	平成 年 月 日	まで	(内容)	(備考)	
場所	県庁		調査課と代表顧問 打ち合わせ		
経費の内容*			金額*	経費の内容*	
鉄道・バス				宿泊料	
タクシー				食事代	
航空機				会費	
自家用車 @37 × 95 km =			3515		
リース車 @18 × km =					
有料道					
駐車場				計	3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 12 月 1 日
 決裁 平成 29 年 12 月 1 日
 処理 平成 29 年 12 月 4 日

整理番号	2007		使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年11月22日	から	活動の概要*	豊田交控地	
	平成 年 月 日	まで	(内容)	(備考)	
場所	豊田地		・豊田建協会 ・豊田にて障害福祉 について調査(11/4訪問)		
経費の内容*			金額*	経費の内容*	
鉄道・バス				宿泊料	
タクシー				食事代	
航空機				会費	
自家用車	@37 × 95	km =	3515		
リース車	@18 ×	km =			
有料道					
駐車場				計	3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(Km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 12 月 1 日
 決裁 平成 29 年 12 月 1 日
 処理 平成 29 年 12 月 4 日

整理番号	2008		使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年11月26日	から	活動の概要*	7月道	
	平成 年 月 日	まで	(内容)	(備考)	
場所	豊新市25-1 他 入庫		・周知啓蒙ツアー ・善士米要請商討会 (飯野・新尾)		
経費の内容*			金額*	経費の内容*	
鉄道・バス				宿泊料	
タクシー				食事代	
航空機				会費	
自家用車 @37 × 35 km =			1295		
リース車 @18 × km =					
有料道					
駐車場				計	1295
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 29 年 12 月 1 日
 決裁 平成 29 年 12 月 1 日
 処理 平成 29 年 12 月 4 日

整理番号	2009	事業概要*	広聴広報系			
使途項目*	03	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費	05_会議費 10_人件費
内容	ホームページ維持費					
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考			
	広聴広報系	8640				
	《合計》*	8640				

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収書

No.20171000

上田 英俊 様

金額

¥8,640 円

但 e-politics.jp 10月分

2017年10月27日

上記正に領収いたしました

内 訳	円
税抜金額	円
消費税額(%)	円

〒938-0045
富山県黒部市田家新277番地の5
株式会社トヨックスソフトウェア
TEL 0765-54-1121



收受 平成 29 年 12 月 / 日
決裁 平成 29 年 12 月 / 日
処理 平成 29 年 12 月 4 日

整理番号	2010	事業概要*	資料購入費		
使途項目*	07	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	常山、毎日新聞(11月分)				
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考		
	資料購入費	6165			
	《合計》*	6165			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

収受 平成 29 年 12 月 1 日
 決裁 平成 29 年 12 月 1 日
 処理 平成 29 年 12 月 4 日

領収証

17年 11月分 年 月 日 No. 025716

お名前 上田 英俊 様

ご住所 入善町入膳 5 5 3 5 7 区

繰越額

合計金額 3,072

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072



富山新聞販売 (株)

黒部センター入善支所
 黒部市堀切新 3 3 6 - 6
 TEL (0765) 52-5311
 FAX (0765) 52-5221

集金担当

購読料のお支払いは①金融機関の口座から
 ②クレジットカードから③コンビニ払いもあります。

領収証

2017年11月分

入膳 5535

お問合せNo. 396

(1) 49.00集金

上田 英俊 (ヘアーサロン) 様

銘柄名	部数	金額	備考	合計金額
毎日新聞	1	3,093		3,093 円

お支払いにつきましては口座引き落とし 又はカード決済も可能です
 北陸中日 朝日 毎日 産経新聞
 村椿新聞店
 代表 村椿 祐之
 TEL 0765-72-4560

整理番号	2011	事業概要*	電気使用料
使途項目*	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
		03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
		05_会議費 10_人件費	
内容	事務所 電気代10月分		

上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
	電気代	3602	按分率:50%計上
	《合計》*	3602	

《領収書貼》

貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。

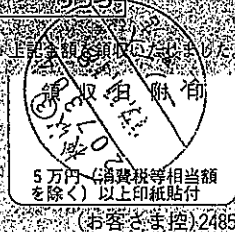
電気料金振込依頼書兼領収書

受取人	北陸電力株式会社		
平成 年 月 分	金額		円
29 10	7,205		5
振込人 (ご契約名)	上田 英俊 事務所	消費税等相当額(再掲) 円	533
お支払期日		精算額(再掲) 円	
11月27日			
この日を過ぎると延滞利息を自己受け持ち。			
使用場所: 八幡町 北野 1-3-21-5			
お宅番号: [REDACTED] 前地区: 23			
契約	金額(円)	消費税等相当額(再掲) (円)	
2-11	7205	533	
合計	7205	533	

北陸電力株式会社

お客様サービスセンター
TEL 0120-776453

- 取納印のないもの金額を訂正したものは無効です。
- 本票により集金人が集金することはありません。
- 裏面もご確認ください。



收受 平成 29 年 12 月 1 日
 決裁 平成 29 年 12 月 1 日
 処理 平成 29 年 12 月 4 日

整理番号	2012	事業概要*	電話使用料
使途項目*	09_事務費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
		03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
		05_会議費 10_人件費	
内容	事務所 電話・FAX (50%を計上) 11月請求分		
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
	事務所電話使用料	2883	5766*0.5
	事務所FAX使用料	2827	5655*0.5
	《合計》*	5710	

《領収書貼付枠》 (原則、	電話料金等払込受領証 西日本ご利用分 ご請求先氏名 上田 英俊 様 TEL お客様番号 2017年11月ご請求分 金額(円) ¥5,766- 受取人 NITファイナンス株式会社 お問合せ先 (無料) 0800-3335550 領収日 2017年12月1日 収入印紙貼付欄 (金融機関・CVS用)→お客様	電話料金等払込受領証 西日本ご利用分 ご請求先氏名 上田 英俊 様 FAX お客様番号 2017年11月ご請求分 金額(円) ¥5,655- 受取人 NITファイナンス株式会社 お問合せ先 (無料) 0800-3335550 領収日 2017年12月1日 収入印紙貼付欄 (金融機関・CVS用)→お客様	貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。
---------------	---	---	-----------------------

收受 平成 29 年 12 月 1 日
 決裁 平成 29 年 12 月 1 日
 処理 平成 29 年 12 月 4 日

整理番号	2294	使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年12月2日 から	活動の概要*	調査	
	平成 年12月3日 まで			
場所	東京銀座他	(内容)	(備考)	
		他県下へ出張・調査		
経費の内容*		金額*	経費の内容*	
鉄道・バス		1000	宿泊料	
タクシー		23720	食事代	
航空機			会費	
自家用車 @37 × km =				
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場			計	
			33820	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 30年 1月 4日
 決裁 平成 30年 1月 9日
 処理 平成 30年 1月 9日

領収書 上田英俊 様

領収年月日 2017.12.-1

金額 ¥23,720-

上記金額確かに領収いたしました。

購入内容 JR乗車券類発行

原券番号 50-01901

いの風とやま鉄道株式会社

入善駅発行 72-01045

印紙税申告納
付につき富山
税務署承認済

No. 0131571

領収書

お名前 (Name)

Payment

上田 英俊 様

予約金・前受金 Advance	クーポン Coupon	クレジット Card
売掛金 Credit	ご返金 Repayment	領収額 Receipt
		9,100

(一財) 富山県観光振興会
東京 丸の内線 丸の内駅 51
富山県 富山駅 富山県庁前
安部 平塚 藤太郎
振込先: 北越銀行 富山支店
(管) 丸の内線
サイ 丸の内線
電話 03-3586-0951

発行月日 (Issue)
2017/12/03

*収入印紙は印紙税法第5条1号により免除

00 券の 券の 券の 券の 券の 券の 券の 券の 券の 券の

No 19508



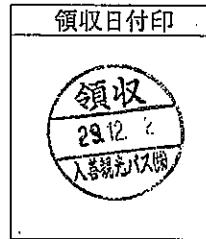
入善新幹線ライナー
領収証

¥500

上記金額正に領収いたしました

入善観光バス 株式会社

一般貸切観光バス 富山県知事登録旅行業第3-242号
〒939-0626 富山県下新川郡入善町入膳7019-44
TEL(0765)74-0533 FAX(0765)74-0573



00 券の 券の 券の 券の 券の 券の 券の 券の 券の 券の

00 券の 券の 券の 券の 券の 券の 券の 券の 券の 券の

No 19313



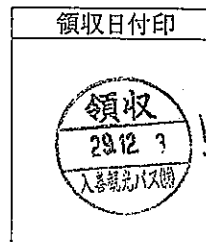
入善新幹線ライナー
領収証

¥500

上記金額正に領収いたしました

入善観光バス 株式会社

一般貸切観光バス 富山県知事登録旅行業第3-242号
〒939-0626 富山県下新川郡入善町入膳7019-44
TEL(0765)74-0533 FAX(0765)74-0573



00 券の 券の 券の 券の 券の 券の 券の 券の 券の 券の

県外・海外政務活動報告書

平成30年1月4日

整理番号 2294

会派・議員名 上田 英俊

活動名称	調査
目的	他県アテナシヨウ調査
日程	平成29年12月2日(土)～平成29年12月3日(月)
場所 〔国名・都市名、施設名、訪問先等〕	・銀座(群馬・長野) ・有楽町(宮崎・和歌山・大分・等) ・参道(和歌山)
相手方等 〔主催者、対応者、参加者、同行者等〕	
行程・活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 群馬・長野・和歌山 (北陸新幹線沿線) 12/3 10:30 群馬 ・ イベント視察(新沼田工業体験) 11:00 長野 11:30 石川 12:30 和歌山

※日帰りの政務活動を含む。

整理番号	2295		使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年12月1日	から	活動の概要*	調査	
	平成 年 月 日	まで	(内容)	(備考)	
場所	県庁		- 厚生環境委員会調査 (12/12)		
経費の内容*			金額*	経費の内容*	
鉄道・バス				宿泊料	
タクシー				食事代	
航空機				会費	
自家用車	@37 ×	95 km =	3515		
リース車	@18 ×	km =			
有料道					
駐車場				計	3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成30年1月4日
 決裁 平成30年1月9日
 処理 平成30年1月9日

整理番号	2296	使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成29年12月11日	から	活動の概要* 調査		
	平成 年 月 日	まで	(内容)	(備考)	
場所	豊后	予特傍聴 常任委員質問調査			
経費の内容*		金額*	経費の内容*		金額*
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 95	km = 3515			
リース車	@18 ×	km =			
有料道					
駐車場			計		3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 30 年 1 月 4 日
 決裁 平成 30 年 1 月 9 日
 処理 平成 30 年 1 月 9 日

整理番号	2297	使途項目*	04	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年12月5日 から	活動の概要*	要望	
	平成 年 月 日 まで	(内容)	(備考)	
場所	県庁	・経営管理新体制構築 (宝くじ収入の全額を公民館設置に充てる)		
経費の内容*		金額*	経費の内容*	金額*
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 95 km =	3515		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			計	3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成30年1月4日
 決裁 平成30年1月9日
 処理 平成30年1月9日

整理番号	2298		使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年12月18日	から	活動の概要*	調査	
	平成 年 月 日	まで	(内容)	(備考)	
場所	東片岡町		・Xタウンハイドレード調査		
経費の内容*		金額*	経費の内容*		金額*
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車 @37 × 95 km =		3515			
リース車 @18 × km =					
有料道					
駐車場			計		3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 30年 1月 4日
 決裁 平成 30年 1月 9日
 処理 平成 30年 1月 9日

整理番号	2299		使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年12月21日	から	活動の概要*	調査	
	平成 年 月 日	まで	(内容)	(備考)	
場所	見方		富山湾漁業について 調査		
経費の内容*		金額*	経費の内容*		金額*
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 95	km = 3515			
リース車	@18 ×	km =			
有料道					
駐車場			計	3515	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 30年 1月 4日
 決裁 平成 30年 1月 9日
 処理 平成 30年 1月 9日

整理番号	2800	使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成29年12月22日	から	活動の概要* 調査		
	平成 年 月 日	まで	(内容)	(備考)	
場所	豊方	- 海洋深層水について 調査			
経費の内容*		金額*	経費の内容*		金額*
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 95	km = 3515			
リース車	@18 ×	km =			
有料道					
駐車場			計		3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 30年 / 月 4 日
 決裁 平成 30年 / 月 9 日
 処理 平成 30年 / 月 9 日

整理番号	2301	使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成29年12月25日	から	活動の概要* 調査		
	平成 年 月 日	まで	(内容)	(備考)	
場所	県庁	「働き方改革」について 調査			
経費の内容*		金額*	経費の内容*		金額*
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車 @37 × 95 km =		3515			
リース車 @18 × km =					
有料道					
駐車場			計		3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成30年 1月 4日
 決裁 平成30年 1月 9日
 処理 平成30年 1月 9日

整理番号	2302		使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成29年12月26日	から	活動の概要*	調査		
	平成 年 月 日	まで	(内容)	(備考)		
場所	県		・高校再編について 資料収集			
経費の内容*			金額*	経費の内容*		
鉄道・バス				宿泊料		
タクシー				食事代		
航空機				会費		
自家用車 @37 × 95 km =			3515			
リース車 @18 × km =						
有料道						
駐車場				計	3515	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)						

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
 主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成30年 1 月 4 日
 決裁 平成30年 1 月 9 日
 処理 平成30年 1 月 9 日

整理番号	2303	用途項目*	04	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年12月27日	から	活動の概要*	要請
	平成 年 月 日	まで	(内容)	
場所	新潟市	- 国交省北陸地方整備局長に要請		(備考)
経費の内容*		金額*	経費の内容*	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車 @37 × 405 km =		14985		
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場			計	14985
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。


(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 30年 / 月 4 日
 決裁 平成 30年 / 月 9 日
 処理 平成 30年 / 月 9 日

県外・海外政務活動報告書

平成30年1月4日

整理番号	2303	会派・議員名	上田 英俊
活動名称	要望		
目的	- R8整備促進について要望 (別紙参照)		
日程	平成29年12月27日(水) ~ 平成 年 月 日()		
場所	- 国土交通省北陸地方整備局		
相手方等	[国名・都市名、施設名、訪問先等]		
	[主催者、対応者、参加者、同行者等]		
<p>行程・活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> 入着 → 朝日IC → 新潟西IC (往復) R8 横里交差点バypass上野 ~ 新山間整備促進 			
 <p>局長 小俣 篤</p> <p>国土交通省 北陸地方整備局</p> <p>〒九五〇一八八〇一 新潟市中央区美咲町一丁目一番一号 TEL: 〇二五二八〇一八八八〇(代表) E-mail: [redacted]</p>			

※日帰りの政務活動を含む。

国道8号現道拡幅（入善町上野～櫛山間）事業の促進について

平成27年3月に入善黒部バイパス（L=16.1km）のうち、バイパス区間である魚津市江口～入善町上野間（L=14.0km）が暫定2車線で開通し、また、残区間である現道拡幅区間の入善町上野～入善町櫛山間（L=2.1km）の整備について、関係各位にご尽力いただき感謝申し上げます。

つきましては、現道拡幅区間の整備について、今後もより一層、事業を促進していただきますようよろしくお願いいたします。

整理番号	3304		使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年2月28日	から	活動の概要*	意見交換	
	平成 年 月 日	まで	(内容)	(備考)	
場所	県庁他		1. 県庁と意見交換 (県政全般について 地域輪読会等)		
経費の内容*			金額*	経費の内容*	
鉄道・バス				宿泊料	
タクシー				食事代	
航空機				会費	
自家用車	@37 × 95	km =	3515		
リース車	@18 ×	km =			
有料道					
駐車場				計	3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
 主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 30 年 1 月 4 日
 決裁 平成 30 年 1 月 9 日
 処理 平成 30 年 1 月 9 日

整理番号	2305		使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成29年12月9日	から	活動の概要*	意見交換	
	平成 年 月 日	まで	(内容)	(備考)	
場所	富山県		・富山県立総合文化センター ・意見交換 (文芸部)		
経費の内容*			金額*	経費の内容*	
鉄道・バス				宿泊料	
タクシー				食事代	
航空機				会費	
自家用車 @37 × 95 km =			3515		
リース車 @18 × km =					
有料道					
駐車場				計	3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成30年1月4日
 決裁 平成30年1月9日
 処理 平成30年1月9日

整理番号	2306	事業概要*	広聴広報費		
使途項目*	03	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	05_会議費
				09_事務費	10_人件費
内容	ホームページ維持費(11月分)				
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考		
	広聴広報費	8640			
	《合計》*	8640			

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収書		No.20171102
上田 英俊 様		
金額	¥8,640 円	
	但 e-politics.jp 11月分	
	2017年11月27日	
	上記正に領収いたしました	
内 訳	円	〒938-0045
税抜金額	円	富山県黒部市田家新277番地の5
消費税額(%)	円	株式会社トヨックスソフト
		TEL 0765-54-1121

収受 平成 30 年 1 月 4 日
 決裁 平成 30 年 1 月 9 日
 処理 平成 30 年 1 月 9 日

整理番号	2307	事業概要*	資料作成費		
使途項目*	D3	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費
					05_会議費
					10_人件費
内容	政治レポート①用写真撮影				
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考		
	資料作成費	12960			
	《合計》*	12960			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 平成 30 年 1 月 4 日
 決裁 平成 30 年 1 月 9 日
 処理 平成 30 年 1 月 9 日

領収証

No. 00000227

2017年12月13日

上田 英俊 様

金額

¥12,960-

内

¥960-

消費税等

但 平成29年11月定例会 代表質問撮影

上記正に領収いたしました

現金			

930-0835 富山市上富居2丁目19-3

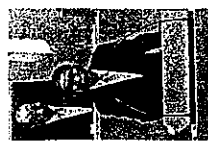
フオトニクス

横井 弘幸

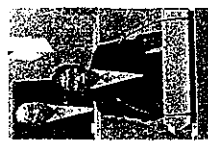
TEL 076-451-7413

FAX 076-451-7418

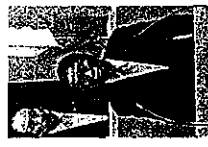
保



001.jpg



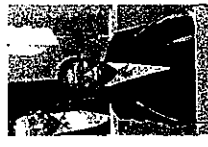
002.jpg



003.jpg



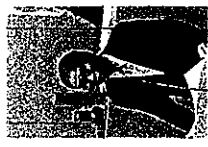
004.jpg



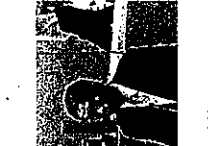
005.jpg



038.jpg



037.jpg



036.jpg



040.jpg



044.jpg



045.jpg



048.jpg



049.jpg



050.jpg



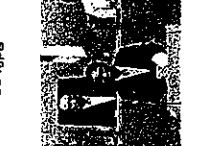
006.jpg



007.jpg



008.jpg



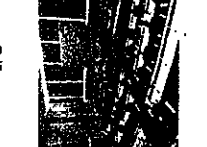
009.jpg



010.jpg



041.jpg



042.jpg



043.jpg



046.jpg



047.jpg



052.jpg



053.jpg



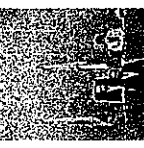
054.jpg



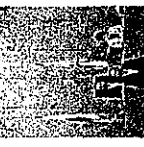
055.jpg



011.jpg



012.jpg



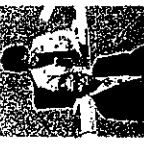
013.jpg



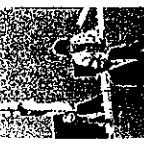
014.jpg



015.jpg



048.jpg



051.jpg



056.jpg



057.jpg



060.jpg



062.jpg



063.jpg



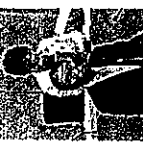
064.jpg



065.jpg



016.jpg



017.jpg



018.jpg



019.jpg



020.jpg



058.jpg



059.jpg



066.jpg



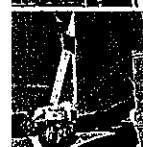
067.jpg



068.jpg



069.jpg



070.jpg



071.jpg



072.jpg



021.jpg



022.jpg



023.jpg



024.jpg



025.jpg



052.jpg



053.jpg



054.jpg



055.jpg



056.jpg



057.jpg



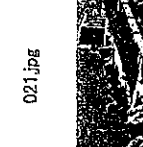
058.jpg



059.jpg



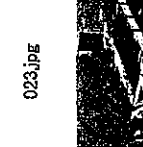
060.jpg



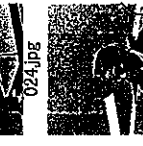
026.jpg



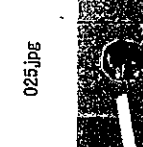
027.jpg



028.jpg



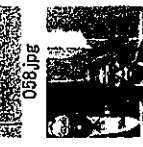
029.jpg



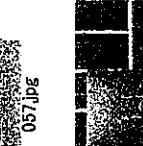
030.jpg



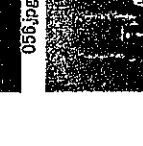
058.jpg



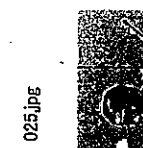
059.jpg



060.jpg



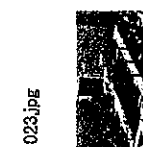
061.jpg



062.jpg



063.jpg



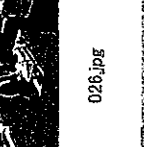
064.jpg



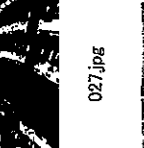
065.jpg



066.jpg



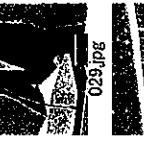
026.jpg



027.jpg



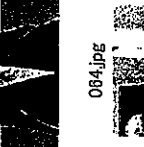
028.jpg



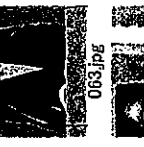
029.jpg



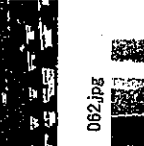
030.jpg



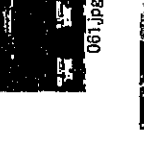
058.jpg



059.jpg



060.jpg



061.jpg



062.jpg



063.jpg



064.jpg



065.jpg



066.jpg

整理番号	2308	事業概要*	03 広聴広報費		
使途項目*	03	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	・政治しほ一入①作成、新聞折込(地本・寄山 9300枚 (5巻)				
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備 考		
	広聴広報費	160,343			
	《合計》*	160,343			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 平成 30年 1月 4日
 決裁 平成 30年 1月 9日
 処理 平成 30年 1月 9日

領 取 証

上田 英 俊 様

平成 29 年 12 月 28 日

¥ 160,343

但し県政レポート印刷代
上記の金額正に領収いたしました



池 原 印 刷 所
 代表 池 原 憲 文
 富山県下新川郡入善町大膳3877
 TEL (0765)72-0158 FAX (0765)72-1147

請 求 書

お客様コードNo. XXXXXXXXXX

No. 18- 1

29 年 12 月 25 日 (25)

池 原 印 刷 所

代表 池 原 憲 文

〒939-0626 下新川郡入善町大膳3877
 TEL 0765-72-0158
 FAX 0765-72-1147

上田英俊 様

※ 振込先 / 池原印刷所 代表 池原憲文
 JAみな穂中央支店 (普) 1068350
 北陸銀行入善支店 (普) 0384941
 いかわ信用金庫入善支店 (普) 0181673
 富山第一銀行入善支店 (普) 062676
 富山銀行入善支店 (普) 2122607

TEL : 0765-74-2526
 毎度ありがとうございます。下記の通り御請求申し上げます。

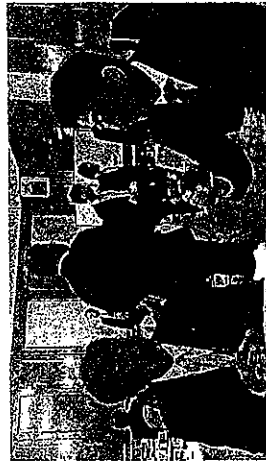
※明細欄は別紙を添付しております。

前回御請求額	御 入 金 額	繰 越 金 額	御 買 上 額	今 回 御 請 求 額	
			160,343	¥160,343	

伝票日付	伝票No.	品 名	数 量	単 位	単 価	金 額
	88	県政レポート色上中厚さくら 2折	9,300	枚	10.20	94,860
		折込料(A3)北日本 12/25日折込	6,880	枚	6.20	42,656
		折込料(A3)読売他 12/25日折込	2,190	枚	5.00	10,950
		消費税等				11,877
		【合 計】				160,343
		(内消費税等)				(11,877)

上田英俊 県政レポート

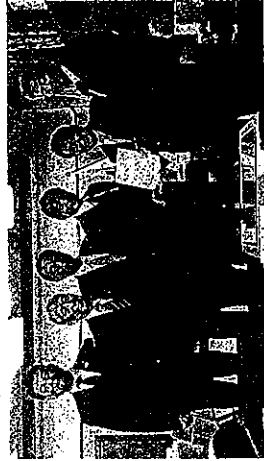
明日のために！
未来のために！ ⑦



— 全国幹事長会議にて安倍総理総裁と意見交換 —



— 二階幹事長に要望 —



— 麻生財務大臣に要望 —

染日々ますます身体が慣れない師走となりまして、皆様方にはご健勝のこととお慶び申し上げます。

定例県議会も、代表質問、厚生環境委員会での質問を終え、新年度予算編成等に向けて、おかげで忙しく元気に走り回っております。

今年度は、自民党県連幹事長という役職に就任したため、例年以上に充実した年でした。来年も、その成果を十二分に収穫出来るように頑張る所存です。今後ともご支援の程、よろしくお願ひ致します。

良い年をお迎え下さい。

富山県議会議員 上田 英俊

幹事長の仕事 一 予算要望一

12月6日、自民党議員会として、「29年度補正予算の編成」、「大阪までの北陸新幹線の整備促進」、「並行在来線への支援」、「生活を守る公共交通の維持」、「土地改良事業予算の確保」、「水田農業政策の充実」、「有畜鳥獣防止対策の拡充」、「少人数教育の充実等の教職員定数の改善」などについて、自民党本部にて、二階幹事長、竹下総務会長、岸田政務調査会長に、霞が関の各省庁に麻生財務大臣、斎藤農林水産大臣、林文部科学大臣等に要望を行いました。

《えいしゅんの主張 - あいの風とやま鉄道 -》

あいの風とやま鉄道の入善駅で、北陸新幹線の切符を購入する事が出来ます。入善駅で切符を買う事で、JR西日本からあいの風とやま鉄道に「売上手数料」が入ります。入善駅で切符を買う事が、あいの風とやま鉄道の経営を支えます！

一 県議会代表質問 一

定例県議会では、質問のトップバッターとして、会派の代表質問が行われます。上田英俊は11月定例会において自民党議員会の幹事長として①魅力ある富山湾の活用②活力とやま③未来とやま④安心とやま等について質問しました。以下、質問、答弁の主旨を抜粋します。

〈魅力ある富山湾の活用〉

上田(英)議員 新たな深層水取水管の設置を含め、深層水を活用した水産研究所の研究環境の充実と、開発された魚種の事業化にどう取り組むのか？

芝田農林水産部長 深層水は、低温性、清浄性、富栄養性、水質安定性といった特性を持ち、県では、水産研究所に深層水取水施設等を整備したほか、入善町と滑川市の深層水取水施設に支援を行ってきた。水産研究所では、深層水を活用して、サクラマス等の栽培施設技術の開発やベニズワイガニ等の冷水性有用魚介類の生態学的研究を行っている。現在、より付加価値の高い魚種として、アカムツの種苗生産技術の開発に取り組んでおり、平成28年度には、5万5千尾の種苗を放流した。また、アカムツの早期の事業化に努めてまいります。

また、深層水は入善町のサクラマスとカキの養殖や、新水市のサクラマスの養殖にも活用されている。今後、新たな深層水の取水施設が必要となる場合には、採算性も含め将来の見通しを十分検討することが重要であり、具体的事業計画について助言を行ってまいります。

上田(英)議員 富山湾周辺への来訪者の増加に伴い、水難事故の危険性が高まることも予想され、また、テロや不法入国を未然に防止する観点から、富山湾の沿岸警備対策を一層強化していく必要があるが、海上保安庁との連携も含め、今後、富山湾の沿岸警備対策強化にどのように取り組んでいくのか？

白井警察本部長 朝鮮半島情勢の緊迫化等、国際情勢が不透明感を増す中、テロリスト等の侵入を阻止するため、沿岸警備対策が重要である。県警察では、沿岸警備延長147.4kmのパトロール活動を実施しているほか、海上保安部、入国管理局等の関係機関と連携を図りつつ、沿岸警備協力会や漁業関係者等の地域住民の協力も得て、警戒活動等の各種対策を推進している。また、不測の事態に備え、平成17年から伏水富山港においてテロリスト対応合同訓練を実施、5月の全国種樹祭を前に魚津港において不審船の侵入を想定した沿岸警備合同訓練等を行っている。引き続き、警戒活動や不法入国に関する情報収集等、様々な事態を想定した沿岸警備対策を協力に推進し、県民が安全で安心して暮らせる社会の確保に万全を期す。

〈活力とやま〉

上田(英)議員 当初予算の措置では、新年度早々に稲作が始まるため、工事の着手は稲刈り後となる。この場合、作業は冬にかかる時期に行われるため、工事の作業遅滞も懸く、作業員の労働環境も良いとは言えない。3～4月に工事を行い、田植前に仕上げられるよう、来年度は11月定例会で県費を決定し、条件の良い時期に工事が行えるよう早期に発注することが必要と考えるがどうか？

石井知事 県単独農業農村整備事業は、単年度で実施できる農業用の用排水路の改修や農地における比較的小規模な整備を、営農が終了した10月から3月までの年度後半を中心に実施してきている。

近年、水稲の高温対策により、田植え時期を遅らせる傾向にあり、田植え前の工事期間を確保しやすくなったことに加え、農地集積が進んだ地区では、大規模経営体との調整により、①農業用水に依存しない大豆を広範囲に作付けして、用水路を水止めし、水路工事を行うことが出来る場合があること、②大麦等の7月以降に作付けを行う作物を導入し、6月までの農地の水害が可能な場合があること、③工事のため、まとまった農地を休耕してもらえる場合があるなど、工事施工を巡る状況に変化が見られる。

ゼロ果債については、工事の平準化、作業環境や労働環境の改善などのメリットもある。先ずは土地改良区等から、年度前半での施工要望の把握を行った上で、営農との調整による年度開始前の工事着手が可能となるものについて、ゼロ果債制度の活用を検討し、円滑な事業実施に努めたい。

〈裏面もごらんください〉

上田(英)議員

土地改良区が設置する小水力発電施設について、多くは農業用水の水利権の範囲内で発電しているため、農業用水路に漏水可能な空き容量がある。河川流況に影響のない範囲で発電水利権の新たな取得を推進、年間を通じて、十分かつ安定した発電量を確保していくことが必要と考

石井知事

本県では、包蔵水力が全国第2位という環境を活かし、小水力発電の整備を進めていく。小水力発電については、現在26箇所が稼働し、さらに5箇所を整備中である。発電にあたっては、農業用水として取得した水利権を活用することになるが、農業用水の水利権が少ない冬期間において、さらに発電用水利権を取得することができれば、水路の空き容量を活用して、より多くの発電を行うことが可能となる。

一方で、発電用水利権の取得には、①河川に利用可能な水量があること、②発電後に発電用水を河川に確実に戻すための施設や施設整備の検討が必要となること、③河川の減水区間について、関係河川使用者に協議して同意を得ることといった条件を、全て満たす必要がある。小水力発電施設を効率的に運用し、売電収益を確保することは、土地改良区の管理する施設の適切な維持管理につながる。県として発電用水利権の取得に積極的に取り組んでおり、これまでに、3箇所の発電所において取得済みである。今後、実現には困難が予想されるが、更なる検討の余地がないか、改めて確認することにも、積極的に河川管理者など関係機関との調整を努めることにより、十分かつ安定した発電量を確保できるよう取り組んでまいりたい。

上田(英)議員

「富富置」を国内米市場においてどう位置づけ、生産者、生産団体等の関係者との十分な意思疎通を図りつつ、品質確保、流通、マーケティングなど、中長期的にどう取組みを進めるのか？

芝田農林水産部長

全国の米の主要産地で、新品種が相次いでデビューし、産地間競争が激化する中、「富富置」については富山米のトップブランドとして位置づけ、県内外において「コシヒカリ」を上回る価格帯での流通販売を目指している。このため、米年産から生産者登録制度を導入し、栽培基準等の遵守を徹底すること、集荷団体への一元集荷とすることなど、高い品質の確保に努める。販売面では、お米マイスターなどの専門家からも、食味等の評価を幅広く収集・分析し、販売戦略を構築していく。「富富置」の評価が定着するまでは、作付面積を一気に増やすのではなく、ブランドの確立に適した生産量を確保することとし、将来的には、生産・販売戦略の見直しも行いながら、高い評価を得られる形での生産拡大を進めてまいりたい。

〈未来とやま〉

上田(英)議員

県立学校の後期再編を進めるには、高校教育のあり方についてビジョンを議論し、明確に示す事こそ、必要不可欠と考える。これからの富山県の高校教育のあり方について、どのようなビジョンを描いているのか？

石井知事

本県においても、将来を見据えた高校教育のあり方については、ふるさと富山に誇りと愛着を持ち、地域社会や全国、世界で活躍し、未来を切り拓く人材の育成を基本理念とした富山県教育大綱と、新富山県教育振興基本計画に取りまとめている。時代の変化に対応した人材育成に向け、高校教育の充実を努め、その一環として、県立高校の再編統合を進める。

上田(英)議員

意見交換会で出された意見を、どのように受け止め、県民に理解を求めていくのか、また、今後の再編スケジュールをどのように考えているのか？

石井知事

9月7日の総合教育会議で定めた県立高校再編の基本方針に基づき、県内4学区で意見交換会を開催し、方針決定に至る議論の状況、県立高校教育振興会議の議論の概要を説明し、意見を交換されるよう努めている。意見については、次回の県立高校教育振興会議に報告し、意見を交換したうえで、再編統合の対象校や具体的な実施時期などについて協議していただくこととしていく。会議では、丁寧な議論を進めるが、生徒数の急減などを踏まえ、できるだけ早期に取りまとめる方向を進めることとされている。その上で、総合教育会議において、検討・協議し、再編統合の対象校などが決まれば、次の段階として、新高校の学校規模や学科構成など、具体的な再編実施計画を策定していく。

上田(英)議員

再編対象校の決定後、地元自治体や学校関係者と、どのように再編の実施に向けた協議を進めていくのか？

石井知事

再編対象校の決定後には、各地元自治体の首長に、再編の必要性や対象校決定に至る議論の状況等を説明し、再編の実施に理解を得られるよう努めてまいりたい。また、学校関係者などの理解を得られるよう、首長と相談しながら、教育委員会において、再編の必要性や対象校決定に至る議論の状況等を説明し、再編の実施に理解を得られるよう努めてまいりたい。

上田(英)議員

再編統合の対象とされた高校の跡地利用について、地域のニーズや住民の声、地方創生の観点等を勘案し、地元自治体の意向を十分に考慮するなど、その地域の振興に結びつく方策を示し、不致の執事に努める責任がある。再編後の地域振興をどのように図っていくのか？

石井知事

跡地利用については、学校の歴史と伝統、地域の熱い思いを持って支えてきてきたことなどを十分に踏まえ、活用方法について検討いただいた上で、県として、地元市町村とよく相談し、再編後の地域振興に向け汗をかくことが適切なのではないかと考えている。県全体がバランスのとれた発展をして、各市町村がそれぞれ特色や強みを生かして元気になってもらう、富山の元気、日本全体の再生、再興につながると考えている。

〈安心とやま〉

上田(英)議員

災害を未然に防止するための適切な河川の整備及び管理にどのように取り組んでいくのか？

加藤土木部長

河川の整備にあたっては、緊急度や重要度を考慮し、過去に大きな浸水被害が発生した河川等において、河越幅や放水路建設等を計画的かつ重点的に行っている。河川の流下能力を高め、災害を未然に防止する堆積土砂の浚渫や雑木の伐採などが有効と考え、平成27年度に5ヵ年計画を策定し取り組んでいる。今後とも、予算の確保に努め、出水期前及び出水後の点検はもとより、日常のパトロールを通じて河川状況を随時把握し、河川整備や災害の未然防止に取り組んでまいりたい。

上田(英)議員

老朽化した警察署や警察官舎の整備について、今後、どのような計画で進めていく予定なのか？

白井警察本部長

警察署の整備は、順次整備してきた。黒部・魚津・高岡の3警察署は築50年を超えるなど老朽化が著しいことから、将来的な建替整備の検討も必要と考えている。待機宿舍については、職員が入居している61棟のうち25棟が築40年を超えているため、今後は、災害など危機管理や突発事件対応の観点から、真に必要な棟数を算出し、効率的な建替整備などを検討してまいりたい。老朽化した警察施設の整備について、財政当局とも協議しながら計画的に進めてまいりたい。

偶数月の15日は「年金支給日」です。皆さんの財布を狙う「還付金詐欺」、「送り付け商法」、「オレオレ詐欺」等の“もうかるっちゃん詐欺”にご注意を！

上田英俊事務所 ☎74-2526(お気軽にどうぞ) E-mail: [redacted] 一ホームページ更新中

※この「県政レポート」は自民党県議会議員会の政務調査活動の一環として発行しています。

整理番号	2309	事業概要*	資料購入費		
使途項目*	07	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費
				05_会議費	10_人件費
内容	宮山新聞、毎日新聞 (12月分)				
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考		
	資料購入費	6165			
		《合計》*	6165		
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

収受 平成 30 年 1 月 4 日
 決裁 平成 30 年 1 月 9 日
 処理 平成 30 年 1 月 9 日

領収証

17年 12月分 年 月 日 No. 025716

お名前 上田 英俊 様

ご住所 入善町入膳 5535 7区

繰越額

合計金額 3,072

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072



富山新聞販売 (株)

黒部センター入善支所
黒部市堀切新336-6
TEL (0765) 52-5311
FAX (0765) 52-5221

集金担当

ご愛読に感謝いたします。新年を迎えるにあたり、皆様のご多幸をお祈り致します。

領収証

入膳 5535

2017年12月分

お問合せNo. 396

(1) 49.00集金

上田 英俊 (ヘアーサロン) 様

銘柄名	部数	金額	備考	合計金額
毎日新聞	1	3,093		3,093 円

お支払いにつきましては口座引き落とし
又はカード決済も可能です

北陸中日朝日毎日産経新聞
村椿新聞店
代表 村椿 祐二
TEL 0765-72-4560

整理番号	2010	事業概要*	電気使用料
使途項目*	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	・02_研修費 ・07_資料購入費 ・03_広聴広報費 ・08_事務所費 ・04_要請陳情等活動費 ・09_事務費 ・05_会議費 ・10_人件費
内容	事務所 電気代11月分		
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
	電気代	3319	按分率:50%計上
	《合計》*	3319	

《領収書貼付》

貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。

電気料金振込依頼書兼領収書

受取人	北陸電力株式会社			
平成 年 月分	金額			円
29 11			6 6 3 8	
振込人 (ご契約名)	上田 英俊 事務所	様	消費税等相当額(再掲) 円	
			491	
お支払期日			精算額(再掲) 円	
12月27日				

この日を過ぎますと延滞利息を申し受けます。

ご使用場所 入善町 上野 1-3-21-5

お客さま番号 [REDACTED] 計分区 23

契約	金額 (円)	消費税等相当額 (再掲) (円)
2-11	6638	491
合計	6638	491

北陸電力株式会社
お客さまサービスセンター
TEL 0120-776453



- 収納印のないもの、金額を訂正したものは無効です。
- 本票により集金人が集金することはありません。
- 裏面もご覧ください。

收受 平成 30 年 1 月 4 日
 決裁 平成 30 年 1 月 9 日
 処理 平成 30 年 1 月 9 日

整理番号	Z311	事業概要*	専修助産			
使途項目*	08	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費	05_会議費 10_人件費
内容	専修助産代(4月~12月分) * 50%を引く					
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考			
	専修助産	45,000				
	《合計》*	45,000				

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収証 上田英俊 様 No. _____

金額 ¥ 90,000 円

但土地年貢代 平成29年4月~12月 9ヶ月分

内訳
現金 _____
小切手 /
手形 /
消費税額等(%) _____


H29年12月15日 上記正に領収いたしました



GR1614

收受 平成 30 年 1 月 4 日
 決裁 平成 30 年 1 月 9 日
 処理 平成 30 年 1 月 9 日

事務所賃貸料覚書

富山県議会議員上田英俊（以下、「甲」という。）と、（以下、「乙」）とは、事務所の土地使用料について、次の事項により覚書を締結する。

（目的物件）

第1条 甲は、乙からの借受け物件を使用する。

（1）所在地 下新川郡入善町上野1320

（2）構造 コンテナ3ヶ

（3）面積

（用途）

第2条 甲は、前条の建物を、富山県議会議員上田英俊事務所兼上田英俊後援会事務所として使用し、その他の用途には使用しない物とする。

第3条 使用賃借の期間は、平成21年4月1日から平成22年3月31日までとする。


第4条 賃貸料は、月額10,000円とする。

第5条 なお、甲・乙からの申し出がない限り自動更新とする

平成21年4月1日

甲 下新川郡入善町入膳5535番地

富山県議会議員

上田 英俊 

乙 
 

整理番号	2312	事業概要*	携帯電話使用料		
使途項目*	09_事務費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	携帯電話 (50%を計上)				
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考		
	携帯電話使用料	3181			
	《合計》*				

料金領収証 RECEIPT FOR SERVICES

2017年10月ご請求分

上田 英俊 様

KDDIをご利用いただきまして誠にありがとうございます。
右記KDDI料金を10月25日ご指定の口座から
振替させていただきます。

ご請求コード	CUSTOMER CODE	
領収金額	AMOUNT RECEIVED	6,362円
うち消費税等	TAX	484円
金融機関名	FINANCIAL INSTITUTION	*****
支店名	BRANCH	*****
口座番号	ACCOUNT NUMBER	*****

KDDI株式会社
〒163-8033 東京都新宿区西新宿2丁目2番2号 KDDIビル

印紙税申告納
付につき新宿
税務署承認済

收受 平成 30 年 1 月 4 日
決裁 平成 30 年 1 月 9 日
処理 平成 30 年 1 月 9 日

整理番号	2013	事業概要*	電話使用料
使途項目*	09_事務費	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費	
内容	事務所 電話・FAX (50%を計上) 12月請求分		
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
	事務所電話使用料	2704	5409+0.5 /
	事務所FAX使用料	2791	5582+0.5 /
	《合計》*	5495	

《領収書貼付枠》 (原則、電話料金等払込受領証に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

<p>ATMまたはゆうちょ銀行・郵便局でお支払の場合は左側の枚をお出しください。上記以外でお支払の場合は切り取らないでください。</p> <p>電話料金等払込受領証 西日本ご利用分</p> <p>ご請求先氏名 上田 英俊 様</p> <p>お客様番号 [REDACTED]</p> <p>2017年12月ご請求分 金額(円) ¥5,409-</p> <p>受取人 NTTファイナンス株式会社</p> <p>お問合せ先 (無料) 0800-3335550</p> <p>領収日附印 検収③ 207304 17.12.15 ソノ入替 上野店 収入印紙貼付欄 (金融機関・CVS用)→お客様</p>	<p>ATMまたはゆうちょ銀行・郵便局でお支払の場合は右側の枚をお出しください。上記以外でお支払の場合は切り取らないでください。</p> <p>電話料金等払込受領証 西日本ご利用分</p> <p>ご請求先氏名 上田 英俊 様</p> <p>お客様番号 [REDACTED]</p> <p>2017年12月ご請求分 金額(円) ¥5,582-</p> <p>受取人 NTTファイナンス株式会社</p> <p>お問合せ先 (無料) 0800-3335550</p> <p>領収日附印 検収③ 207304 17.12.15 ソノ入替 上野店 収入印紙貼付欄 (金融機関・CVS用)→お客様</p>
--	--

收受 平成 30 年 1 月 4 日
 決裁 平成 30 年 1 月 9 日
 処理 平成 30 年 1 月 9 日

整理番号	2570	使途項目*	04	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成29年12月1日 から	活動の概要*			
	平成29年2月3日 まで	(内容)	(備考)		
場所		・ETC(12月分) ・12/21 周文省北江町 整備事務所			
経費の内容*		金額*	経費の内容*		金額*
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車 @37 × km =					
リース車 @18 × km =					
有料道		9260			
駐車場			計		9260
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(Km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成30年2月/日
 決裁 平成30年2月/日
 処理 平成30年2月2日

ご利用ありがとうございます。ご利用明細を案内しますのでご確認ください。*お支払いは毎月10日(金融機関休業日の場合は翌営業日)に指定のお支払い口座より自動振替となります。ご入金の前日(金融機関営業日)までにお願います。口座未設定の場合は、カード発行会社までご連絡ください。*お支払い合計金額がマイナスになった場合は、指定のお支払い口座にお振り込みします。

2018年 1月25日

カード名称	【OS】北陸カード	
カード番号(一部非表示)	XXXXXXXXXX	
今回のお支払日	2018年 2月13日(火)	
今回のお支払金額合計	5口	20,030円

金融機関名	XXXXXXXXXX
支店名	XXXXXXXXXX
口座番号(一部非表示)	XXXXXXXXXX
口座名義	ウイタ イシジ

2018年 1月15日 現在

Okidoki for ORIGINAL

本年のご利用金額は2万円です。

当月獲得	ボーナス	ご使用ポイント	累計ポイント	次回失効予定日とポイント数
XXXXXXXXXX	XXXXXXXXXX	XXXXXXXXXX	XXXXXXXXXX	XXXXXXXXXX

ご利用金額に応じて翌年のポイント付与を優遇。
詳しくはJCBカードサイトで確認ください。

ご利用日	ご利用先など			ご利用金額(円)	支払回数 区分	お支払金額(円)	摘要
XXXXXXXXXX	XXXXXXXXXX XXX	【OS】北陸カード	上田 英俊 様				
	《ショッピング取組(国内)》						
	◆お支払小計						
XXXXXXXXXX	XXXXXXXXXX XXX	ETCスルーカード	上田 英俊 様				
	《ショッピング取組(国内)》						
20171227	ETC 朝日	-新潟西第一	普通車	4630	1回	4630	
20171227	ETC 新潟西第一	-朝日	普通車	4630	1回	4630	
	◆お支払小計						

●事務の都合上、ご利用分の請求月が遅れる場合があります ●ご利用日:加盟店利用日ではなくJCB代理店での依頼取扱日等を表示する場合があります ●金額欄の“-”は減額分 ●支払区分:1回=ショッピング1回払い、2回=ショッピング2回払い、*1=*オアシス1回払い、R* =ショッピングR*払い、3~24=ショッピング分割払いの回数、S1=ショッピングストア払い、CJ=キャッシングR*払い、C1=キャッシング1回払い、海C=海外キャッシング1回払い
●今回回数:何回目のお支払いかを表示 ●QUICPayIDの上4桁[0100]は非表示 ●法人カードの下4桁は「1***」と表示され、実際のカード番号とは異なります

整理番号	2303	用途項目*	04	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成29年12月29日	から	活動の概要* 要望		
	平成 年 月 日	まで	(内容)	(備考)	
場所	新潟市	- 国交省北陸地方整備局長に要望			
経費の内容*		金額*	経費の内容*		金額*
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 405 km =	14985			
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場			計		14985
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 30年 / 月 4 日
 決裁 平成 30年 / 月 9 日
 処理 平成 30年 / 月 9 日

整理番号	2511		使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年1月4日	から	活動の概要*	意見交換 (内容) 土地改革事業について 県庁・県士連等と意見交換 (備考)	
	平成 年 月 日	まで			
場所	県庁 県士連 新川忠生センター				
経費の内容*			金額*	経費の内容*	
鉄道・バス				宿泊料	
タクシー				食事代	
航空機				会費	
自家用車 @37 × 106 km =			3922		
リース車 @18 × km =					
有料道					
駐車場				計	
				3922	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成30年2月1日
 決裁 平成30年2月1日
 処理 平成30年2月2日

整理番号	2512	使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成30年1月5日 から	活動の概要*	意見交換		
	平成 年 月 日 まで	(内容)	(備考)		
場所	県庁 ・国土交通省 他	・国道8号埋道拡幅について国交省と協議に要す			
経費の内容*		金額*	経費の内容*		金額*
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車 @37 × 95 km =		3515			
リース車 @18 × km =					
有料道					
駐車場			計		3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成30年2月/日
 決裁 平成30年2月/日
 処理 平成30年2月2日

整理番号	2513	使途項目*	02	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年1月6日 から	活動の概要*	全休出席・意見交換	
	平成 年 月 日 まで	(内容)	(備考)	
場所	富山県オースパナル パークハイ	、障害者成人就労施設 福祉 会館にて意見交換		
経費の内容*		金額*	経費の内容*	金額*
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 90 km =	3330		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場		420	計	3750
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				
□□□□□□□□□□□□□□□□ <input type="checkbox"/> アーバンプレイス駐車場 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> TEL 433-9992 <input type="checkbox"/> □□□□□□□□□□□□□□□□ <h2 style="text-align: center;">領 収 証</h2> <p>入車日時 2018年01月06日 13時34分 精算日時 2018年01月06日 14時47分 No.01-000153 券No.01-098992</p> <p>駐車料金 (一般車) 420円 料金計 420円 投入現金 1,000円 釣銭額 580円</p> <p>バス No: 1 車室 No: 43</p>				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
 主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成30年2月/日
 決裁 平成30年2月/日
 処理 平成30年2月2日

第38回

障害者の成人を励まし祝う会

日時 平成30年1月6日(土)

会場 オークスカナルパークホテル富山

第1部 成人式 14:00～15:05

2階 『鳳凰』東

第2部 パーティ 15:10～17:00

2階 『鳳凰』中・西

※第1部新成人入場は1時50分からです

主催 富山県障害者(児)団体連絡協議会

整理番号	2514	用途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成30年1月9日 から	活動の概要*	調査		
	平成 年 月 日 まで				
場所	豊方	「社会情勢」について調査			
経費の内容*		金額*	経費の内容*		金額*
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車 @37 × 95 km =		3515			
リース車 @18 × km =					
有料道					
駐車場			計		3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成30年2月/日
 決裁 平成30年2月/日
 処理 平成30年2月2日

整理番号	2575	使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成30年1月10日 から	活動の概要*	調査		
	平成 年 月 日 まで	(内容)	(備考)		
場所	魚津市ハコ・ハウス	魚津管内雇用関係者調査		1調査	
経費の内容*		金額*	経費の内容*		金額*
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車 @37 × 42 km =		1554			
リース車 @18 × km =					
有料道					
駐車場			計		1554
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 30 年 2 月 / 日
 決裁 平成 30 年 2 月 / 日
 処理 平成 30 年 2 月 2 日

整理番号	2576	使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年1月10日 から	活動の概要*	資料収集	
	平成 年 月 日 まで	(内容)	(備考)	
場所	県庁図書室	平成30年1月10日 県庁図書室 資料収集 (文芸春秋)		
経費の内容*		金額*	経費の内容*	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車 @37 × 95 km =		3515		
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場			計	3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成30年2月/日
 決裁 平成30年2月/日
 処理 平成30年2月2日

整理番号	2517		使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年1月11日	から	活動の概要*	意見交換	
	平成 年 月 日	まで	(内容)	(備考)	
場所	県方		山形拓野漢運打子 合本せ		
経費の内容*			金額*	経費の内容*	
鉄道・バス				宿泊料	
タクシー				食事代	
航空機				会費	
自家用車 @37 × 95 km =			3515		
リース車 @18 × km =					
有料道					
駐車場				計	3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 30 年 2 月 / 日
 決裁 平成 30 年 2 月 / 日
 処理 平成 30 年 2 月 2 日

整理番号	2518		使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年1月12日	から	活動の概要*	意見交換	
	平成 年 月 日	まで	(内容)	(備考)	
場所	県庁 県民会館		・林政団体と予算について 意見交換		
経費の内容*			金額*	経費の内容*	
鉄道・バス				宿泊料	
タクシー				食事代	
航空機				会費	
自家用車 @37 × 95 km =			3515		
リース車 @18 × km =					
有料道					
駐車場				計	3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成30年2月/日
 決裁 平成30年2月/日
 処理 平成30年2月2日

整理番号	2519	使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成30年1月15日 から	活動の概要*	調査		
	平成 年 月 日 まで	(内容)	(備考)		
場所	県庁図書室	高齢者雇用について 調査			
経費の内容*		金額*	経費の内容*		金額*
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車 @37 × 95 km =		3515			
リース車 @18 × km =					
有料道					
駐車場			計		3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 30 年 2 月 / 日
 決裁 平成 30 年 2 月 / 日
 処理 平成 30 年 2 月 2 日

整理番号	2520	使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年1月14日 から	活動の概要*	意見交換	
	平成 年 月 日 まで	(内容)	(備考)	
場所	県庁	・土地改良予算について 意見交換		
経費の内容*		金額*	経費の内容*	金額*
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 45 km =	3515		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			計	3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成30年2月/日
 決裁 平成30年2月/日
 処理 平成30年2月2日

整理番号	2521	使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成30年1月21日 から	活動の概要*	意見交換		
	平成 年 月 日 まで	(内容)	(備考)		
場所	官庁	: 文政参考院図書と 意見交換(文政庁内)			
経費の内容*		金額*	経費の内容*		金額*
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車 @37 × 95 km =		3515			
リース車 @18 × km =					
有料道					
駐車場			計		3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数(Km)をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成30年2月/日
 決裁 平成30年2月1日
 処理 平成30年2月2日

整理番号	2522		使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年1月22日	から	活動の概要*	調査	
	平成 年 月 日	まで	(内容)	(備考)	
場所	県庁		社会庁舎1階2階		
経費の内容*			金額*	経費の内容*	
鉄道・バス				宿泊料	
タクシー				食事代	
航空機				会費	
自家用車 @37 × 95 km =			3515		
リース車 @18 × km =					
有料道					
駐車場				計	3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成30年2月1日
 決裁 平成30年2月1日
 処理 平成30年2月2日

整理番号	2523	使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成30年1月22日 から	活動の概要*	調査		
	平成 年 月 日 まで				
場所	魚野	(内容)	(備考)		
		豊林拓学センター所長 指導課長と意見交換			
経費の内容*		金額*	経費の内容*		金額*
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車 @37 × 41 km =		1517			
リース車 @18 × km =					
有料道					
駐車場			計		1517
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 30年 2月 / 日
 決裁 平成 30年 2月 / 日
 処理 平成 30年 2月 2日

整理番号	2524		使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年1月23日	から	活動の概要*	意見交換	
	平成 年 月 日	まで			
場所	豊方	(内容)		(備考)	
		-加藤土木主任と予算について意見交換			
経費の内容*		金額*	経費の内容*		金額*
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 95 km =	3515			
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場			計		3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 30 年 2 月 / 日
 決裁 平成 30 年 2 月 / 日
 処理 平成 30 年 2 月 2 日

整理番号	2525		使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年1月28日	から	活動の概要*	母の報告	
	平成 年 月 日	まで	(内容)	(備考)	
場所	博多駅前		「福寿会」にて母の報告 「高松西病院」にて		
経費の内容*			金額*	経費の内容*	
鉄道・バス				宿泊料	
タクシー				食事代	
航空機				会費	
自家用車 @37 × 18 km =			666		
リース車 @18 × km =					
有料道					
駐車場				計	
				666	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成30年2月 / 日
 決裁 平成30年2月 / 日
 処理 平成30年2月2日



平成29年12月4日

富山県議会議員

上田 英俊 殿

入善町福寿会連合会
会長

研修会及び新年会の開催について（ご招待）

寒冷の候、貴職におかれましては益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。
日頃から、当連合会の事業に格別のご協力を賜り誠に有難うございます。
さて、この度研修会及び新年会を下記のとおり開催いたします。
つきましては、公務ご多忙のこととは存じますがご出席下さいますようお願い申し上げます。

記

日 時 平成30年1月24日（水） 11時30分 （研修会）
場 所 バーデン明日
概 要 11:30～ 研修会 （町長、町議会議員、上田県議会議員の話）
12:00～ 新年会

参加予定 65名（各福寿会会長53、女性理事10、その他）

（お願い）

研修会において5分程度のお話をお願いいたします。
引き続き新年会にご出席戴きますようお願い申し上げます。

問い合わせ 入善町福寿会連合会事務局 TEL

整理番号	2526	用途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年1月28日 から	活動の概要*	3周通	
	平成30年1月29日 まで		(内容) 「アソビシヤツ」の「自車・岡山」 「香川・えび」踏視等 「NEDO」の「洋上発電」 1周通	(備考)
場所	川崎市 東区			
経費の内容*		金額*	経費の内容*	
鉄道・バス		12780	宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車 @37 × km =				
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場			計	21880
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 30年 2月 / 日
 決裁 平成 30年 2月 / 日
 処理 平成 30年 2月 2日

領 収 証

上田 様

2018年 1月29日

金11,660円

ただし、乗車券類代
として、上記金額を受領しました。

印紙税申告納
付につき渋谷
税務署承認済

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、
長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

東日本旅客鉄道株式会社
新橋801 No.000006

領収証 様

ご利用日付 2018年01月29日
時刻 09時20分

取引内容 乗車券類
購入金額 金3,100円
お支払方法 内訳
現金 金3,100円

伝票番号 45910

●この領収証は大切に保存してください
●毎度ありがとうございます

有楽町駅 券402発行
JR東日本

領収証 様

ご利用日付 2018年01月29日
時刻 11時36分

取引内容 乗車券類
購入金額 金3,100円
お支払方法 内訳
現金 金3,100円

伝票番号 17803

●この領収証は大切に保存してください
●毎度ありがとうございます

有楽町駅 券204発行
JR東日本

入善新幹線ライナー



入善新幹線ライナー
領 収 証

¥500

上記金額正に領収いたしました

入善観光バス 株式会社

一般貸切観光バス 富山県知事登録旅行業第3-242号
〒939-0626 富山県下新川郡入善町入膳7019-44
TEL(0765)74-0533 FAX(0765)74-0573

No 20232

領収日付印



入善観光バス 領収証

領 収 書

No.169570

R E C E I P T

上田英俊様

¥ 9,100.-

平成 年 月 日

上記の金額正に領収いたしました。

但し

御宿泊代として

受領係印



印紙税法第5条第1号の規定(別表第1の第17号文書)により収入印紙ははりません。



ホテルルポール翅

地方職員共済組合

東京都千代田区平河町
TEL03-3265-5361



整理番号	2526	会派・議員名	上田 英俊
活動名称	調査		
目的	・ 藤原町定本村「洋上発電」に係る調査 ・ マンテナシヨツコ		
日程	平成30年1月28日(月)～平成30年1月29日(月)		
場所 <small>(国名・都市名、施設名、訪問先等)</small>	・ 川崎市NEDO (1/29) ・ 新橋 (1/29) ・ 有明 (1/28) いきいき富山館・北川町 R		
相手方等 <small>(主催者、対応者、参加者、同行者等)</small>	・ 名刺参照		
行程・活動内容	<p>・ 金子市, 北川町にて本村「洋上発電」実証実験に係るシヤク</p> <p>・ 合同店舗メンテナンスの視察(新橋)</p> <p>1/29 東京→川崎→新橋</p> <p>1/28 有明交通会館(富山県アンテナシヨツコ) R</p>		
	<p>近藤 裕之 新エネルギー部 部長</p> <p>国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構 〒212-8554 神奈川県川崎市幸区大宮町1310 ミューザ川崎セントラルタワー18F Tel 044-520-5270 Fax 044-520-5276 E-mail: [REDACTED] http://www.nedo.go.jp</p> <p>プロジェクトマネージャー 伊藤 正治 新エネルギー部 風力・海洋グループ 統括調査員</p> <p>国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構 〒212-8554 神奈川県川崎市幸区大宮町1310 ミューザ川崎セントラルタワー18F Tel 044-520-5273 Fax 044-520-5276 Tel 080-4103-9724 (個人直通) E-mail: [REDACTED] http://www.nedo.go.jp</p>		

※日帰りの政務活動を含む。

NEDO への訪問について(上田議員)


○訪問先

〒212-8554 神奈川県川崎市幸区大宮町 1310 番
ミュージアム川崎セントラルタワー18F

国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)

新エネルギー部 風力・海洋グループ

(Tel) 044-520-5273

(Email) 

担当 遠藤航介 氏

当日は、ミュージアム川崎セントラルタワー 16階 総合案内まで行き、新エネ部 遠藤様とお伝えください。

また、当日なにかございましたら(電車遅延等)、上記の電話へ連絡~~は~~して下さいとのことです。

○訪問日時

平成30年 1月29日(月) 10:30~12:00

○調査項目

- ・日本での洋上風力発電の現在の取組
- ・洋上風力発電の課題 など

整理番号	2527	用途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年1月31日 から	活動の概要* (内容)	ヒアリング 、国立高等専門学校において 課長よりヒアリング	
	平成 年 月 日 まで			
場所	県庁			
経費の内容*		金額*	経費の内容*	
鉄道・バス		860	宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車 @37 × km =				
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場			計 860	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				
<p>領収書</p> <p>上田英俊 様</p> <hr/> <p>ご利用日付 2018年-1月31日</p> <p>時刻 10時14分</p> <p>券番号: 2935</p> <p>取引内容: 乗車券類購入 金860円</p> <p>印紙税申告納付につき富山 税務署承認済 伝票番号: 36147</p> <p>●ご利用ありがとうございます。</p> <p>富山駅 券口4発行 あいの風とやま鉄道株式会社</p>				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 30 年 2 月 / 日
 決裁 平成 30 年 2 月 / 日
 処理 平成 30 年 2 月 2 日

整理番号	2528	事業概要*	たのび広報系		
使途項目*	03	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	ホームページ維持費(12月分)				
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考		
	たのび広報系	8640			
	《合計》*	8640			

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収書

No.20171202

上田 英俊 様

金額

¥8,640円

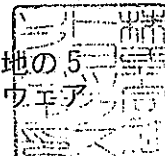
但 e-politics.jp 12月分

2017年12月27日

上記正に領収いたしました

内 訳 円
 税抜金額 円
 消費税額(%) 円

〒938-0045
 富山県黒部市田家新277番地の5
 株式会社トヨックスソフトウェア
 TEL 0765-54-1121



收受 平成30年2月/日
 決裁 平成30年2月/日
 処理 平成30年2月2日

整理番号	2529	事業概要*	広聴広報費		
使途項目*	03	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	政治レポート No.6 印刷 (300部)				
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考		
	広聴広報費	9720			
	《合計》*	9720			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 平成 30 年 2 月 / 日
 決裁 平成 30 年 2 月 / 日
 処理 平成 30 年 2 月 2 日

領 収 証

上田英俊 様

平成30年1月29日

79720
但し県政レポート
上記の金額正に領収いたしました

収 入
印 紙

池原印刷所

代表 池原 憲文

富山県下新川郡入善町入膳3877

TEL(0765)72-0158 FAX(0765)72-1147

請 求 書

お客様コードNo. [REDACTED]

No. 1-1

30年1月25日 (25)

池原印刷所

代表 池原 憲文

〒939-0626 下新川郡入善町入膳3877
TEL 0765-72-0158
FAX 0765-72-1147

上田英俊 様

TEL:0765-74-2526

毎度ありがとうございます。下記の通り御請求申し上げます。

※振込先/池原印刷所 代表 池原 憲文
JAみな穂中央支店 (普) 1068350
北陸銀行入善支店 (普) 0384941
にいかわ信用金庫入善支店 (普) 0181673
富山第一銀行入善支店 (普) 062676
富山銀行入善支店 (普) 2122607

※明細欄は別紙を添付

前回御請求額	御入金額	繰越金額	御買上額	今回御請求額
			9,720	¥9,720

伝票日付	伝票No.	品名	数量	単位	単価	金額
	163	県政レポート(6)色上中厚若草 2折 再版 消費税等	300	枚	30.00	9,000 720
		【合計】 (内消費税等)				9,720 (720)

県庁

(第3報(動画あり))

あいの風8駅 JR切符販売

県議会は28日、経営企画（後岡部長委員）、教育委員（斎藤委員）、厚生環境（後岡部長委員）、経済建設（後岡部長委員）、農林水産（後岡部長委員）の5委員会開いた。県はあいの風とやま鉄道の8駅で担っているJR切符販売の手数料収入が、2年間で約1億円に上ることが明らかになった。4月からは多シットカードでの購入も可能とするため1回の売り上げ増加が想定される。

経営企画委で、上田英俊氏（自民）の質問に対し、橋本副委員長が答えた。2015年3月、北陸線新開業に同時並行であいの風とやま鉄道は、JR駅と併設する多シットカードで、津川、少子、高岡、石動の窓口でJR切符を販売している。

並行在来線、広域交通対策部長は、16年4月17日までの1か月間の販売実績は約4200万円と、前年同期（15年4月16日）は4900万円と説明。駅のあいの風とやま鉄道と連携し、購入しやすくなることを目指している。

上田氏は、JRの営業を確保し、あいの風とやま鉄道の経営を支えるため、

委託手数料2年で1億円

カードでも購入可能に

▲北日本新聞 平成29年3月24日

ほし。委託費のため天切急収入。8駅で年間1億円も難しくなり目撃たと驚かされた。

〈えいしゅんの主張〉

あいの風とやま鉄道の入善駅で、北陸新幹線の切符を購入する事が出来ます。入善駅で切符を買う事で、JR西日本からあいの風とやま鉄道に「売上手数料」が入ります。入善駅で切符を買う事が、あいの風とやま鉄道の経営を支えます！

県の枠超え消防応援

県議会 県協定締結を検討

県議会は28日、経営企画（後岡部長委員）、国土建設（後岡部長委員）、農林水産（後岡部長委員）、経済建設（後岡部長委員）、農林水産（後岡部長委員）の5委員会開いた。新潟県糸魚川市で昨年発生した大規模水災を受け、富山県は県の枠を超え県境を越えていない地域間での応援協定締結や、速やかな応援協定の在り方などについて研究していくと答えた。

上田英俊氏（自民）の質問に対し、山崎孝幸消防課長が方針を示した。

県によると、糸魚川市、新川地域消防本部（糸魚市、入善町、朝日町）や富山市と坂井県警署など、県境を越える消防本部では、県内県外や隊員の死傷時の補償の在り方などを定めた応援協定締結がケースが多い。ただ、隣り合っていない場合は、合同にはほとんど例がないという。

▲北日本新聞 平成29年2月24日

深層水で健康に

知事「積極的に研究開発」

石井知事は、県民生活の質を向上させるため、深層水とミネラルを豊富に含む天然のミネラル水を積極的に研究開発し、健康増進に努めることとした。県民生活の質を向上させるため、深層水とミネラルを豊富に含む天然のミネラル水を積極的に研究開発し、健康増進に努めることとした。

石井知事は、県民生活の質を向上させるため、深層水とミネラルを豊富に含む天然のミネラル水を積極的に研究開発し、健康増進に努めることとした。

石井知事は、県民生活の質を向上させるため、深層水とミネラルを豊富に含む天然のミネラル水を積極的に研究開発し、健康増進に努めることとした。

石井知事は、県民生活の質を向上させるため、深層水とミネラルを豊富に含む天然のミネラル水を積極的に研究開発し、健康増進に努めることとした。

富山政治

石井知事の発言をめぐり、県民生活の質を向上させるため、深層水とミネラルを豊富に含む天然のミネラル水を積極的に研究開発し、健康増進に努めることとした。

石井知事は、県民生活の質を向上させるため、深層水とミネラルを豊富に含む天然のミネラル水を積極的に研究開発し、健康増進に努めることとした。

上田英俊事務所 ☎74-2526 (お気軽にどうぞ)
E-mail: [redacted] ホームページ更新中

※この「県政レポート」は自民党県議会議員の政務調査活動の一環として発行しています。
(裏面もごらんください)

一 経営企画委員会報告一

県議会では、議員は必ず1つの常任委員会に所属し、任期の4年間を前期と後期に分けています。上田英俊は、前期の2年間で「知事政策局」・「経営管理部」・「観光地域振興局」を所管する経営企画委員会に所属していました。委員会は年4回の定例会議の定例会前と定例会中の年合計8回（県内・県外視察等は除く）開会されます。「議員の仕事は当局に質問すること！」をモットーに取り組みました。

以下、8回の委員会での質問項目と答弁者を抜粋します。

平成27年

- 6月 8日 「あいの風とやま鉄道」について〈総合交通政策室次長（並行在来線担当）・知事政策局長〉
- 6月25日 「安全なまちづくり」について〈防災危機管理課長〉
- 「救急業務」について〈消防課長・知事政策局長〉
- 9月 8日 「富山さきと空港」について〈総合交通政策室次長（航空政策担当）〉
- 9月29日 「観光」について〈観光課長・地域振興課長〉
- 「国の補正予算」について〈財政課長〉
- 11月25日 「ふるさと納税」について〈税務課長・経営管理部長〉
- 12月11日 「27年度補正予算」について〈財政課長〉
- 「富山さきと空港国際線の状況」について〈総合交通政策室次長（航空政策担当）・国際課長〉
- 「県税・軽減税率」について〈税務課長・経営管理部長〉

平成28年

- 2月24日 「首都圏本部」について〈知事政策局課長〉
- 「あいの風とやま鉄道」について〈総合交通政策室次長（並行在来線担当）・知事政策局長〉
- 3月23日 「予算案件」について
- 〈地域振興課長・知事政策局課長（教育振興担当）・富山マラソン推進班長・財政課長〉
- 6月 2日 「累気・経済動向」について〈税務課長・財政課長・経営管理部長〉
- 6月20日 「あいの風とやま鉄道」について〈並行在来線対策班長〉
- 9月 7日 「参議院選挙・選挙権」について〈選挙管理委員会書記長〉
- 9月27日 「人事管理」について〈人事課長・経営管理部長〉
- 11月21日 「知事のタウンミーティング」について〈広報課長・経営管理部長〉
- 「外国人観光客の対応」について〈国際観光班長・観光地域振興局長〉
- 12月12日 「あいの風とやま鉄道」について〈知事政策局長〉
- 「ハローワークとの連携」について〈地域振興課長〉
- 「観光振興策」について〈観光課長・観光地域振興局長〉

平成29年

- 2月23日 「大規模火災対応」について〈消防課長〉
- 「関西電力黒部ルート」について〈観光地域振興局長〉
- 「宿泊税」について〈知事政策局長〉
- 3月23日 「観光振興」について〈観光地域振興局長〉
- 「あいの風とやま鉄道」について〈並行在来線対策班長〉

※この「県政レポート」は自民党県議会議員会の政務調査活動の一環として発行しています。

えいしゅんの想い

「出師表」 2017.03.14

県議会議員として、「道路整備」に真剣に取り組んできました。学生時代、永田町の議員会館で、政治の現場を見てきました。県西部の首長、県議が「御大」の指揮の下、道路ごとに、期成同盟会を立ち上げ、建設省や、予算の元締めの大蔵省に、波状攻撃を仕掛けていた。そして、結果が形となっていた。

県議会議員選挙に出馬する際に、県内の道路状況を「西高東低」と表現した。初当選後、「西高東低」を打破すべく、新川地域の県議に声をかけ、スクラムを組んで、「国道8号バイパス」の整備促進に向け、要望を繰り返した。8月末の概算要求締め切り前と、12月の予算案の閣議決定前とタイムリングを計り、年に2回、毎年、新潟市の国土交通省北陸地方整備局に出向いた。その成果として、四十八ヶ瀬大橋を含む黒部市古御堂～入善町東狐は、約1年3ヶ月、東狐～上野は約3ヶ月、合計、入善町で1年6ヶ月、予定より早く事業が完了した。「道路は用地」である。町長、役場の理解を得て、地権者との事前交渉に熱心に取り組んで頂いたおかげである。

北陸新幹線開業と同時期に、ようやく、魚津～入善のバイパスが開通した。今後、課題も各市町異なるが、「まず入善町新山～上野の現道拡幅が最優先！」という北陸地方整備局道路部長の有難い言葉を頂いた。

その言葉を受けて、アケセルをより踏み込む時だ。後は、地元の熱意と協力体制である。要望、挨拶の理由を見つけて、具体的に働き掛ける時だ。28年度当初予算だけでなく、補正予算も、当初予算とはほぼ同額の「箇所付け」を頂いた。理屈の上では1年早くなった事になる。先日、横殴りの雪の中、町長と新潟に出向いた。目標は、1年、2年と言わず、事業期間の半減だ！

「まだまだ海洋深層水」 2017.03.22

2人に1人が「がん」になる時代である。厚生労働省の医系技官と話をする機会があった。「がんは不治の病ではなく、慢性病です！」との発言に衝撃を受けた。科学の世界は日進月歩の世界である事を強く認識した。

その科学の力をもってしても、全容の解明に莫大な時間、労力、そして、お金を要するのが「未知の水」と言われる「海洋深層水」である。

富山県は、「清浄性」、「富栄養性」、「低温安定性」を特徴とする深層水の研究・利活用のフロンティアとして、高知県とともに、先行してきた。「血液がサラサラになる！」、「味がまろやかになる！」、「肌がツバツバになる！」とマスコミに取り上げられ、「一発屋」として、ブームを興した。

しかし、ブームはすぐに去っていった。しかし、それは、深層水の評価、価値が下がった訳ではない。熱狂的なブームの時代には、自治体、民間企業が競って取水施設を整備したが、今日、「勝ち組」と「負け組」にハッキリと分けられた。県議会での質問のネタ収集に、深層水利活用の第一人者である県内企業を訪ねた。「医療・健康」分野で、粘り強く、深く研究している社長の熱い姿勢に感動すると同時に深層水には、まだまだ可能性ばかりある事を確信した。富山県では、主に企業による商業利用が目立つ。広く、県民に深層水の良さを体感してもらえないか？「健康寿命日本一」を掲げる富山県だからこそ県民を巻き込む事業展開が必要ではないか？

科学的根拠を証明するには、演繹法と帰納法がある。帰納法的な証明として、県民を対象に、深層水の脱塩水を定期的に摂取する「モニター制度」の創設はどうだろうか？血液成分等の「使用前・使用後」、「バイオ・アフター」で大きな宣伝になると考えるが・・・。

整理番号	2530	事業概要*	広聴広報費		
使途項目*	03	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費
				05_会議費	10_人件費
内容	政治しよ一重送代金 (92円 × 67通) No6 + No9 " (92円 × 26通) " " (82円 × 66通) No6のみ				
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備 考		
	広聴広報費	13968			
		《合 計》*			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 平成 30 年 2 月 / 日
 決裁 平成 30 年 2 月 / 日
 処理 平成 30 年 2 月 2 日

領収書

第 493061-01 号

おなまえ	上田 英 俊 様				<領収内訳>	
受領金額	百万	千	百	十	円	現金 円
				6	164	小切手 円
	内消費税額				円	①切手 6,164 円
						証紙 円

<業務委託元等>

株式会社ゆうちょ銀行

株式会社かんぽ生命保険

郵便貯金・簡易生命保険管理機構

※ 金額欄を訂正しているものは無効です

お取引の内容		保険証券(書)の記号番号		払込期間及び払込月数		
郵便	切手・葉書・印紙・販売品の販売 郵便料金の収納 (別納)計器予納金 受取人払 滞払 その他()	第一種定形	(@ 92 円) × 67	(枚・個・通・件)		
貯金						
保険	2回目以降の保険料の払込み				年 月期から	年 月期まで 年 か月分
					年 月期から	年 月期まで 年 か月分
					年 月期から	年 月期まで 年 か月分
物販等	店頭販売商品の販売 カタログ販売 その他()					

上記の金額を、確かに領収いたしました。

平成 30 年 1 月 25 日

取扱郵便局

梶山簡易 郵便局

電話番号

0765-72-0463

【郵便局】
収入印紙

課税相当額
以上貼付

担当者
印

日本郵便株式会社

(所在地：東京都千代田区霞が関1-3-2)

受領者氏名

※ 裏面の「ご注意」欄をご確認ください。

第 493061-01 号

領収書

第 493061-02 号

おなまえ	上田 英 俊 様				<領収内訳>	
受領金額	百万	千	百	十	円	現金 円
				2	804	小切手 円
	内消費税額				円	①切手 2,804 円
						証紙 円

<業務委託元等>

株式会社ゆうちょ銀行

株式会社かんぽ生命保険

郵便貯金・簡易生命保険管理機構

※ 金額欄を訂正しているものは無効です

お取引の内容		保険証券(書)の記号番号		払込期間及び払込月数		
郵便	切手・葉書・印紙・販売品の販売 郵便料金の収納 (別納)計器予納金 受取人払 滞払 その他()	第一種定形	(@ 92 円) × 66	(枚・個・通・件)		
貯金						
保険	2回目以降の保険料の払込み				年 月期から	年 月期まで 年 か月分
					年 月期から	年 月期まで 年 か月分
					年 月期から	年 月期まで 年 か月分
物販等	店頭販売商品の販売 カタログ販売 その他()					

上記の金額を、確かに領収いたしました。

平成 30 年 1 月 29 日

取扱郵便局

梶山簡易 郵便局

電話番号

0765-72-0463

【郵便局】
収入印紙

課税相当額
以上貼付

担当者
印

日本郵便株式会社

(所在地：東京都千代田区霞が関1-3-2)

受領者氏名

一 経営企画委員会報告

県議会では、議員は必ず1つの常任委員会に所属し、任期の4年間で前期と後期に分けています。上田英俊は、前期の2年間で「知事政策局」・「経営管理部」・「観光地域振興局」を所管する経営企画委員会に所属していました。委員会は年4回の定例会議の定例会前と定例会中の年合計8回(県内・県外視察等は除く)開催されます。「議員の仕事は当局に質問すること!」をモットーに取り組みました。

以下、8回の委員会での質問項目と答弁者を抜粋します。

平成27年

- 6月 8日 「あいの風とやま鉄道」について〈総合交通政策室次長(並行在来線担当)・知事政策局長〉
- 6月 25日 「安全なまちづくり」について〈防災危機管理課長〉
- 「救急業務」について〈消防課長・知事政策局長〉
- 9月 8日 「富山とときと空港」について〈総合交通政策室次長(航空政策担当)〉
- 9月 29日 「観光」について〈観光課長・地域振興課長〉
- 「国の補正予算」について〈財政課長〉
- 11月 25日 「ふるさと納税」について〈税務課長・経営管理部長〉
- 12月 11日 「27年度補正予算」について〈財政課長〉
- 「富山とときと空港国際線の状況」について〈総合交通政策室次長(航空政策担当)・国際課長〉
- 「県税・軽減税率」について〈税務課長・経営管理部長〉

平成28年

- 2月 24日 「首都圏本部」について〈知事政策局課長〉
- 「あいの風とやま鉄道」について〈総合交通政策室次長(並行在来線担当)・知事政策局長〉
- 3月 23日 「予算案件」について
 - 〈地域振興課長・知事政策局課長(教育振興担当)・富山マラソン推進班長・財政課長〉
 - 「景気・経済動向」について〈税務課長・財政課長・経営管理部長〉
 - 6月 2日 「あいの風とやま鉄道」について〈並行在来線対策班長〉
 - 6月 20日 「参議院選挙・選挙権」について〈選挙管理委員会書記長〉
 - 9月 7日 「人事管理」について〈人事課長・経営管理部長〉
 - 9月 27日 「知事のタウンミーティング」について〈広報課長・経営管理部長〉
 - 11月 21日 「外国人観光客の対応」について〈国際観光班長・観光地域振興局長〉
 - 12月 12日 「あいの風とやま鉄道」について〈知事政策局長〉
 - 「ハローワークとの連携」について〈地域振興課長〉
 - 「観光振興策」について〈観光課長・観光地域振興局長〉

平成29年

- 2月 23日 「大規模火災対応」について〈消防課長〉
- 「関西電力黒部ルート」について〈観光地域振興局長〉
- 「酒泊税」について〈知事政策局長〉
- 3月 23日 「観光振興」について〈観光地域振興局長〉
- 「あいの風とやま鉄道」について〈並行在来線対策班長〉

※この「県政レポート」は自民党県議会議員会の政務調査活動の一環として発行しています。

えいしゅんの想い

「出師表」 2017.03.14

県議会議員として、「道路整備」に真剣に取り組んできました。学生時代、永田町の議員会館で、政治の現場を見てきた。県西部の首長、県議が「御大」の指揮の下、道路ごとに、期成同盟会を立ち上げ、建設省や、予算の元締めの大蔵省に、波状攻撃を仕掛けていた。そして、結果が形となっていた。

県議会議員選挙に出馬する際に、県内の道路状況を「西高東低」と表現した。初当選後、「西高東低」を打破すべく、新川地域の県議に声をかけ、スクラムを組んで、「国道8号バイパス」の整備促進に向け、要望を繰り返した。8月末の概算要求締め切り前と、12月の予算案の閣議決定前とタイミングを計り、年に2回、毎年、新潟市の国土交通省北陸地方整備局に出向いた。その成果として、四十八ヶ瀬大橋を含む黒部市古御堂～入善町東狐は、約1年3ヶ月、東狐～上野は約3ヶ月、合計、入善町で1年6ヶ月、予定より早く事業が完了した。「道路は用地」である。町長、役場の理解を得て、地権者との事前交渉に熱心に取り組んで頂いたおかげである。

北陸新幹線開業と同時期に、ようやく、魚津～入善のバイパスが開通した。今後、課題も各市町異なるが、「まず入善町柗山～上野の現道拡幅が最優先!」という北陸地方整備局道路部長の有難い言葉を頂いた。

その言葉を受けて、アクセルをより踏み込む時だ。後は、地元の熱意と協力体制である。要望、挨拶の理由を見つけて、具体的に働きかける時だ。28年度当初予算だけでなく、補正予算も、当初予算とほぼ同額の「箇所付け」を頂いた。理屈の上では1年早くなった事になる。先日、横段りの雪の中、町長と新潟に出向いた。目標は、1年、2年と言わず、事業期間の半減だ!

「まだまだ海洋深層水」 2017.03.22

2人に1人が「がん」になる時代である。厚生労働省の医系技官と話をする機会があった。「がんは不治の病ではなく、慢性病です!」との発言に衝撃を受けた。科学の世界は日進月歩の世界である事を強く認識した。

その科学の力をもってしても、全容の解明に莫大な時間、労力、そして、お金を要するのが「未知の水」と言われる「海洋深層水」である。

富山県は、「清浄性」、「富栄養性」、「低温安定性」を特徴とする深層水の研究・利活用のプロトランナーとして、高知県とともに、先行してきた。「血液がサラサラになる!」、「味がまるやかになる!」、「肌がツブツブになる!」とマスコミに取り上げられ、「一発屋」として、ブームを興した。

しかし、ブームはすぐに去っていった。しかし、それは、深層水の価値、価値が下がった訳ではない。熱狂的なブームの時代には、自治体、民間企業が競って取水施設を整備したが、今日、「勝ち組」と「負け組」にハッキリと分けられた。県議会での質問のネタ収集に、深層水利活用の第一人者である県内企業を訪ねた。「医療・健康」分野で、粘り強く、深く研究している社長の熱い姿勢に感動すると同時に深層水には、まだまだ可能性ばかりある事を確信した。富山県では、主に企業による商業利用が目立つ。広く、県民に深層水の良さを体感してもらえないか? 「健康寿命日本一」を掲げる富山県だからこそ県民を巻き込む事業展開が必要ではないか?

科学的根拠を証明するには、演繹法と帰納法がある。帰納法的な証明として、県民を対象に、深層水の脱塩水を定期的に摂取する「モニター制度」の創設はどうだろうか? 血液成分等の「使用前・使用后」、「ビフォー・アフター」で大きな宣伝になると考えるが、...

上田英俊 県政レポート

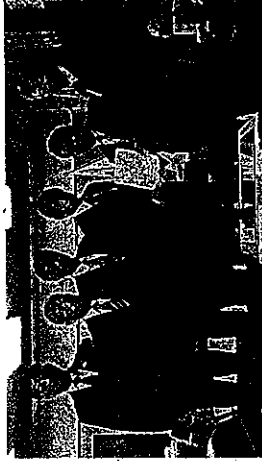
明日のために！
未来のために！



一 全国幹事長会議にて安倍総理総裁と意見交換



一 二階幹事長に要望



一 麻生財務大臣に要望

楽しい日々はまだ身体が慣れない師走となりまして、皆様方にはご健勝のこととお慶び申し上げます。

定例県議会も、代表質問、厚生環境委員会での質問を終え、新年度予算編成等に向けて、おかげで忙しく元気に走り回っております。

今年も、自民党県連幹事長という役職に就任したため、例年以上に充実した年でした。来年も、その成果を十二分に収獲出来るように頑張る所存です。今後ともご支援の程、よろしくお願ひ致します。

良い年をお迎え下さい。

富山県議会議員 上田 英俊

幹事長の仕事 一 予算要望一

12月6日、自民党議員会として、「29年度補正予算の編成」、「大阪までの北陸新幹線の整備促進」、「並行在来線への支援」、「生活を守る公共交通の維持」、「土地改良事業予算の確保」、「水田農業政策の充実」、「有害鳥獣防止対策の拡充」、「少人数教育の充実等の教職員定数の改善」などについて、自民党本部にて、二階幹事長、竹下総務会長、岸田政務調査会長に、霞が関の各省庁に麻生財務大臣、斉藤農林水産大臣、林文部科学大臣等に要望を行いました。

《えいしゅんの主張 一 あいの風とやま鉄道一》
あいの風とやま鉄道の入善駅で、北陸新幹線の切符を購入する事が出来ます。入善駅で切符を買う事で、JR西日本からあいの風とやま鉄道に「売上手数料」が入ります。
入善駅で切符を買う事が、あいの風とやま鉄道の経営を支えます！

一 県議会代表質問一

定例県議会で、質問のトップバッターとして、会派の代表質問が行われます。上田英俊は11月定例会において自民党議員会の幹事長として①魅力ある富山湾の活用②活力とやま③未来とやま④安心とやま等について質問しました。以下、質問、答弁の主旨を抜粋します。

〈魅力ある富山湾の活用〉

富田(英)議員 新たな深層水取水管の設置を含め、深層水を活用した水産研究所の研究環境の充実と、開発された魚種の事業化にどう取り組むのか？

芝田農林水産部長 深層水は、低温性、清浄性、富栄養性、水質安定性といった特性を持ち、県では、水産研究所に深層水取水施設等を整備したほか、入善町と滑川市の深層水取水施設に支援を行っています。水産研究所では、深層水を活用して、サクラマス等の栽培養殖技術の開発やベニズワイガニ等の冷水性有用魚介類の生態学的研究を行っている。現在、より付加価値の高い魚種として、アカムツの種苗生産技術の開発に取り組んでおり、平成28年度には、5万5千尾の種苗を放流した。また、アカムツの早期の事業化に努めてまいります。

また、深層水は入善町のサクラマスとカキの養殖や、射水市のサクラマスの養殖にも活用されている。今後、新たな深層水の取水施設が必要となる場合には、採算性も含め将来の見通しを十分検討することが重要であり、具体的事業計画について助言を行ってまいります。

富田(英)議員 富山湾周辺への来訪者の増加に伴い、水難事故の危険性が高まることも予想され、また、テロや不法入国を未然に防止する観点から、富山湾の沿岸警備対策を一層強化していく必要があるが、海上保安庁との連携も含め、今後、富山湾の沿岸警備対策強化にどのように取り組んでいくのか？

白井警察本部長 朝鮮半島情勢の緊迫化等、国際情勢が不透明感を増す中、テロリスト等の侵入を阻止するため、沿岸警備対策が重要である。県警察では、沿岸警備延長147.4kmのパトロール活動を実施しているほか、海上保安部、入国管理局等の関係機関と連携を図りつつ、沿岸警備協力会や漁業関係者等の地域住民の協力も得て、警戒活動等の各種対策を推進している。また、不測の事態に備え、平成17年から伏木富山港においてテロリスト対応合同訓練を実施、5月の全国植樹祭を前に魚津港において不審船の侵入を想定した沿岸警備合同訓練等を行っている。引き続き、警戒活動や不法入国に関する情報収集等、様々な事態を想定した沿岸警備対策を協力を推進し、県民が安全で安心して暮らせる社会の確保に万全を期す。

〈活力とやま〉

富田(英)議員 当初予算の措置では、新年度早々に稲作が始まるため、工事の着手は稲刈り後ととなる。この場合、作業は冬にかかる時期に行われるため、工事の作業環境も悪く、作業員の労働環境も良いとは言えない。3～4月に工事を行い、田植前に仕上げられるよう、来年度は11月定例会でゼロ原価を設定し、条件の良い時期に工事が行えるよう早期に発注することが必要と考えるがどうか？

石井知事 県単独農業農村整備事業は、単年度で実施できる農業用の用排水路の改修や農地における比較的小規模な整備を、営農が終了した10月から3月までの年度後半を中心に実施してきている。

近年、水稲の高温対策により、田植え時期を遅らせる傾向にあり、田植え前の工事期間を確保しやすくなったことに加え、農地集積が進んだ地区では、大規模経営体との調整により、①農業用水に依存しない大豆を広範圃場に作付けして、用水路を止め、水路工事を行うことが出来る場合があること、②大麦等の7月以降に作付けを行う作物を導入し、6月までの農地の工事が可能となる場合があること、③工事のため、まとまった農地を休耕してもらえる場合があるなど、工事施工を巡る状況に変化が見られる。

ゼロ原価については、工事の平準化、作業環境や労働環境の改善などのメリットもある。先ずは土地改良区等から、年度前半での施工要望の把握を行った上で、営農との調整による年度開始前の工事着手が可能となるものについて、ゼロ原価制度の活用を検討し、円滑な事業実施に努めたい。

〈裏面もごらんください〉

上田(英) 発言

土地改良区が設置する小水力発電施設について、多くは農業用水の水利権の範囲内で発電しているため、農業用水路に漏水可能な空き容量がある。河川流況に影響のない範囲で発電水利権の新たな取得を推進、年間を通じて、十分かつ安定した発電量を確保していくことが必要と考えるが、どのように取り組むのか？

石井知事

本県では、包蔵水力が全国第2位という環境を活かし、小水力発電の整備を進めてい。小水力発電については、現在26箇所が稼働し、さらに5箇所を整備中である。発電にあたっては、農業用水として取得した水利権を活用することになるが、農業用水の水利権が少ない冬期間において、さらに発電水利権を取得することができれば、水路の空き容量を活用して、より多くの発電を行うことが可能となる。

一方で、発電水利権の取得には、①河川に利用可能な水量があること、②発電後に発電用水を河川に確実に戻すための施設の確認や施設整備の検討が必要となること、③河川の減水期間について、関係河川使用者に協議して同意を得ることといった条件を、全て満たす必要がある。小水力発電施設を効率的に運用し、売電収益を確保することは、土地改良区の管理する施設の適切な維持管理につながるから、県としても発電水利権の取得に積極的に取り組んでおり、これまでに、3箇所の発電所において取得済みである。今後、実現には困難が予想されるが、更なる検討の余地がないか、改めて確認することともに、積極的に関係機関との調整を努めることにより、十分かつ安定した発電量を確保できるように取り組んでまいりたい。

上田(英) 発言

「富富富」を国内米市場においてどう位置づけ、生産者、生産団体等の関係者との十分な意思疎通を図りつつ、品質確保、流通、マーケティングなど、中長期的にどう取組みを進めるのか？

芝田農林水産部長

全国の米の主要産地で、新品種が相次いでデビューし、産地間競争が激化する中、「富富富」については富山米のトップブランドとして位置づけ、県内外において「コシヒカリ」を上回る価格帯での流通販売を目指している。このため、米年産から生産者登録制度を導入し、栽培基準等の遵守を徹底すること、集荷団体への一元集荷とするなど、高い品質の確保に努める。販売面では、お米マイスターなどの専門家からも、食味等の評価を幅広く収集・分析し、販売戦略を構築していく。「富富富」の評価が定着するまでは、作付面積を徐々に増やすのではなく、ブランドの確立に適した生産量を確保することとし、将来的には、生産・販売戦略の見直しも行いながら、高い評価を得られる形での生産拡大を進めてまいりたい。

〈未来とやま〉

上田(英) 発言

県立学校の後期再編を進めるには、高校教育のあり方についてビジョンを議論し、明確に示す事こそ、必要不可欠と考える。これからの富山県の高校教育のあり方について、どのようなビジョンを描いているのか？

石井知事

本県においても、将来を見据えた高校教育のあり方については、ふるさと富山に誇りと愛着を持ち、地域社会や全国、世界で活躍し、未来を切り拓く人材の育成を基本理念とした富山県教育大綱と、新富山県教育振興基本計画に取りまとめている。時代の変化に対応した人材育成に向け、高校教育の充実にも努め、その一環として、県立高校の再編統合を進める。

上田(英) 発言

意見交換会で出された意見を、どのように受け止め、県民に理解を求めていくのか、また、今後の再編スケジュールをどのように考えているのか？

石井知事

9月7日の総合教育会議で定めた県立高校再編の基本方針に基づき、県内4学区で意見交換会を開催し、方針決定に至る議論の状況、県立高校教育振興会議の議論の概要を説明し、意見や要望を聞き、理解が得られるよう努めている。意見については、次回の県立高校教育振興会議に報告し、意見を交換したうえで、再編統合の対象校や具体的な実施時期などについて協議していただくこととしていく。会議では、丁寧な議論を進めるが、生徒数の急減などを踏まえ、できるだけ早期に結論をとりまとめる方向で進めることとされている。その上で、総合教育会議においても、検討・協議し、再編統合の対象校などが決れば、次の段階として、新高校の学校規模や学科構成など、具体的な再編実施計画を策定していく。

上田(英) 発言

再編対象校の決定後、地元自治体や学校関係者と、どのように再編の実施に向けた協議を進めていくのか？

石井知事

再編対象校の決定後には、各地元自治体の首長に、再編の必要性や対象校決定に至る議論の状況等を説明し、再編の実施に理解を得られるよう努めてまいるとともに、学校関係者などの理解が得られるよう、首長と相談しながら、教育委員会において、再編の必要性や対象校決定に至る議論の状況等を説明し、再編の実施に理解を得られるよう努めてまいりたい。

上田(英) 発言

再編統合の対象とされた高校の跡地利用について、地域のニーズや住民の声、地方創生の観点等を勘案し、地元自治体の意向を十分に考慮するなど、その地域の振興に結びつく方策を示し、不安の払拭に努める責任がある。再編後の地域振興をどのように図っていくのか？

石井知事

跡地利用については、学校の歴史と伝統、地域の熱い思いを持って支えてきていただいたことなどを十分に踏まえることが大切である。先ずは地元自治体の市町村において、地域の振興や活性化の観点から、活用方法について検討いただいた上で、県としても、地元市町村とよく相談し、再編後の地域振興に向けて汗をかいていくことが適切なのではないかと考えている。県全体がバランスのとれた発展をして、各市町村がそれぞれ特色や強みを生かして元気になってもらう、富山の元気、日本全体の再生、再興につながると考えている。

〈安心とやま〉

上田(英) 発言

災害を未然に防止するための適切な河川の整備及び管理にどのように取り組んでいくのか？

加藤土木部長

河川の整備にあたっては、緊急度や重要度を考慮し、過去に大きな浸水被害が発生した下能力を高め、災害を未然に防止する堆積土砂の浚渫や雑木の伐採などが有効と考え、平成27年度に5ヵ年計画を策定し取り組んでいる。今後とも、予算の確保に努め、出水期前及び出水後の点検はもとより、日常のバトロールを通じて河川現況を随時把握し、河川整備や災害の未然防止に取り組んでまいりたい。

上田(英) 発言

老朽化した警察署や警察官舎の整備について、今後、どのような計画で進めていく予定なのか？

白井警察本部長

警察署の整備は、順次整備してきた。黒部・魚津・高岡の3警察署は築50年を超えていると老朽化が著しいことから、将来的な建替整備の検討も必要と考えている。待機宿舍については、職員が入居している61棟のうち25棟が築40年を超えているため、今後は、災害など危機管理や突発事件対応の観点から、真に必要な棟数を算出し、効率的な建替整備などを検討してまいりたい。老朽化した警察施設の整備について、財政当局とも協議しながら計画的に進めてまいりたい。

偶数月の15日は「年金支給日」です。皆さんの財布を狙う「還付金詐欺」、「送り付け商法」、「オレオレ詐欺」等の“もうかるっちゃ詐欺”にご注意を！

上田英俊事務所 ☎74-2526 (お気軽にどうぞ) E-mail: [redacted] ホームページ更新中

※この「県政レポート」は自民党県議会議員会の政務調査活動の一環として発行しています。

整理番号	2531	事業概要*	資料購入費			
使途項目*	07	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費	05_会議費 10_人件費

内容
 老後破産、新潮文庫

上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
	資料購入費	594	
	《合計》*	594	

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

三省堂書店

有楽町店
 東京交通会館 1階・2階
 TEL 03-5222-1200

2018年01月28日(日) 15:45 2255-009111

4101283796-C195-550

文庫 ¥594 1 ¥594

 小計 ¥594

 合計 1点 ¥594

收受 平成30年2月/日
 決裁 平成30年2月/日
 処理 平成30年2月2日

整理番号	2582	事業概要*	電気使用料
使途項目*	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
		03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		05_会議費	08_事務所費
		09_事務費	10_人件費
内容	事務所 電気代12月分		
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
	電気代	3318	按分率:50%計上
	《合計》*	3318	

《領収書貼付》

付しきれない場合は、別紙に整理すること。

電気料金振込依頼書兼領収書

受取人	北陸電力株式会社		
平成 年 月 分	金額		円
29 12		6 6 3 6	
振込人 (ご契約名)	上田 英俊 事務所	消費税等相当額(再掲) 円	491
お支払期日	1月24日	精算額(再掲) 円	

この日を過ぎますと延滞利息を申し受けます。

ご使用場所 入善町 上野 1321-5

お客さま番号 [] 計算区 23

契約	金額 (円)	消費税等相当額 (再掲) (円)
211	6636	491
合計	6636	491

北陸電力株式会社

お客さまサービスセンター
TEL 0120-776453

- 収納印のないもの、金額を訂正したものは無効です。
- 本票により集金人が集金することはありません。
- 裏面もご覧ください。

2018年2月18日 領収 5印
上野 入善
5万円(消費税等相当額を除く)以上印紙貼付
(お客さま控)2485

收受 平成 30年 2月 / 日
決裁 平成 30年 2月 / 日
処理 平成 30年 2月 2日

整理番号	2533	事業概要*	電話使用料
使途項目*	09_事務費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
		03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
		05_会議費 10_人件費	
内容	事務所 電話・FAX (50%を計上) 1月請求分		
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
	事務所電話使用料	2769	5538*0.5
	事務所FAX使用料	2814	5628*0.5
	《合計》*	5583	

《領収書貼付枠》 (原則、電話料金等払込受領証に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

電話料金等払込受領証
西日本ご利用分

ATMまたはゆうちょ銀行、郵便局でお支払の場合は、右欄の枠をお出しください。上記以外でお支払の場合は別紙に貼付してください。

ご請求先氏名
上田 英俊 様

お客様番号
[REDACTED]

2018年 1月ご請求分
金額(円)
¥5,538-

TEL

受取人
NTTファイナンス株式

お問合せ先 (無料)
0800-3335550

収入印紙貼付欄
(金融機関・CVS用)→お客様

61'1'81
207304
18.1.19

電話料金等払込受領証
西日本ご利用分

ATMまたはゆうちょ銀行、郵便局でお支払の場合は、右欄の枠をお出しください。上記以外でお支払の場合は別紙に貼付してください。

ご請求先氏名
上田 英俊 様

お客様番号
[REDACTED]

2018年 1月ご請求分
金額(円)
¥5,628-

FAX

受取人
NTTファイナンス株式

お問合せ先 (無料)
0800-3335550

収入印紙貼付欄
(金融機関・CVS用)→お客様


61'1'81
207304
18.1.19

收受 平成 30 年 2 月 1 日
 決裁 平成 30 年 2 月 1 日
 処理 平成 30 年 2 月 2 日

整理番号	2534	事業概要*	コピーリース料		
使途項目*	09_事務費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	「政務活動のみに使用」				
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考		
	事務所コピーリース料	8,812	按分率:100%計上	26438*4/12	
	《合計》*	8,812			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

収受 平成 30 年 2 月 1 日
 決裁 平成 30 年 2 月 1 日
 処理 平成 30 年 2 月 2 日

領 収 証

リコーリース株式会社


毎々格別のお引立てにあずかり厚くお礼申し上げます。
 下記金額を正に領収させていただきましたこと、お知らせ申し上げます。

東京都江東区東雲1-7-12

領 収 日	2018年 1月 22日
領 収 額	26,654 円

印紙税申告納
 付につき江東西
 税務署承認済

お支払方法	口座振替
振 替 口 座	[REDACTED] [REDACTED]*** 口座番号の下3桁は、お客様情報保護のため「***」と表示しています。 ウイタ'' エイシロソ

領収明細書

契 約 番 号	請 求 期 間	回 数	金 額	消 費 税 等
A038763213-000	17.12.1~18.11.30	1	24,480	1,958
	再振替費用		200	16

26,438
 216

続きは裏面をご覧ください。

(参考)

政務活動費対象事業実績報告書

報告日* 平成29年4月1日

報告者* 上田英俊

38	コピーリース料	
09_事務費	01_調査研究費	02_研修費
	06_資料作成費	07_資料購入費
	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
	08_事務所費	05_会議費
		09_事務費
		10_人件費
リース料	17,625	26438*8/12
	17,625	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)		

収受 平成 29 年 4 月 26 日
 決裁 平成 29 年 4 月 26 日
 処理 平成 29 年 4 月 27 日

整理番号	2818	使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成30年2月1日 から	活動の概要*	意見交換・調査		
	平成 年 月 日 まで	(内容)	(備考)		
場所	県庁 県運	・30年度予算について県議団 と意見交換			
		・政調会朝会報告			
経費の内容*		金額*	経費の内容*		金額*
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車 @37 × 95 km =		3515			
リース車 @18 × km =					
有料道					
駐車場			計		3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成 30 年 3 月 2 日
 決裁 平成 30 年 3 月 2 日
 処理 平成 30 年 3 月 2 日

平成29年12月20日

自由民主党富山県議会議員会
所 属 議 員 各 位

自由民主党富山県議会議員会

政務調査会長 武田 慎一
経済建設部会長 永森 直人

勉強会の開催について

このことについて、下記のとおり勉強会を開催いたしますので、ご参加をお願いいたします。


記

- 1 日 時 平成30年2月1日(木) 午前7時30分 から
- 2 場 所 自由民主会館(富山市舟橋南町3-15)
- 3 テーマ 「2018年の富山県の経済展望について」
- 4 講 師 北陸コカ・コーラボトリング株式会社
代表取締役社長 稲垣 晴彦 氏

※ご都合の悪い方は、ご連絡ください。
(自民党控室 TEL 076-431-5244)

<参 考 : 当日の予定>

<u>7 : 30</u>	<u>自民党勉強会</u>	<u>(自由民主会館)</u>
10 : 00	自民党役員会	(議事堂3階特別室)
11 : 00	自民党議員総会	(議事堂第2委員会室)
14 : 30	自民党役員会	(議事堂3階特別室)
15 : 00	党折衝	(知事応接室)

整理番号	2819		使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年2月5日	から	活動の概要*	調査 (内容) 秋田県庁にて風力発電、 白根村等で調査 (備考)	
	平成30年2月6日	まで			
場所	秋田県庁				
経費の内容*			金額*	経費の内容*	
鉄道・バス				宿泊料	
タクシー				食事代	
航空機				会費	
自家用車 @37 × km =				土産代	
リース車 @18 × km =					
有料道					
駐車場				計	
				9718	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書枠内に貼付)			こと。 と。)		
 <p>北陸自動車道 YASMOCCA 名立谷浜SA(下り線)</p> <p>いつもの「ホット」があるお店 株式会社ネクスコ東日本リテイル TEL 0255-46-2069</p> <p>2018年02月05日(月) 08時16分</p> <p>領 収 書</p> <p>4902403251712 しろえび紀行(箱) 0864×2 ¥1,728 小 計 ¥1,728</p> <hr/> <p>合計 2点 ¥1,728 (内消費税等 ¥128) お支払い ¥10,000 お釣り ¥8,272</p> <p>レシートNO. 657890 店:0023 担当: 店:0000</p>					

(注1) 備考欄または余白に、公... 用区間、自家用車利用の場合は
主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成30年3月2日
決裁 平成30年3月2日
処理 平成30年3月2日

No 201802050238

領収書
(RECEIPT)

お名前 NAME	上田 英俊	様
-------------	-------	---

発行日 ISSUED	2018/02/05
---------------	------------

領収金額 BALANCE DUE	7,990
---------------------	-------

(上記金額には消費税が含まれております)

ドーマーイン秋田

〒010-0001 秋田県秋田市中通2-3-1

TEL 018-835-6777

FAX 018-835-8777

<http://www.hotessa.net/business/>

請求明細書
(STATEMENT)

お名前 NAME	上田 英俊	様
-------------	-------	---

部屋番号 ROOM NO	到着日 ARRIVAL	出発日 DEPARTURE	発行日 ISSUED	宿泊人数 PERSON
212	18/02/05	18/02/06	2018/02/05	1

日付 DATE	摘要 DESCRIPTION	金額 AMOUNT	お支払 BALANCE
02/05	チェックイン精算(現金)		
02/05	宿泊費	7,990	7,990

No. 201802050238 - 111 - 748

ご署名

会社名

利用金額 TOTAL AMOUNT	7,990	支払金額 TOTAL BALANCE	7,990
請求残高 BALANCE DUE			0

県外・海外政務活動報告書

平成30年3月2日

整理番号 2879

会派・議員名 上田英俊

活動名称	調査
目的	・ 自給対策について秋田県庁にて調査 ・ 風力発電
日程	平成30年2月5日(月)～平成30年2月6日(火)
場所 <small>(国名・都市名、施設名、訪問先等)</small>	秋田県庁
相手方等 <small>(主催者、対応者、参加者、同行者等)</small>	・ 県庁内(館長:池原・健太郎氏) ・ 相手方より参考
<p>行程・活動内容</p> <p>・ 県庁→新潟→酒田→秋田(車) 3/2 -船で帰る)</p> <p>・ 上野村で政策が活発な秋田県の取り組みを調査</p> <p>・ 自給率全国1位の秋田県の対策を調査(2/5酒田合衆町)</p> <p>・ 県庁で導入予定の洋上風力発電について調査</p>	

※日帰りの政務活動を含む。

他都道府県からの調査訪問対応について
(富山県議会議員・入善町議会議員)

議会事務局 佐藤

1 日 程

日時 平成30年2月6日(火) 9:30~10:30 (資源エネルギー産業課)
10:40~11:40 (健康推進課)
場所 秋田県議会棟 1階 特別委員会室

2 調査事項

- ①洋上風力発電事業の取組や現状課題について【説明：資源エネルギー産業課】
②自殺者数の現状と自殺防止の取組について【説明：健康推進課】

3 訪問予定者

富山県議会議員 自由民主党会派 1名、入善町議会議員 3名 計4名
※随員職員なし

4 対応者

(1) 挨拶

議会事務局 政務調査課 課長 中村 基 (なかむら もとぎ)

(2) 自己紹介及び概要等説明

産業労働部

資源エネルギー産業課 新エネルギー産業班

副主幹(兼)班長 佐藤 修 (さとう おさむ)

主査 黒崎 亨 (くろさき とおる)

健康福祉部

健康推進課 課長 畠山 賢也 (はたけやま けんや)

同課 自殺対策班 主幹(兼)班長 野田 新悦 (のだ しんえつ)

副主幹 小関 裕紀 (こせき ひろき)

(3) 進行

議会事務局 政務調査課 菅原 義朗 (すがわら よしろう)

5 進行等

(1) 9:15頃を目処に、議会棟正面玄関で、菅原班長・佐藤が待機・出迎え
※議員団は、私用車にて移動(前日入、秋田市内ホテルに宿泊予定)

(2) 9:20頃を目処に、出席者は特別委員会室で待機

※産業労働部 9:30~10:30(60分程度)

休憩・準備 (10分程度)

健康福祉部 10:40~11:40(60分程度)

(3) 菅原班長が議員を会場へ案内し、説明者等が名刺交換

(4) 全体進行は、菅原班長が行う(シナリオは別紙のとおり)

(5) 終了後、菅原班長が議会棟正面玄関に案内

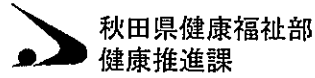


秋田県産業労働部
資源エネルギー産業課
新エネルギー産業班
副主幹(兼)班長

さとう おさむ
佐藤 修



〒010-8572 秋田市山王3-1-1
TEL. 018-860-2281 FAX. 018-860-3869
E-mail: [REDACTED]



課長
畠山 賢也
はたけやま けん や



〒010-8570 秋田市山王4-1-1
TEL 018-860-1420 FAX 018-860-3821
E-mail: [REDACTED]

あきぎんた 健康寿命日本一!



秋田県産業労働部資源エネルギー産業課
新エネルギー産業班
主査

黒崎 亨
くろ さき とおる



〒010-8572 秋田市山王三丁目1-1
TEL 018-860-2281 FAX 018-860-3869
E-mail: [REDACTED]



秋田県健康福祉部健康推進課
自殺対策班
副主幹

小関 裕紀
こせき ひろき



〒010-8570 秋田市山王4丁目1-1
TEL 018-860-1425 FAX 018-860-3821
E-mail: [REDACTED]

秋田県議会事務局
政務調査課

課長
中村 基
なかむら もとぎ

秋田さ 来てけれ〜



©2015 秋田県んだッヂ H270014

〒010-8570 秋田市山王四丁目1番1号
TEL: 018-860-2133
FAX: 018-860-2108
E-mail: [REDACTED]



秋田県健康福祉部健康推進課
自殺対策班(地域自殺対策推進センター)
主幹兼班長

野田 新悦



〒010-8570 秋田市山王4丁目1-1
TEL 018-860-1425 FAX 018-860-3821
e-mail: [REDACTED]

整理番号	2820		使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成30年2月7日 から		活動の概要*	調査 (内容) 厚生労働省 労働経 済白書調査 (備考)		
	平成 年 月 日、まで					
場所	県庁					
経費の内容*			金額*	経費の内容*		金額*
鉄道・バス				宿泊料		
タクシー				食事代		
航空機				会費		
自家用車 @37 × 95 km =			3515			
リース車 @18 × km =						
有料道						
駐車場				計		3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)						

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成30年3月2日
 決裁 平成30年3月2日
 処理 平成30年3月2日

整理番号	2821	使途項目*	01	Q1_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年2月8日 から	活動の概要*	3周遊	
	平成 年2月9日 まで			
場所	東京和足立区 " 中央区日本橋	(内容)	(備考)	
		・夜間中学1周遊 ・日本橋ヒヤメ管1周遊 <かまかま町亭> ・漢館会館		
経費の内容*		金額*	経費の内容*	
鉄道・バス		23520	宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車 @37 × km =			乗合バス	
リース車 @18 × km =			地下鉄	
有料道				
駐車場			計	
			37030	

《領収書貼付枠》

領収書 上田 様

領収年月日 2018.-2.-7

金額 ¥23,520-

上記金額確かに領収いたしました。

購入内容 JR乗車券類発行

原券番号 50-00501

あいの風とやま鉄道株式会社

入善駅発行 72-01200

印紙税申告納
付につき富山
税務署承認済



入善新幹線ライナー

領収証

¥500

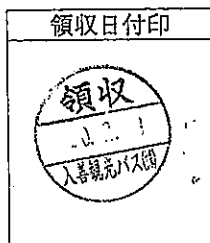
上記金額正に領収いたしました

入善観光バス 株式会社

一般貸切観光バス 富山県知事登録旅行業第3-242号
〒939-0626 富山県下新川郡入善町入膳7019-44
TEL(0765)74-0533 FAX(0765)74-0573

No 20337

入善新幹線ライナー



- (注1) 備考欄
主な行
- (注2) 自家用
- (注3) 経費項

※用車利用の場合は

收受 平成 30 年 3 月 2 日
 決裁 平成 30 年 3 月 2 日
 処理 平成 30 年 3 月 2 日



領収書

- ・ご利用ありがとうございます。
- ・この領収書は大切に保存してください。

お取引内容: きっぷ ¥200

上記金額を領収いたしました。

ご利用日付 2018年02月08日
時刻 11時47分

千駄木 → 国会議事堂

伝票番号: 62082
東京地下鉄株式会社
千駄木駅 券03発行



領収書

- ・ご利用ありがとうございます。
- ・この領収書は大切に保存してください。

お取引内容: きっぷ ¥390

上記金額を領収いたしました。

ご利用日付 2018年02月08日
時刻 14時45分

国会議事堂前 → 梅島

伝票番号: 73190
東京地下鉄株式会社
国会議事堂前駅 券02発行

領収書

ご利用日付 2018年02月08日
時刻 18時42分

取引内容: 普通券 金 150円

梅島 → 千駄木

伝票番号: 16444

- ・この領収書は大切に保存してください。
- ・毎度ありがとうございます。

梅島 駅 券01 発行
東武鉄道株式会社



領収書

- ・ご利用ありがとうございます。
- ・この領収書は大切に保存してください。

お取引内容: きっぷ ¥170

上記金額を領収いたしました。

ご利用日付 2018年02月09日
時刻 10時07分

永田町 → 三軒茶屋

伝票番号: 08096
東京地下鉄株式会社
永田町駅 券12発行

領 収 書

No. 169665

RECEIPT

上田 英俊 様

¥ 12,400

平成30年2月9日

上記の金額正に領収いたしました。

但し 御宿泊代として

受領係印

印紙税法第5条第1号の規定 (例度第1の第17号文書) により収入印紙ははりません。

地方職員共済組合

ホテル ルポール 麹

東京都千代田区平河町2-3-1
TEL03-3265-5361



県外・海外政務活動報告書

平成30年 2 月 2 日

整理番号	2821	会派・議員名	上田 英俊
活動名称	視察		
目的	<ul style="list-style-type: none"> - 夜間中学の調査 (2月14日) - 日本橋ヒヤ子館 - 皇宮生協で橋、野上) 		
日程	平成30年 2月8日(木) ~ 平成30年 2月9日(金)		
場所 <small>(国名・都市名、施設名、訪問先等)</small>	<ul style="list-style-type: none"> - 足立区立第4中学校 - 日本橋ヒヤ子館 - 永向町生協会館 		
相手方等 <small>(主催者、対応者、参加者、同行者等)</small>	<ul style="list-style-type: none"> - 中本皇法同行 - 相手方は別紙参照 		
<p>行程・活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> - 本会校対象としての夜間中学校の歴史と現状 - 日本橋ヒヤ子館でのイベント視察 - 皇宮生協と生協についての意見交換 			

※日帰りの政務活動を含む。

足立区立第四中学校 夜間学級視察について

○日 時：2月8日（木） 17：00～19：00

（17：00～17：30 学校概要説明
17：30～18：30 授業の様子等の視察
18：30～19：00 質疑応答）

○住 所：東京都足立区梅島1丁目2番33号

（東部スカイツリーライン線「梅島」駅、徒歩8分
詳細は別紙地図をご参照ください）

※当日は、学校の方へ直接お越しく下さいとのことです。

学校の正門前で、足立区教育委員会担当者（阿久津氏）が待機しておられます。

○その他

先方には、質問項目として以下の内容を連絡済みです。

- ・夜間学級に通学する生徒数、年齢、国籍
- ・どのような生徒が入級を希望するのか
- ・足立区立第四中学校（の夜間学級）の特徴
- ・実際に夜間学級に通う生徒の声
- ・夜間学級における苦勞や問題点
（生徒の問題行動、退学など）

以上、よろしく願いいたします。

足立区立第四中学校

校長 (統括校長) **高橋 淳**

〒121-0816 東京都足立区梅島1-2-33
TEL 03(3887)6891
FAX 03(3887)6893

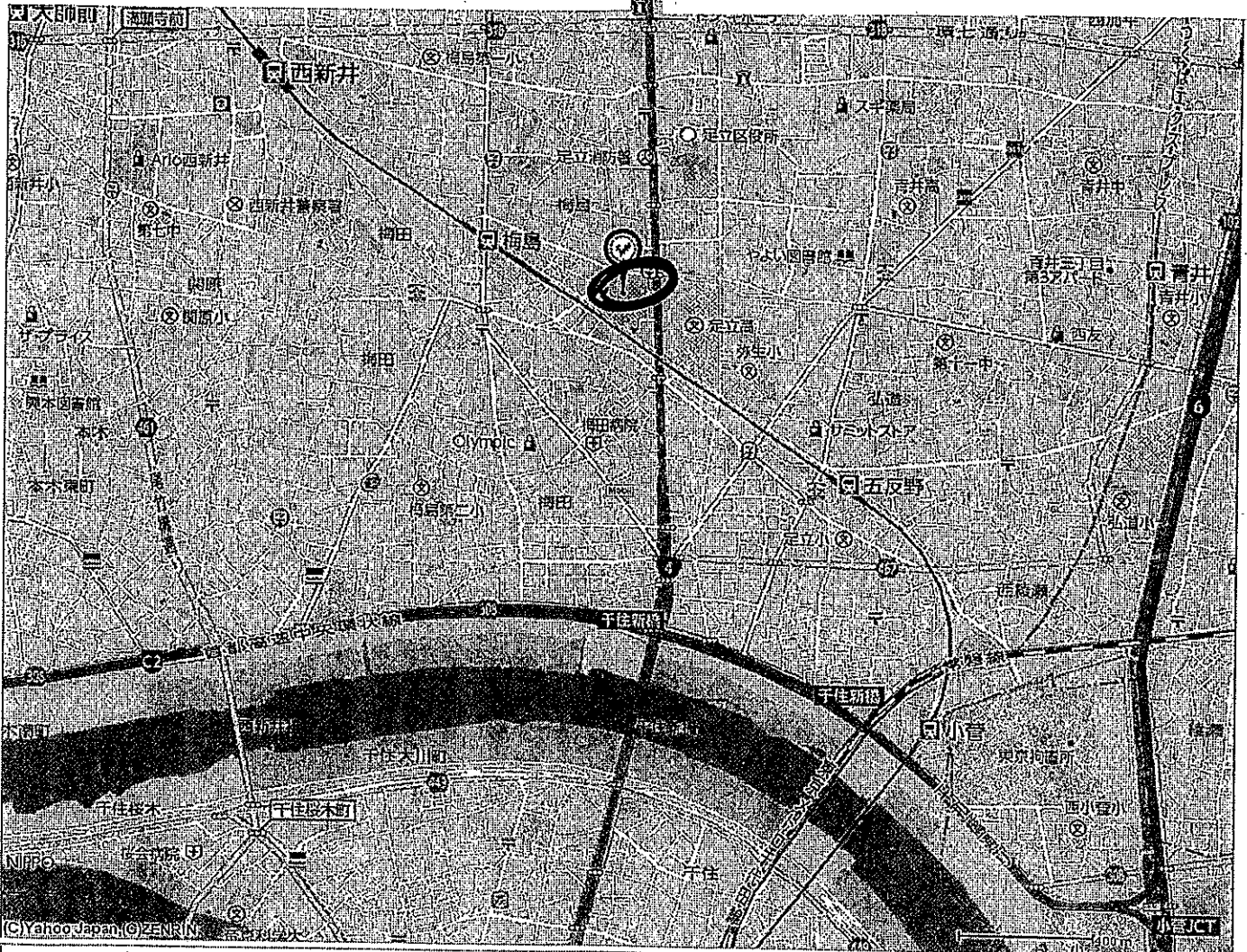


指導主事

阿久津 健一
Akutsu Kenichi

足立区教育委員会教育指導課

〒120-8510 東京都足立区中央本町1-17-1
TEL: 03(3880)5974 (直通)
FAX: 03(3880)5606
E-mail: [REDACTED]



(C)Yahoo Japan (C)ZENRIN

最寄り駅 ◀ 梅島(6分) ▶ 五反野(11分) ▶ 西新井(18分) ▶ 青井(24分) ▶ 小菅(25分)



この地図をスマホで持ち歩こう!

動かせる!

案内してくれる!

プリント代節約!

YAHOO! 地図
JAPAN

※ご利用いただく際は、バーコードを
読み取るアプリが必要です。



整理番号	2822	使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成30年2月10日 から	活動の概要*	資料収集		
	平成 年 月 日、まで	(内容)	社会経済関係資料収集		
場所	富山市	(備考)			
	アック2中田製材店				
経費の内容*		金額*	経費の内容*		金額*
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車 @37 × 90 km =		3330			
リース車 @18 × km =					
有料道					
駐車場			計		3330
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成30年3月2日
 決裁 平成30年3月2日
 処理 平成30年3月2日

整理番号	2823		使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成30年2月15日 から		活動の概要*	去見交授		
	平成 年 月 日 まで					
場所	県庁		(内容)	洋上風力発電について 去見交授		
経費の内容*		金額*	経費の内容*		金額*	
鉄道・バス			宿泊料			
タクシー			食事代			
航空機			会費			
自家用車 @37 × 95 km =		3515				
リース車 @18 × km =						
有料道						
駐車場			計		3515	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)						

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成30年3月2日
 決裁 平成30年3月2日
 処理 平成30年3月2日

整理番号	2824		使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成30年2月19日	から	活動の概要*	調査		(備考)
	平成 年 月 日	まで				
場所	早稲		(内容)		自給野菜について調査 (2/1 午後全日)	
経費の内容*			金額*	経費の内容*		金額*
鉄道・バス				宿泊料		
タクシー				食事代		
航空機				会費		
自家用車 @37 × 95 km =			3515			
リース車 @18 × km =						
有料道						
駐車場				計		3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)						

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
 主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成 30 年 3 月 2 日

決裁 平成 30 年 3 月 2 日

処理 平成 30 年 3 月 2 日

整理番号	2825		用途項目*	01	Q1_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成30年2月27日	から	活動の概要*	打合せ		
	平成 年 月 日	まで				
場所	新	(内容)		(備考)		
		包材取果と3/2一般参問 打合せ				
経費の内容*		金額*	経費の内容*		金額*	
鉄道・バス			宿泊料			
タクシー			食事代			
航空機			会費			
自家用車	@37 × 95 km =	3515				
リース車	@18 × km =					
有料道						
駐車場			計		3515	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)						

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
 主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成30年3月2日
 決裁 平成30年3月2日
 処理 平成30年3月2日

整理番号	2826	事業概要*	広聴広報費		
使途項目*	03	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費
				10_会議費	
内容	ホームページ維持費(1月分)				
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考		
	広聴広報費	8640			
	《合計》*	8640			

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収書		No.20180102
上田 英俊 様		
金額	¥8,640 円	
	但 e-politics.jp 1月分	
	2018年1月29日	
	上記正に領収いたしました	
内 訳	円	〒938-0045
税抜金額	円	富山県黒部市田家新277番地の5
消費税額(%)	円	株式会社トヨックスソフトウ
		TEL 0765-54-1121

收受 平成 30 年 3 月 2 日
 決裁 平成 30 年 3 月 2 日
 処理 平成 30 年 3 月 2 日

整理番号	2827	事業概要*	広聴広報費		
使途項目*	03	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費
				05_会議費	10_人件費
内容	政治レポート郵送料 60円				
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考		
	広聴広報費	4920			
	《合計》*	4920			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 平成 30年3月2日
 決裁 平成 30年3月2日
 処理 平成 30年3月2日

領収書

第 493061-04 号

おなまえ	上田 英俊 様				<領収内訳>		<業務委託元等>	
受領金額	百万	千	円	円	現金	円	<input type="checkbox"/> 株式会社ゆうちょ銀行 <input type="checkbox"/> 株式会社かんぽ生命保険 <input type="checkbox"/> 郵便貯金・簡易生命保険管理機構	
			4920	0	小切手	円		
内消費税額				円	(切手)	4920		円
				円	証紙	円		

※ 金額欄を訂正しているものは無効です

		お取引の内容	
郵便	切手・葉書・印紙・販売品の販売	筆・捺・足形	(@ 82 円) × 60 (枚・個・通・件)
	郵便料金の収納		(@ 円) × (枚・個・通・件)
	[別納] 計器予納金 受取人払		(@ 円) × (枚・個・通・件)
		[着払] その他()	(@ 円) × (枚・個・通・件)
貯金			
保険	2回目以降の保険料の払込み	保険証券(書)の記号番号	
		払込期間及び払込月数	
		年 月期から 年 月期まで 年 か月分	
物販等	店頭販売商品の販売 カタログ販売 その他()	年 月期から 年 月期まで 年 か月分	
		年 月期から 年 月期まで 年 か月分	
		年 月期から 年 月期まで 年 か月分	

上記の金額を、確かに領収いたしました。

取扱郵便局

桐山簡易

郵便局

平成 30 年 2 月 13 日

電話番号

0765-72-0463

日本郵便株式会社

(所在地：東京都千代田区霞が関1-3-2)

受領者氏名

[Redacted Name]

[郵便局]
収入印紙

課税相当額
以上貼付

担当者
印

※ 裏面の「ご注意」欄をご確認ください。

第 493061-04 号

(第3回選挙区別対談)

あいの風8駅 JR切符販売

県議会役員 経営企画(後岡副委員長)、教育委員会(森重副委員長)、厚生環境(後岡副委員長)、経済建設(後岡副委員長)、農林水産(向米副委員長)の各委員会から、あいの風とやま鉄道の8駅で取りこぼし防止の切符販売の取組が、各駅で約1億に上ると見込まれています。4月からはスマートフォンでの購入も可能となる一層の取組が期待されています。

経営企画委で、上田英俊氏(自民)の質問に対し、橋本隆彦行在来線・広域交通対策委員長が答えた。2015年3月、北陸新幹線開業と同時に営業始めたあいの風鉄道は、JR駅と併走する高山駅以外を、計8駅(泊、入善、黒部、魚集、清川、少杉、高岡、石動)の窓口でJR切符を販売している。

並走区間・広域交通対策委員は、16年4月、17年3月の11ヶ月間の販売実績は、約200万円で、前年同月期(15年4月、16年2月)は4800万円と説明。駅のあいの風独自の取組をめぐり、購入可能であることなどを説明した。

上田氏は「市町村も県の枠を超えた広域連携体制が必須ではないか」と指摘。消防課長は、糸魚川市と黒部消防組合(魚津市、清江市、上市市、井橋村)を念頭に置きながら隣接していない地域間での連携協定締結や、速やかな協議の在り方などについて研究していくと答えた。

上田氏は「市町村も県の枠を超えた広域連携体制が必須ではないか」と指摘。消防課長は、糸魚川市と黒部消防組合(魚津市、清江市、上市市、井橋村)を念頭に置きながら隣接していない地域間での連携協定締結や、速やかな協議の在り方などについて研究していくと答えた。

県内政治 2017年(平成29年)2月24日 金曜日

愛の手教科2年で1億円

カードでも購入可能に

▲北日本新聞 平成29年3月24日

ほい。赤十字の愛の手教科は、8駅で年間1億円も購入する見込みと答えた。

「えいしゅんの主張」

あいの風とやま鉄道の入善駅で、北陸新幹線の切符を購入する事が出来ます。入善駅で切符を買う事で、「JR西日本」が入ります。入善駅で切符を買う事が、あいの風とやま鉄道の経営を支えます！

県の枠超え消防応援

経営企画委 県協定締結を検討

県議会役員 経営企画(後岡副委員長)、教育委員会(森重副委員長)、厚生環境(後岡副委員長)、経済建設(後岡副委員長)、農林水産(向米副委員長)の各委員会から、あいの風とやま鉄道の8駅で取りこぼし防止の切符販売の取組が、各駅で約1億に上ると見込まれています。4月からはスマートフォンでの購入も可能となる一層の取組が期待されています。

上田氏は「市町村も県の枠を超えた広域連携体制が必須ではないか」と指摘。消防課長は、糸魚川市と黒部消防組合(魚津市、清江市、上市市、井橋村)を念頭に置きながら隣接していない地域間での連携協定締結や、速やかな協議の在り方などについて研究していくと答えた。

▲北日本新聞 平成29年2月24日

深層水で健康に

知事「積極的に研究開発」

石井知事は、県立大は15の研究が養殖・商売に活用された。東京大は、県内の深層水が、科学的根拠の備わった「健康・医療」への活用が研究開発に取り組みを始めた。上田英俊氏(自民)が取り上げ、

石井知事は、県立大は15の研究が養殖・商売に活用された。東京大は、県内の深層水が、科学的根拠の備わった「健康・医療」への活用が研究開発に取り組みを始めた。上田英俊氏(自民)が取り上げ、

高山政治

石井知事の発言をめぐり、あいの風とやま鉄道の切符販売について、石井知事は「スマートフォンでの購入も可能」と答えた。また、深層水の活用についても、積極的に研究開発に取り組むと述べた。

一 経営企画委員会報告

県議会では、議員は必ず1つの常任委員会に所属し、任期の4年間を前期と後期に分けています。上田英俊は、前期の2年間を「知事政策局」・「経営管理部」・「観光地域振興局」を所管する経営企画委員会に所属していました。委員会は年4回の定例県議会の定例会前と定例会中の年合計8回（県内・県外視察等は除く）開会されます。「議員の仕事は当局に質問すること！」をモットーに取り組みました。

以下、8回の委員会での質問項目と答弁者を抜粋します。

平成27年

- 6月 8日 「あいの風とやま鉄道」について 〈総合交通政策室次長（並行在来線担当）・知事政策局長〉
- 6月25日 「安全なまちづくり」について 〈防災危機管理課長〉
- 9月 8日 「救急業務」について 〈消防課長・知事政策局長〉
- 9月29日 「富山さきと空港」について 〈総合交通政策室次長（航空政策担当）〉
- 11月25日 「観光」について 〈観光課長・地域振興課長〉
- 12月11日 「国の補正予算」について 〈財政課長〉
- 「ふるさと納税」について 〈税務課長・経営管理部長〉
- 「27年度補正予算」について 〈財政課長〉
- 「富山さきと空港国際線の状況」について 〈総合交通政策室次長（航空政策担当）・国際課長〉
- 「県税・軽減税率」について 〈税務課長・経営管理部長〉

平成28年

- 2月24日 「首都圏本部」について 〈知事政策局長〉
- 3月23日 「あいの風とやま鉄道」について 〈総合交通政策室次長（並行在来線担当）・知事政策局長〉
- 「予算案件」について
- 〈地域振興課長・知事政策局長（教育振興担当）・富山マラソン推進班長・財政課長〉
- 「景気・経済動向」について 〈税務課長・財政課長・経営管理部長〉
- 6月20日 「あいの風とやま鉄道」について 〈並行在来線対策班長〉
- 9月 7日 「参議院選挙・選挙権」について 〈選挙管理委員会書記長〉
- 9月27日 「人事管理」について 〈人事課長・経営管理部長〉
- 11月21日 「知事のタウンミーティング」について 〈広報課長・経営管理部長〉
- 「外国人観光客の対応」について 〈国際観光班長・観光地域振興局長〉
- 12月12日 「あいの風とやま鉄道」について 〈知事政策局長〉
- 「ハローワークとの連携」について 〈地域振興課長〉
- 「観光振興策」について 〈観光課長・観光地域振興局長〉

平成29年

- 2月23日 「大規模火災対応」について 〈消防課長〉
- 「関西電力黒部ルート」について 〈観光地域振興局長〉
- 「宿泊税」について 〈知事政策局長〉
- 3月23日 「観光振興」について 〈観光地域振興局長〉
- 「あいの風とやま鉄道」について 〈並行在来線対策班長〉

※この「県政レポート」は自民党県議会議員の政務調査活動の一環として発行しています。

えいしゅんの想い

「出師表」 2017.03.14

県議会議員として、「道路整備」に真剣に取り組んできた。学生時代、永田町の議員会館で、政治の現場を見てきた。県西部の首長、県議が「御大」の指揮の下、道路ごとに、期成同盟会を立ち上げ、建設省や、予算の元締めの大蔵省に、波状攻撃を仕掛けていた。そして、結果が形となっていた。

県議会議員選挙に出馬する際に、県内の道路状況を「西高東低」と表現した。初当選後、「西高東低」を打破すべく、新川地域の県議に声をかけ、スクラムを組んで、「国道8号バイパス」の整備促進に向け、要望を繰り返した。8月末の概算要求締め切り前と、12月の予算案の閣議決定前とタイミングを計り、年に2回、毎年、新潟市の国土交通省北陸地方整備局に出向いた。その成果として、四十八ヶヶ瀬大橋を含む黒部市古御堂～入善町東狐は、約1年3ヶ月、東狐～上野は約3ヶ月、合計、入善町で1年6ヶ月、予定より早く事業が完了した。「道路は用地」である。町長、役場の理解を得て、地権者との事前交渉に熱心に取り組んで頂いたおかげである。

北陸新幹線開業と同時に、ようやく、魚津～入善のバイパスが開通した。今後、課題も各市町異なるが、「まず入善町柗山～上野の現道幅が最優先！」という北陸地方整備局道路部長の有難い言葉を頂いた。

その言葉を受けて、アケセルをより踏み込む時だ。後は、地元の熱意と協働体制である。要望、挨拶の理由を見つけて、具体的に働き掛ける時だ。28年度当初予算だけでなく、補正予算も、当初予算とほぼ同額の「箇所付け」を頂いた。理屈の上では1年早くなった事になる。先日、横殴りの雪の中、町長と新潟に出向いた。目標は、1年、2年と言わず、事業期間の半減だ！

「まだまだ海洋深層水」 2017.03.22

2人に1人が「がん」になる時代である。厚生労働省の医系技官と話をする機会があった。「がんは不治の病ではなく、慢性病です！」との発言に衝撃を受けた。科学の世界は日進月歩の世界である事を強く認識した。

その科学の力をもってしても、全容の解明に莫大な時間、労力、そして、お金を要するのが「未知の水」と言われる「海洋深層水」である。

富山県は、「清浄性」、「富栄養性」、「低温安定性」を特徴とする深層水の研究・利活用のフロントランナーとして、高知県とともに、先行してきた。「血液がサラサラになる！」、「味がまろやかになる！」、「肌がツツツツになる！」とマスコミに取り上げられ、「一発屋」として、ブームを興した。

しかし、ブームはすぐに去っていった。しかし、それは、深層水の評価、価値が下がった訳ではない。熱狂的なブームの時代には、自治体、民間企業が競って取水施設を整備したが、今日、「勝ち組」と「負け組」にハッキリと分けられた。県議会での質問のネタ収集に、深層水利活用の第一人者である県内企業を訪ねた。「医療・健康」分野で、粘り強く、深く研究している社長の熱い姿勢に感動すると同時に深層水には、まだまだ可能性ばかりあり体を感してもらえないか？「健康寿命日本企業による商業利用が目立つ。広く、県民に深層水の良さを体感してもらえないか？」

科学的根拠を証明するには、県民を巻き込む事業展開が必要ではないか？科学的根拠を定期的に採取する「モニター制度」の創設はどうだろうか？血液成分等の「使用前・使用後」、「ビフォー・アフター」で大きな宣伝になると考えるが・・・。

整理番号	2828	事業概要*	資料購入費		
使途項目*	07	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
内容	富士 毎月1万円 (1月分)				
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考		
	資料購入費	6165			
	《合計》*	6165			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 平成30年3月2日
 決裁 平成30年3月2日
 処理 平成30年3月2日

領収証

18年 01月分 年 月 日 No. 025716

お名前 上田 英俊 様

ご住所 入善町入膳 5535 7区

繰越額

合計金額 3,072

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072



富山新聞販売 (株)

黒部センター入善支所
 黒部市堀切新336-6
 TEL (0765) 52-5311
 FAX (0765) 52-5221

集金担当

今年もみなさまのご健康とご健勝をお祈り
 申し上げます。雪害と体調管に、ご留意を。

領収証

入膳 5535

2018年 1月分

お問合せNo. 396

(1) 49.00集金

上田 英俊 (ヘアーサロン) 様

銘柄名	部数	金額	備考	合計金額
毎日新聞	1	3,093		3,093 円

お支払いにつきましては口座引き落とし
 又はカード決済も可能です

北陸中日 朝日 毎日 産経新聞
 村椿新聞店
 代表 村椿 祐二
 TEL 0765-72-4560



整理番号	2829	事業概要*	電気使用料
使途項目*	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
		03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
		05_会議費 10_人件費	
内容	事務所 電気代1月分		
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
	電気代	4518	按分率:50%計上
	《合計》*	4518	

《領収書貼付》

貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。

電気料金振込依頼書兼領収書

受取人	北陸電力株式会社		
平成 年 月分	30	1	金額
			9,036
振込人 (ご契約名)	上田 英俊 事務所		消費税等相当額(再掲) 円
			669
お支払期日	2月26日		精算額(再掲) 円

この目を通さず延滞利息を自己負担する
ご利用場所 八重町 上田 13251
〒923-0293 石川県 七尾市 八重町 25

契約金額	9036	消費税等相当額	669
合計	9036	合計	9705

北陸電力株式会社
〒923-0293 石川県七尾市八重町25
TEL 0120-776453

領収日附印

5万円(消費税等相当額を除く)以上印紙貼付
(お客様手控)2485

收受 平成 30 年 3 月 2 日
 決裁 平成 30 年 3 月 2 日
 処理 平成 30 年 3 月 2 日

整理番号	2830	事業概要*	携帯電話使用料			
使途項目*	09_事務費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費	05_会議費 10_人件費
内容	携帯電話 (50%を計上)					
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額 (円) *		備考		
	携帯電話使用料12月請求分	3166				
	《合計》*					

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

<p>料金領収証 RECEIPT FOR SERVICES</p> <p>2017年12月ご請求分</p>	
<p>上田 英俊 様</p>	
<p>KDDIをご利用いただきまして誠にありがとうございます。 右記KDDI料金を12月25日ご指定の口座から振替させていただきます。</p>	<p>ご請求コード CUSTOMER CODE XXXXXXXXXX</p> <hr/> <p>領収金額 AMOUNT RECEIVED 6,332円</p> <hr/> <p>うち消費税等 TAX 481円</p> <hr/> <p>金融機関名 FINANCIAL INSTITUTION *****</p> <hr/> <p>支店名 BRANCH *****</p> <hr/> <p>口座番号 ACCOUNT NUMBER *****</p>
<p>KDDI株式会社 〒163-8003 東京都新宿区西新宿2丁目2番2号 KDDIビル</p>	<p>印紙税申告納 付につき新宿 税務署承認済</p>

收受 平成 30 年 3 月 2 日
 決裁 平成 30 年 3 月 2 日
 処理 平成 30 年 3 月 2 日

整理番号	2831	事業概要*	電話使用料
使途項目*	09_事務費	01_調査研究費 · 02_研修費 · 03_広聴広報費 · 04_要請陳情等活動費 · 05_会議費 06_資料作成費 · 07_資料購入費 · 08_事務所費 · 09_事務費 · 10_人件費	
内容	事務所 電話・FAX (50%を計上) 1月請求分		

上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
	事務所電話使用料	2762	5524*0.5
	事務所FAX使用料	2804	5609*0.5
	《合計》*	5566	

《領収書貼付枠》 (原則、電話料金等払込受領証、電話料金等払込受領証、貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

電話料金等払込受領証
西日本ご利用分

ご請求先氏名
上田 英俊 様

お客様番号
[REDACTED]

2018年 2月ご請求分
金額(円)
¥5,524-

受取人
NTTファイナンス株式

お問合せ先 (無料)
0800-3335550

2018年3月2日 附印
入野上野店

収入印紙貼付欄
(金融機関・CVS用)→お客様

電話料金等払込受領証
西日本ご利用分

ご請求先氏名
上田 英俊 様

お客様番号
[REDACTED]

2018年 2月ご請求分
金額(円)
¥5,609-

受取人
NTTファイナンス株式

お問合せ先 (無料)
0800-3335550

2018年3月2日 附印
入野上野店

収入印紙貼付欄
(金融機関・CVS用)→お客様

収受 平成 30 年 3 月 2 日
 決裁 平成 30 年 3 月 2 日
 処理 平成 30 年 3 月 2 日

整理番号	3145	用途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成30年3月 日 から	活動の概要*	打ち合わせ		
	平成 年 月 日 まで				
場所	県庁	(内容)	(備考)		
		・3/2 一般質問12つ 最終打ち合わせ			
経費の内容*		金額*	経費の内容*		金額*
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 95 km =	3515			
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場			計		3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成30年4月5日
 決裁 平成30年4月9日
 処理 平成30年4月10日

整理番号	3146	使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成30年3月1日 から	活動の概要*	趣向会 (内容) 下りバス・遮断道路等 想について趣向会 (備考)		
	平成 年 月 日 まで				
場所	魚津市新リ文化 ホール				
経費の内容*		金額*	経費の内容*		金額*
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 40 km =	1480			
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場			計		1480
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は
 主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成30年4月5日
 決裁 平成30年4月9日
 処理 平成30年4月10日

平成30年1月17日

富山県議会
議員 上田 英俊 様

北アルプス横断道路構想推進会議
会長

北アルプス横断道路構想推進会議講演会開催のご案内

新春の候 貴職には益々ご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。

さて、本県と長野県を直結する横断道路構想実現に向けて強力な運動を展開するため、県東部の市町村、議会、企業、団体等の皆様方から幅広く参画を得て、昨年11月22日に「北アルプス横断道路構想推進会議」が設立されました。

この度、今年度の事業として、講演会を下記により開催いたしますので、業務ご多端の折とは存じますが、ご出席賜りますようご案内申し上げます。

記

- 1 期 日 平成30年3月1日(木)
午後2時～4時
- 2 会 場 新川文化ホール 201号室
魚津市宮津110 TEL: 0765-23-1123
- 3 講 演 講演者 株式会社熊谷組 相談役 大田 弘 氏
演題は未定ですが、富山県と長野県を結ぶ道路に関連するテーマの講演をしていただく予定です。

※出欠を、裏面様式によりFAXで2月21日(水)までに報告願います。

事務局 魚津市企画政策課 赤坂、浦田
TEL: 0765-23-1067
FAX: 0765-23-1054

整理番号	3147	使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年3月5日 から	活動の概要*	意見交換	
	平成 年 月 日 まで	(内容)	(備考)	
場所	県庁	富山湾未来創造調査WG意見交換		
経費の内容*		金額*	経費の内容*	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車 @37 × 95 km =		3515		
リース車 @18 × km =				
有料道				
駐車場			計	3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成30年4月5日
 決裁 平成30年4月9日
 処理 平成30年4月10日

整理番号	3148	用途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成30年3月7日	から	活動の概要*		
	平成 年 月 日	まで	しゅんぱー		
場所	豊后	(内容)		(備考)	
		小水力発電について志村 豊村を訪問ししゅんぱー			
経費の内容*		金額*	経費の内容*		金額*
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 95	km = 3515			
リース車	@18 ×	km =			
有料道					
駐車場			計		3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成30年4月5日
 決裁 平成30年4月9日
 処理 平成30年4月10日

整理番号	3149	使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年3月12日 から	活動の概要*	視察・調査	
	平成30年3月13日 まで		(内容) ・小水力発電について ・中部パワースタッフ経済情勢について	
場所	愛知県 岐阜県	(備考)	復路は、山崎駅→同米	

経費の内容*	金額*	経費の内容*	金額*
鉄道・バス	11,950	宿泊料	1泊朝食 9700
タクシー	1,650	食事代	
航空機		会費	
自家用車 @37 × km =		土産	1404
リース車 @18 × km =			
有料道			
駐車場		計	28004

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収書 上田英俊 様

領収年月日 2018.-3.-8

金額 ¥11,240-

上記金額確かに領収いたしました。

購入内容 JR乗車券類発行

原券番号 01-00007

あいの風とやま鉄道株式会社

入善駅発行 72-01272

印紙税申告納付につき富山税務署承認済

- (注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。
- (注2) 自家用車は利用距離数(Km)をキ口数を入力すると金額が自動計算されます。
- (注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成30年4月5日
 決裁 平成30年4月9日
 処理 平成30年4月10日

領収書

取引内容：普通券購入 金240円

ご利用日付 2018年03月13日
時刻 09時53分

印紙税法
第52条
非課税

東海近鉄名古屋
伝票番号:30144

ご利用ありがとうございます。
市役所駅 656発行
名古屋市交通局

領収書

ご利用日付 2018年03月13日
時刻 11時24分

取引内容 乗車券 金 470円
伝票番号 10322

名古屋→岐阜

この領収書は大切に保管してください。
毎度ありがとうございます。

名古屋駅 券2018発行
東海

領 収 書

2018年03月13日

車番 102310 No.2432 000
基本運賃 ¥1650

合計金額 ¥1650

決済対象額 ¥1650

決済金額 ¥1650

上記の通り領収致しました
(上記金額は消費税を含んでおります)

ホテル→東海近鉄名古屋
毎度ご乗車

ありがとうございます。

名古屋近鉄タクシー㈱

名古屋市中区
栄一丁目15番3号
市内配車センター
0120-758-881
蟹江弥富地区配車センター
0120-873-833

領 収 書

No.118032157 精-02 18/03/12 17:23

上田 英俊 様

9,700円

上記金額を現金にて領収致しました

ダイワロイネットホテル名古屋駅前

TEL.052-541-3955

ダイワロイヤル株式会社 本社
東京都千代田区飯田橋2-18-2

印紙税申告納
付につき麴町
税務署承認済



Pâtisserie à la française
LIS BLANC

TEL 076-433-1088 FAX 076-411-7288

フルールリブラン とやマルシェ店
富山市明輪町1-220

2018年03月12日(月) 12:42

いつもご利用ありがとうございます。
またのご来店をお待ちしております。

甘金丹8個 ¥1,404
合計点数 1

商品小計(税込) ¥1,404
合計 ¥1,404
(うち税等 ¥104)

お預かり 東海近鉄名古屋
お釣り ¥6

伝票番号 134

整理番号 3149

会派・議員名 上田英俊

活動名称	視察調査
目的	・ 中部エリアの経済状況等について ・ 小水力発電について
日程	平成30年3月12日(月)～平成30年3月13日(火)
場所 〔国名・都市名、施設名、訪問先等〕	・ 東海財務局 ・ 岐阜県庁
相手方等 〔主催者、対応者、参加者、同行者等〕	・ 別紙参照 ・ 山崎宗良県庁同行

行程・活動内容

- ・ (財務局) ・ 中部エリアの経済状況等について
 - ・ 国所有財産について
 - ・ ビットコインについて
-) 意見交換
- ・ (岐阜県庁) ・ 小水力発電への取り組みについて
 - ・ 売電収益の用途について
 - ・ 補助年度の利活用について
 - ・ 地域振興について

※日帰りの政務活動を含む。



財務省 東海財務局
管財部長

秋田能行

〒四六〇一八五二一
名古屋市中区三の丸三丁目三番一号
TEL (052) 951-2769 専



岐阜県農政部農地整備課

課長

河瀬 精吾

岐阜市藪田南2-1-1 〒500-8570
TEL 058-272-1111(代) 内線3180
FAX 058-278-2701
E-mail [redacted]



世界農業遺産
清流長良川の鮎



清流ミナモト
清流の国みず



GIFU



世界農業遺産
清流長良川の鮎

野田 幸宏

水利・小水力係 技術主査

岐阜県 <http://www.pref.gifu.lg.jp/>

農政部農地整備課

岐阜市藪田南2-1-1 〒500-8570

TEL 058-272-1111(代) 内線3179

FAX 058-278-2701

E-mail [redacted]

奥村 英敏

水利・小水力係 係長

岐阜県 <http://www.pref.gifu.lg.jp/>

農政部農地整備課

岐阜市藪田南2-1-1 〒500-8570

TEL 058-272-1111(代) 内線3179

FAX 058-278-2701

E-mail [redacted]



GIFU



世界農業遺産
清流長良川の鮎

整理番号	3150	使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年3月14日	から	活動の概要*	
	平成 年 月 日	まで	度聴世 (内容) 子母傍聴 正副産長と意見交換 (備考)	
場所	県庁			
経費の内容*		金額*	経費の内容*	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 95 km =	3515		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			計	3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成30年4月5日
 決裁 平成30年4月9日
 処理 平成30年4月10日

整理番号	3151		使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成30年3月16日	から	活動の概要*	夏研修会等		
	平成 年 月 日	まで	(内容)	(備考)		
場所	県庁地		・引込込み研修会 (昼)			
			・常任委員間調査			
経費の内容*			金額*	経費の内容*		
鉄道・バス				宿泊料		
タクシー				食事代		
航空機				会費		
自家用車	@37 × 45	km =	3515			
リース車	@18 ×	km =				
有料道						
駐車場				計	3515	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)						

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成30年4月5日
 決裁 平成30年4月9日
 処理 平成30年4月10日

整理番号	3152	用途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年3月2日 から	活動の概要*	視察	
	平成 年 月 日 まで			
場所	高岡市福岡町	(内容)	(備考)	
		よー同とやま鉄道 「福岡町視察」		
経費の内容*		金額*	経費の内容*	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 152 km =	5624		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			計	5624
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

収受 平成30年4月5日
 決裁 平成30年4月9日
 処理 平成30年4月10日

整理番号	3150	使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年3月29日	から	活動の概要*	
	平成 年 月 日	まで	(内容) 1. 佐藤学作 借出	
場所	県庁図書室		(備考)	
経費の内容*		金額*	経費の内容*	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 95 km =	3515		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			計	3515
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成30年4月5日
 決裁 平成30年4月9日
 処理 平成30年4月10日

整理番号	3154		用途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成30年3月9日	から	活動の概要*	3週西		
	平成 年 月 日	まで				
場所	県庁		(内容)	健康寿命, について1月西		
			(備考)			
経費の内容*			金額*	経費の内容*		
鉄道・バス				宿泊料		
タクシー				食事代		
航空機				会費		
自家用車	@37 × 95	km =	3515			
リース車	@18 ×	km =				
有料道						
駐車場				計	3515	
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を微し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)						

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成30年4月5日
 決裁 平成30年4月9日
 処理 平成30年4月10日

整理番号	3155	使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費
活動期間	平成30年3月2日 から	活動の概要*	意見交換	
	平成 年 月 日 まで			
場所	富山河川国産報 所	(内容)	(備考)	
		30年度予算について. 前年度の意見交換		
経費の内容*		金額*	経費の内容*	
鉄道・バス			宿泊料	
タクシー			食事代	
航空機			会費	
自家用車	@37 × 90 km =	3330		
リース車	@18 × km =			
有料道				
駐車場			計	3330
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)				

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキ口数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成30年4月5日
 決裁 平成30年4月9日
 処理 平成30年4月10日

整理番号	3156	使途項目*	01	01_調査研究費・02_研修費 03_広聴広報費・04_要請陳情等活動費	
活動期間	平成30年3月1日	から	活動の概要* 調査視察		
	平成 年 月 日	まで	(内容)	(備考)	
場所	高岡市他		「高岡やぶるみ駅」 「新湊マリン」 視察		
経費の内容*		金額*	経費の内容*		金額*
鉄道・バス			宿泊料		
タクシー			食事代		
航空機			会費		
自家用車	@37 × 139 km =	5143			
リース車	@18 × km =				
有料道					
駐車場			計		5143
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。 枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

(注1) 備考欄または余白に、公共交通機関及び有料道路については利用区間、自家用車利用の場合は主な行程を記載すること。

(注2) 自家用車は利用距離数 (Km) をキロ数を入力すると金額が自動計算されます。

(注3) 経費項目の合計は自動計算されます。

收受 平成30年4月5日
 決裁 平成30年4月9日
 処理 平成30年4月10日

整理番号	3157	事業概要*	広聴広報費		
使途項目*	03	01_調査研究費	02_研修費	03_広聴広報費	04_要請陳情等活動費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費
				05_会議費	10_人件費
内容	ホ-ムペ-ジ維持費				
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考		
	広聴広報費	8640			
	《合計》*	8640			

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収書		No.20180202
上田 英俊 様		
金額	¥8,640 円	
	但 e-politics.jp 2月分	
	2018年2月27日	
	上記正に領収いたしました	
内 訳	円	〒938-0045 富山県黒部市田家新277番地の5 株式会社トヨックスソフトウエ TEL 0765-54-1121
税抜金額	円	
消費税額()%	円	



收受 平成30年4月5日
 決裁 平成30年4月9日
 処理 平成30年4月10日

整理番号	3158	事業概要*	広聴広報費		
使途項目*	03	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費			
内容	政治レポート⑧作成+新聞折込(3/26) (9300円)				
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考		
	広聴広報費	160,343			
	《合計》*	160,343			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 平成30年4月5日
 決裁 平成30年4月9日
 処理 平成30年4月10日

領 収 証

上田 英俊 様

平成 30年 3月 26日

¥ 160,343 -

但し 県政レポ-ト(8)印刷代、折込料

上記の金額正に領収いたしました



池原印刷所
 代表 池原 憲
 高山県下新川郡入善町入善3377
 TEL(0765)72-0158 FAX(0765)72-1147

お客様コードNo. XXXXXXXXXX

請 求 書

No. 13-1

30年 3月 25日 (25)

池 原 印 刷 所

代表 池原 憲

〒939-0626 下新川郡入善町入善3377
 TEL 0765-72-0158
 FAX 0765-72-1147

上田英俊 様

※ 振込先 / 池原印刷所 代表 池原 憲
 JAみな穂中央支店 (普) 1068350
 北陸銀行入善支店 (普) 0384941
 にいかわ信用金庫入善支店 (普) 0181673
 富山第一銀行入善支店 (普) 062676
 富山銀行入善支店 (普) 2122607

TEL: 0765-74-2526

毎度ありがとうございます。下記の通り御請求申し上げます。

※明細欄は税別金額です

前回御請求額	御入金額	繰越金額	御買上額	今回御請求額
			160,343	¥160,343

伝票日付	伝票No.	品名	数量	単位	単価	金額
	76	県政レポ-ト(8)色上中厚竹 1/2折	9,300	枚	10.20	94,860
		折込料(A3)北日本 3/26日折込	6,880	枚	6.20	42,656
		折込料(A3)読売他 3/26日折込	2,190	枚	5.00	10,950
		消費税等				11,877
		【合計】 (内消費税等)				160,343 (11,877)

上田英俊 県政レポート

明日のために！！
未来のために！！ ⑧



一本会議場にて一般質問

「56・58」豪雪以来の厳しい冬となり、春の到来が待ち望まれる日々ですが、皆様方にはご健勝のこととお慶び申し上げます。

定例県議会も「予算議会」の長丁場の議会でした。一般質問、2度の厚生環境委員会での質問を終え、新年度の準備に向けて元気に走り回っています。

平成30年度は任期最後の年となりますが、地に足を着けてじっくりと課題の解決に向けて頑張る所存です。より一層のご支援をよろしくお願ひ致します。

富山県議会議員 上田 英俊



一 石井知事ら県当局との予算折衝



一 国土交通省北陸地方整備局長との意見交換会

幹事長の仕事 一 予算折衝

4月1日から新しい会計年度がスタートするため、4月1日から逆算し予算審議、予算編成に向けて自民党議員会として、県当局、中央省庁、自民党本部等に対し、予算要望・折衝を行ってまいります。県当局に対しては、土木部、農林水産部所管の「道路改良」、「河川改修」、「土地改良」や教育委員会所管の「県立学校整備」や警察本部所管の「信号機設置」等の整備促進について折衝を行っています。

《えいしゅんの主張 一 あいの風とやま鉄道》

あいの風とやま鉄道の入善駅で、北陸新幹線の切符を購入する事が出来ます。入善駅で切符を買う事で、JR西日本からあいの風とやま鉄道に「売上手数料」が入ります。入善駅で切符を買う事が、あいの風とやま鉄道の経営を支えます！

＜教育＞

上田(英)議員

石井知事

義務教育の役割とは何か？学校とはどのような場であるべきか？

中央教育審議会によると、義務教育の役割は、①子ども達が、人格の完成を目的し、個性を伸ばして、可能性を開花させ、人生を幸せに送ることができ基礎を培うこと、②社会を担う人材として活躍できる基礎を培うこととされている。学校は、主体的に学ぼうとする子ども達と、その一人ひとりに向き合い、広えようとする志、情熱を持った教師がいる場であるべきだと考えている。

このため、富山県教育大綱においては、「子どもの可能性を引き出し、才能や個性を伸ばす教育の推進」を基本方針の一つに掲げ、①効果的な少人数教育や、②「社会に学ぶ【14歳の挑戦】」、③科学オリピック、④ふるさと教育などを積極的に進めている。

来年度、新たに部活動指導員を中学校に38名、スグール・サポート・スタッフを15市町村小・中学校各1名の合計30名配置し、教員の本業業務である授業準備や学習指導の時間をこれまで以上に確保できるようにしている。また、国の目標を前倒しして、スクール・カウンセラーを全ての小中学校に配置するとともに、スクール・ソーシャル・ワーカーも全ての中学校区に派遣するなど、外部人材の活用を一層進め、教員が子ども達と向き合う時間を確保できるよう勤めている。

上田(英)議員

県内高校の職業学科における、企業、自治体、関係団体との連携による共同研究や商品開発の実績はどうか？また、大学の寄附講座のように、資金や資材等の必要環境を整備し、「具体的には農業科と県森林振興センター、町、JA、土地改良区等が連携し」、テーマを設定するなどの高校生の研究が「ものづくり富士」や「とやまブランド」の維持につながると考えがどうか？

石井知事

職業学科、自治体、関係団体、企業等が連携し、共同研究や商品開発を行うことは、キャリア教育の一環として実社会の活動に触れ、勤労意識を養い、実践的な技術・技能も身に付けることができることから、県内の県立高校では積極的に取り組まれている。

昨年度は県立高校10校で21件の共同研究や商品開発が行われ、共同研究は、入善高校も参加しコシノフエザクラ等の増殖技術の研究を、富山大学や県の農林水産総合技術センター、中央植物園と共同で行っている。商品開発については、食料品や化粧品の商品開発をはじめ、キャラクタークターグッズや鉄道模型のデザインも行っており、いずれも商品化に結びついている。

偶数月の15日は「年金支給日」です。皆さんの財布を狙う「還付金詐欺」、「送り付け商法」、「オレオレ詐欺」等の“もうかるっちゃ詐欺”にご注意を！

〈再生可能エネルギー〉



上田(英)議員

入善町において、三井造船船が建設計画を進めている洋上風力発電の進捗状況と、富山県はどのように関わっているのか？



伍嶋商工労働部長

入善沖において三井造船船が設置を計画している洋上風力発電は、沖合600～800m、推進10～13mの地点に支柱を固定する着床式で、発電能力2千kWの風車を4基設置し、2020年度から20年間、商業発電を行う計画とされている。昨年7月から事前調査として、ボーリング調査など海域調査が実施されており、その調査結果を踏まえ、地元住民や関係機関に説明、協議のうえ、工事に着手するとされている。

国は、再生可能エネルギーを重要な低炭素の国産エネルギー源と位置づけ、導入を積極的に推進していることとしており、特に洋上風力発電については、中長期的には導入拡大は不可欠であるとしている。

事業化に向けては、漁業者、環境への配慮も必要であり、漁業関係者や地元自治体と十分協議のうえ、設置の検討を進めていただきたいと考えている。県としても、地元自治体や関係団体とも連携しながら、適切に対応したい。



上田(英)議員

土地改良区が管理する小水力発電について、発電用水利権を取得させることが農業基盤の充実につなげられるかと考えているが、県として発電用水利権の取得に向けた支援を行うべきかと考えているか？



芝田農林水産部長

発電用水利権の取得には、①河川に利用可能な水量があること、②発電後に発電用水を河川に確実に戻すための施設が必要となること、③河川の減水期間について、他の河川使用者と協議して同意を得ることなどの条件を全て満たす必要がある。

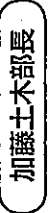
県としては、①必要な手順や留意点を解説したガイドブックの作成、②土地改良区等の発電事業者を対象とした相談窓口の設置、③作成したガイドブックを活用した研修会の開催などに取り組むこととしており、地域の実情に合った水利権の取得を支援したい。

〈道路・鉄道・水路〉



上田(英)議員

国道8号入善黒部バイパスの桐山～上野間において、国の平成28年度当初予算及び補正予算、平成29年度当初予算において措置された予算の推移と事業進捗率はどうか？また、現在の事業化区間の朝日町側への延伸のための手続きの手法と県の見解はどうか？



加藤土木部長

現在は入善町桐山から入善町上野間の現道拡幅区間2.1kmについての4車線化が進められ、事業費は、平成28年度予算で10億円、補正予算で6億円、今年度当初予算で12億5千万円が配分され、用地買収や改良工事などが促進されており、事業進捗率は、入善黒部バイパス全体で、約77%となる見込みである。

事業区間の延長については、当該区間の課題を整理したうえで、緊急性や優先度を考慮する必要があると考えているが、国において、現在事業中の区間の進捗状況や、今後の交通状況の変化、地域との合意形成などを踏まえて、検討されるものと考えている。



上田(英)議員

現在、改良が必要は踏切として法指定されている県及び市町村管理道路の踏切は何箇所あり、年間の程度のペースで事業が完了しているのか？また、法指定されていないが、拡幅の要望がある踏切は何箇所存在し、事業のスピードアップのために何か必要と考えているのか？



加藤土木部長

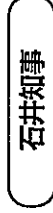
国土交通省では、改正踏切道改良促進法に基づき、「改良すべき踏切」として、県内では昨年1月に県道7箇所、市町村道8箇所、本年1月に市町村道1箇所、合計16箇所を指定しており、原則として平成32年度までに対策を終えることとしている。

また、これらの法指定された踏切以外に、県管理道路では、県道吉原入善線の「田中踏切」など9箇所に進捗状況としては、平成31年度は県道入善朝日線の「第4北陸街道踏切」など4箇所が完成する見込みである。また、拡幅の要望をいただいている。整備のスピードアップを図るため、踏切の統廃合の調整が必要になる場合もあるが、自動車や歩行者の交通量や前後の道路状況等から緊急性や優先度を十分検討した上で、県や県、鉄道事業者などで構成する「踏切道調整連絡会議」の場を活用し、鉄道事業者と速やかに合意形成できるように、協議、調整を進めたい。



上田(英)議員

あいの風とやま鉄道の経営状況をどのように分析し、今後どのような対策をとっていくのか？過去からの北陸新幹線等のチケットの購入による売上手数料の推移はどうか？



石井知事

あいの風とやま鉄道の平成28年度の1日あたりの利用者数は40,338人で、年間目標を上回る結果となり、経営安定基金からの支援もあり、3期連続の黒字となった。しかし、今後人口減少などの影響を考慮すると、より一層の利用促進を図るなど経営安定に取り組んでいく必要がある。

このため、あいの風鉄道では、新旅客案内システムによる利用者への情報提供の充実や交通ICカードのサービスエリア拡大、JR切符を販売する駅窓口の営業時間の見直しやクレジットカード決済の導入等、利便性の向上に取り組んできた。

JR切符の売上手数料については、新幹線開業効果もあって平成27年度の実績は約5,300万円、平成28年度は、約4,600万円と約15%程度減少したものの、平成29年度12月末までは約3,800万円であり、前年同様にとり約8%程度増加している。



上田(英)議員

ゲリラ豪雨や農村集落の湿住化による雨水や生活排水の流入、道路の舗装化等が原因で、水路幅が狭い下流部、特に鉄軌道のアンダー部分において、溢水する箇所が県内各地に見られる。各農林振興センターが窓口となり、県内全体の溢水箇所を総点検するなど集中的な解決を図り、地域住民の生活を守ることが必要と考えるか？



芝田農林水産部長

県では、管理者である土地改良区を通じて、農地等への被害状況やその原因を調査した上で、緊急度の高い地域から優先して、土地改良区や市町村と連携し、順次、改修等を進めている。

また、近年、鉄軌道等のアンダー部分の被害については、鉄軌道事業者などの関係機関と密接に連携し、溢水の原因分析や排水路の断面拡大などの対策の検討・協議を行っている。

今後、農林振興センターが中心となり、土地改良区や市町村と連携して、ポトルネック箇所の洗い出しを行うた上で、適切な役割分担の下、効果的な被害防止策を進めてまいりたい。

えいしゅんの想い ―ホームページ更新中！―

「夜間中学校」 2018.03.07

東京スカイツリーが夕陽に染まる頃、学校の正門を部活動を終えた中学生と入れ替わるように、人々が校舎に吸い込まれていく。年齢も国籍もバラバラな夜間中学で学ぶ生徒達である。視察に訪れた足立区立第4中学校での夜間学級の歴史は古く、昭和26年に、東京都教育委員会の認可を受け、昭和30年には、私村謙三文都大臣が、生徒と教師の激励に訪ねた。戦後、中学校が義務教育となったにもかかわらず、貧困を主な理由として、同級生と一緒に学ぶ機会がなかった生徒が大半であった。今、夜間中学校で学ぶ生徒は、引きこもり等で不登校となった10代の児童。戦後の混乱期に、義務教育を終了出来なかった80代の高齢者。国内紛争から逃れ、難民認定を受けた外国人。

1人1人の事情は異なるが、全員が生徒である。唯一の共通点は、学ぶ姿勢である。失われた時間と得る事が出来なかった教育機会を取り戻すために、全員が真剣に学んでいる。それに応えようと教師も熱を込める。その場面に心を打たれた。

「義務教育とは何か？」、「学校とはどのような場か？」との問いが込み上げてきた。小学生であっても、大人と同じように、学校で嬉しい事も、悲しい事もあるだろう。明日が待ち遠しい日もあれば、毎日が日曜日を願う日もあるだろう。

しかしながらである。「学校は行きたくない所！」であるべきと強く認識した。

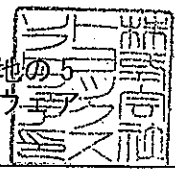
上田英俊事務所 ☎74-2526(お気軽にどうぞ)
E-mail: [redacted] ホームページ更新中

※この「県政レポート」は自民党県議会議員会の政務調査活動の一環として発行しています。

整理番号	3159	事業概要*	広報活動費			
使途項目*	03	01_調査研究費	02_研修費	03_広報活動費	04_要請陳情等活動費	05_会議費
		06_資料作成費	07_資料購入費	08_事務所費	09_事務費	10_人件費
内容	ホームページ維持費(3月分)					
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考			
	広報活動費	8640				
	《合計》*	8640				

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収書		No.20180302
上田 英俊 様		
金額	¥8,640 円	
	但 e-politics.jp 3月分	
	2018年3月27日	
	上記正に領収いたしました	
内 訳	円	〒938-0045
税抜金額	円	富山県黒部市田家新277番地の5
消費税額(%)	円	株式会社トヨックスソフトウ
		TEL 0765-54-1121



收受 平成30年4月5日
 決裁 平成30年4月9日
 処理 平成30年4月10日

整理番号	3160	事業概要*	広報広報費		
使途項目*	03	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	政治レポート① 3000部制作				
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考		
	広報広報費	46008			
	《合計》*	46008			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 平成30年4月5日
 決裁 平成30年4月9日
 処理 平成30年4月10日

領 収 証


上田 英俊 様

平成 30年 3月 30日

¥ 46,008 -

但し 県政レポート(9) 3,000枚
上記の金額正に領収いたしました

収 入
印 紙


池原印刷所
 代表 池原 憲文
 富山県下新川郡入善町大膳3877
 TEL(0765)72-0158 FAX(0765)72-1147

請 求 書

お客様コードNo. XXXXXXXXXX

30 年 3 月 30 日 (25)

No. 1-

池 原 印 刷 所

〒939-0626 下新川郡入善町大膳3877
 TEL 0765-72-0158
 FAX 0765-72-1147

上田英俊 様

※ 振込先 / 池原印刷所 代表 池原 憲文
 JAみな穂中央支店 (普) 1068350
 北陸銀行入善支店 (普) 0384941
 にいかわ信用金庫入善支店 (普) 0181673
 富山第一銀行入善支店 (普) 062676
 富山銀行入善支店 (普) 2122607

TEL: 0765-74-2526
 毎度ありがとうございます。下記の通り御請求申し上げます。

※ 明細欄に別金額です。

前回御請求額	御 入 金 額	繰 越 金 額	御 買 上 額	今 回 御 請 求 額		
			46,008	¥46,008		

伝票日付	伝票No.	品 名	数 量	単 位	単 価	金 額
	99	県政レポート(9)色上中厚薄紅 2ツ折 消費税等	3,000	枚	14.20	42,600 3,408
		【合 計】 (内消費税等)				46,008 (3,408)

上田英俊県政レポート

明日のために！
未来のために！

一 厚生環境委員会報告

県議会では、議員は1つの常任委員会に所属します。上田英俊は、任期の後半の2年間、厚生環境委員会に所属しています。その所管は「医療」、「福祉」、「健康」、「公衆衛生」、等の厚生部と「芸術・文化」、「環境」、「消費者行政」等の生活環境文化部となります。

委員会は、基本的には定例会前と定例会中の年8回(現地視察等を除く)開会されます。「議員の仕事は県当局に質問すること！」をモットーに全ての機会で見聞しています。

平成29年

6月6日 「競争体験者等による「語り部派遣事業」」〈厚生企画課〉

「医師不足対策」〈医師・看護職員確保対策班〉

6月26日 「静脈産業」〈廃棄物対策班〉

「医療提供・救急医療体制」〈医務課〉

9月7日 「「山の日」記念全国大会」〈自然保護課〉

「国民健康保険」〈医療保険班〉

「健康寿命延伸」〈健康課〉

9月20日 「学芸員」〈文化振興課〉

「子育て応援券」〈子育て支援班〉

11月24日 「障害者の就労促進」〈障害福祉課〉

「個人開業医への支援」〈医療政策班〉

12月12日 「公衆浴場の現状と対策」〈生活衛生課〉

「とやまPET画像診断センターの現状」〈医務課〉

平成30年

2月21日 「自殺対策」〈健康課〉

「黒部川運携排砂」〈環境保全課〉

3月22日 「薬用植物振興」〈振興開発班〉

「消費者行政」〈消費生活班〉

上田英俊事務所 074-2526(お気軽にどうぞ)
E-mail: [redacted] ホームページ更新中

※この「県政レポート」は自民党県議会議員会の政務調査活動の一環として発行しています。

3カ年で対策完了要望

県立学校修繕 30億円確保働き掛け

自民党県議会議員会の上田英俊幹事長と武田慎一政調会長は11日、県議事堂で倉見、県立学校の修繕に約30億円が必要とし、今年度を含めて3カ年で対策が

完了するよう単年度当たり10億円の予算確保を県に働き掛ける方針を示した。今年度分は当初予算8億円に加え、自民の提案で9月補正予算案に2億円が盛り

り込まれた。上田幹事長は分野を問わずメリハリの利いた予算編成が重要とし「富山を背負う人材を育成する点において、力を入れて学ぶ環境を整備するといったことで働き掛けていきたい」と指摘した。

▲富山新聞 平成29年9月12日

5歳ごとに1万円引き

PET画像診断センター 検診促進を図る

厚生環境委員 県側はとやまPET画像診断センターの利用促進を図るため、今年度(45〜49歳の5歳ごと)に利用者には検診料を1万円割引にする制度を新設したと説明した。県側は同センターの利用者数が昨年度は3392人、今年度は11月末現在で3325人と、2014年度から減少傾向にあり、今年度から新たにがん検診をPRするパンフレットの作製や、商工団体の会報での広報、県政番組や県民環での検診の紹介に取り組みなどを報告した。

県内の検診が昨年は93施設となり、01年の185施設から半減したと説明。温水管ボイラーや配管設備などの改善へ補助を実施し、入管商工会などが行う

講師リレーで勉強会 29日に第1回

上田幹事長は会派の政策立案能力や議員の質問力を上向きにする一環として、講師が自由にテーマを設定し、今回の講師も紹介する勉強会を新たに立ち上げるとした。月1回のペースでの開催を目指す。初回は29日に富山市の自民民主党で、県商工会議所連合会の高木繁雄会長を招く。上田幹事長は「見識の高い話を通して学習の向上を図りたい」と述べた。8月に初開催した富山への出向経験のある中央官僚との意見交換会「フタツキ会」について、今後も定期的に開きたいとした。

▲富山新聞 平成29年9月12日

黒部川ダム運携排砂で、今年度の目標量が過去最多の160万立方メートルとされたことに対し、県産団体が懸念する声が上がっているとした。実施規模の国土交通省と関西電力に対し、環境負荷の少ない方法を求めるように求めるとした。上田英俊氏が述べた。

▲富山新聞 平成30年2月22日

医師の時間外6.6時間減

県側は、県立中央病院に勤務する医師の時間外勤務が、昨年度は1人当たり平均で月48.2時間となり、前年度から6.6時間減ら

した。医師の増加や職種の役割分担を図ったこととを理由に挙げた。上田英俊氏(自民)への答弁。

▲富山新聞 平成29年6月27日

産直産物活性化センターで富山産の畜産4人が就職の職業体験を行ったこと、今後も上田英俊氏(自民)が努めた。

▲富山新聞 平成29年12月13日

〈裏面もごらんください〉

0.7%増の4万1449人

あいの風鉄道1日当たり利用者

県議会が月定例会を以て、本会議を再開し、議員一般質問した。石井隆一知事はあいの風と美鉄道の今年度12月までの1日当たりの利用者が4万1449人で前年度同期比0.7%増とし「開業3年目もおおむね順調に推移している」と強調した。利用促進に向け、新年度以降に着手する富山駅高架下の開発や富山-富山の新駅整備を提案することだ。上田英俊氏(自民)の発弁。(3面に掲載記事)

県議会一般質問

知事「3年目も順調」

石井知事は「事前の予想よりうまくいっているが、人口減などを考慮すると利用促進、発着定に取組む必要がある」と指摘した。あいの風と美鉄道が利用者向上や駅グッズを自指して、2019年度の観光列車の導入をはじめ、自動販売機やコインロッカー

の設置などに取組むこと、を紹介した上で、ここに利用促進が図られることがひとポイントになると述べた。手資料収入100万円。石井知事は、あいの風と美鉄道での1日初発乗降の手資料収入が今年度12月

時点で3800万円、前年度同期は3000万円増と説明した。15年度が5300万円、16年度が4600万円だった。上田氏が質問した。

▲富山新聞
平成30年3月3日

県議会特別委

60歳以上労働者3万人超

8年間で1.5倍 シルバークー会員減

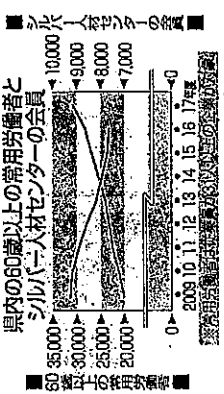
県内の60歳以上の常用労働者は3万人を突破。過去8年間で1.5倍に増えた。定年の廃止や年齢の引き上げ、継続雇用制度の定着が要因。一方で、働く意欲のある高齢者の呼び皿になつてきたシルバークー会員の年々減少している。2日、県議会特別委員会(労働分科委員)で、上田英俊氏(自民)の質問に舟橋泰也労働政策課長が答えた。

上田氏は、企業の人不足が深刻化する中、高齢者の活用は欠かせないと指摘。昨年、労働政策課が企業に働き手として60歳以上の雇用確保の導入を促した。労働政策課は、従業員51人以上の1768社を対象に、富山労働局が昨年実施した調査の結果を紹介。定年は60歳に据え置いた上で、再雇用制

度を導入しているのが1529社(86.4%)で最も多く、定年は65歳以上したのは209社(11.8%)、定年を廃止したのは1社(0.2%)だった。雇用確保の仕組みが整ってきただけで、2017年の60歳以上の常用労働者は3万329人となり、09年の2万1000人から大きく増加した。

こうした状況に反比例するとして、シルバークー会員の会員は少ななっている。会員の拡大に努めていると述べた。

▲北日本新聞
平成30年2月3日



この状況に反比例するとして、シルバークー会員の会員は少ななっている。16年は7647人で、09年の9238人から約割減した。特に企業で働き続けた高齢者になった65歳未満の減少が目立つという。一方で、70歳以上の会員は増加傾向にある。労働政策課長は「短期の仕事をした高齢者にとってシルバークー会員は生きがいの場にな

省庁職員と意見交換会

8月 人脈づくり初の試み

県議会自民党議員会は8月21日、県に出向した経験のある中央省庁の職員との意見交換会を開く。初めての試みで、議員一人一人に人脈づくりを促し、政策立案能力の向上につなげるのが狙い。上田英俊幹事長が12日、県議事堂で会見を発表した。政調会の部会ごとに関係

する東京・豊洲の省庁を訪ね、意見交換のほか、政策に関する意見交換を行う予定。石井隆一氏が知事に就任して2004年以降、富山県で勤務したところを冒険30、40人に参加を呼び掛ける。意見交換会を企画した埴田について、上田幹事長は「小泉政権のころから意見交換の

場が少ななっていた。多くの人と情報交換することが政治活動の支えになるはずだ」と強調。年3回の割合で続けたい方針を示した。

▲北日本新聞
平成29年6月13日

外国人実習制度等に関する条件を満たせば、実習期間が従来の3年から5年に延長されることや、県内では約450社、4000人強が実習に取り組むべく、トムム人が拡大傾向にあることなど富山の現状を紹介した。

▲富山新聞
平成29年9月15日

小水力の改良区向けにガイド本
水利権の取得を解説
老田豊隆水産部長は、農薬用水に設置された小水力発電に関し、農閑期にも十分な水量で発電ができるよう水利権の取得を目指す。土地改良区を支援するため、今夏をめどに手順や留意点を解説するガイドブックを策定することだ。相談窓口も設ける。
農薬用水を再利用した小水力発電は県内26所。このうち、土地改良区の運営管理が16所とした。発電量は571.6万キロワット時とした。
鉄道を構想する農薬用水の漏水対策を進めるため、豊林振興センターを中心に市町村や土地改良区と連携し、漏水箇所の点検を進めることだ。いずれも上田氏が質問した。

▲富山新聞
平成30年3月3日

整理番号	3/61	事業概要*	資料購入費		
用途項目*	07	01_調査研究費 02_研修費 03_広聴広報費 04_要請陳情等活動費 05_会議費 06_資料作成費 07_資料購入費 08_事務所費 09_事務費 10_人件費			
内容	富山 毎月訪問 (2月分)				
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額 (円) *	備 考		
	資料購入費	6165			
	《合 計》*	6165			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徹し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 平成 30 年 4 月 5 日
 決裁 平成 30 年 4 月 9 日
 処理 平成 30 年 4 月 10 日

領収証

18年 02月分 年 月 日 No. 025716

お名前 上田 英俊 様

ご住所 入善町入膳 5 5 3 5 7区

繰越額

合計金額 3,072

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072



富山新聞販売 (株)

黒部センター入善支所
黒部市堀切新 3 3 6 - 6
TEL (0765) 52-5311
FAX (0765) 52-5221

集金担当

1月から紙面を刷新し地域に密着した多彩な
連載をスタートさせ地元の話題を充実させます。

領収証

入膳 5535

2018年 2月分

お問合せNo. 396

(1) 49.00集金

上田 英俊 (ヘアーサロン) 様

銘柄名	部数	金額	備考	合計金額
毎日新聞	1	3,093		3,093 円

お支払いにつきましては口座引き落とし
又はカード決済も可能です

北陸中日 朝日 毎日 産経新聞
村椿新聞店
代表 村椿 祐二
TEL 0765-72-4560



整理番号	3162	事業概要*	資料購入費		
使途項目*	07	01_調査研究費 ・ 02_研修費 ・ 03_広聴広報費 ・ 04_要請陳情等活動費 ・ 05_会議費 06_資料作成費 ・ 07_資料購入費 ・ 08_事務所費 ・ 09_事務費 ・ 10_人件費			
内容	富士 毎月(3月分)				
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考		
	資料購入費	6165			
	《合計》*	6165			
《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)					

收受 平成 30 年 4 月 5 日
 決裁 平成 30 年 4 月 9 日
 処理 平成 30 年 4 月 10 日

領収証

18年 03月分 年 月 日 No. 025716

お名前 上田 英俊 様

ご住所 入善町入膳 5 5 3 5 7区

繰越額

合計金額 3,072

上記金額正に領収致しました。

銘柄	部数	金額
富山新聞	1	3,072



富山新聞販売 (株)

黒部センター入善支所
 黒部市堀切新3 3 6 - 6
 TEL (0765) 52-5311
 FAX (0765) 52-5221

集金担当

「富山新聞 お友達紹介キャンペーン」実施中。
 新規購読者紹介でギフト券5千円分ゲット!

領収証

2018年 3月分

入膳 5535

お問合せNo. 396

(1) 49.00集金

上田 英俊 (ヘアーサロン) 様

銘柄名	部数	金額	備考
毎日新聞	1	3,093	

合計金額 3,093 円

お支払いにつきましては口座引き落とし
 又はカード決済も可能です

北陸中日 朝日 毎日 産経新聞
 村椿新聞店
 代表 村椿 祐二
 TEL 0765-72-4560



整理番号	3163	事業概要*	専断地代			
使途項目*	08	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費	03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費	05_会議費 10_人件費
内容	専断地代(1月~3月) ※50%取上					
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考			
	専断地代	15,000				
	《合計》*	15,000				

《領収書貼付枠》 (原則、領収書を徴し、重ならないように貼付すること。枠内に貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。)

領収証 上田英俊 様 No. _____

金額 973,000.00円

但土地年貢代 平成30年1月~3月分

内 訳
現金 _____
小切手 _____
手 形 _____
消費税額等(%) _____


H30年3月14日 上記正に領収いたしました



9R1814

收受 平成30年4月5日
決裁 平成30年4月9日
処理 平成30年4月10日

事務所賃貸料覚書

富山県議会議員上田英俊（以下、「甲」という。）と、（以下、「乙」）とは、事務所の土地使用料について、次の事項により覚書を締結する。

（目的物件）

第1条 甲は、乙からの借受け物件を使用する。

（1）所在地 下新川郡入善町上野 1320

（2）構造 コンテナ3ヶ

（3）面積

（用途）

第2条 甲は、前条の建物を、富山県議会議員上田英俊事務所兼上田英俊後援会事務所として使用し、その他の用途には使用しない物とする。

第3条 使用賃借の期間は、平成21年4月1日から平成22年3月31日までとする。

第4条 賃貸料は、月額10,000円とする。

第5条 なお、甲・乙からの申し出がない限り自動更新とする

平成21年4月1日

甲 下新川郡入善町入膳5535番地

富山県議会議員

上田 英俊

乙 



整理番号	3164	事業概要*	電気使用料
使途項目*	08_事務所費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費 03_広聴広報費 08_事務所費 04_要請陳情等活動費 09_事務費 05_会議費 10_人件費
内容	事務所 電気代2月分		
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
	電気代	3623	按分率:50%計上
	《合計》*	3623	

《領収書貼》

電気料金振込依頼書兼領収書

受取人	北陸電力株式会社		
平成 年 月 日	金額		円
30 2		7 2 4 7	
振込人 (ご契約名)	上田 英俊 事務所	消費税等相当額(再掲)	円
		536	
お支払期日	3月28日	精算額(再掲)	円

この日を過ぎますと延滞利息を申し受けます。
ご使用場所 入善町 上野 1321-5

お客さま番号 [REDACTED] 計算区 23

契約	金額 (円)	消費税等相当額 (再掲) (円)
211	7247	536
合計	7247	536

北陸電力株式会社
お客さまサービスセンター
TEL 0120-776453

上記金額を領収いたしました。
207304
領収日 附印
18.3.15
ローソン
5万円未満(消費税等相当額を除く)以上印紙貼付
(お客さま控)2485

- 収納印のないもの、金額を訂正したものは無効です。
- 本票により集金人が集金することはありません。
- 裏面もご覧ください。

貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。

收受 平成 30 年 4 月 5 日
決裁 平成 30 年 4 月 9 日
処理 平成 30 年 4 月 10 日

整理番号	8165	事業概要*	電話使用料
使途項目*	09_事務費	01_調査研究費 06_資料作成費	02_研修費 07_資料購入費
		03_広聴広報費 08_事務所費	04_要請陳情等活動費 09_事務費
		05_会議費 10_人件費	
内容	事務所 電話・FAX (50%を計上) 3月請求分		
上記事業に要した経費	経費の内容*	金額(円)*	備考
	事務所電話使用料	2624	5248*0.5 /
	事務所FAX使用料	2790	5581*0.5 /
	《合計》*	5414	/

《領収書貼付枠》 (原則、	電話料金等払込受領証 西日本ご利用分	電話料金等払込受領証 西日本ご利用分	貼付しきれない場合は、別紙に整理すること。
	ご請求先氏名 上田 英俊 様 お客様番号 2018年 3月ご請求分 金額(円) ¥5,248- 受取人 NTTファイナンス株式会社 お問い合わせ先 (無料) 0800-3335550 収入印紙貼付欄 (金融機関・CVS用)→お客様	ご請求先氏名 上田 英俊 様 お客様番号 2018年 3月ご請求分 金額(円) ¥5,581- FAX 受取人 NTTファイナンス株式会社 お問い合わせ先 (無料) 0800-3335550 収入印紙貼付欄 (金融機関・CVS用)→お客様	
	収受 平成 30 年 4 月 5 日 決裁 平成 30 年 4 月 9 日 処理 平成 30 年 4 月 10 日		